



天 理 大 学 学 則

令和 6 年 4 月 改正

第 1 章 総 則

第 1 条 本大学は、教育基本法及び学校教育法に則り、天理教教義に基づいて、広く知識を授けるとともに深く専門の学芸を教授研究し、もって人類の福祉と文化の発展に貢献する人材、殊に世界布教に従事すべき者を育成することを目的とする。

第 1 条の 2 本大学は、その教育研究水準の向上を図り、前条の目的を達成するため、本大学における教育研究活動等の状況について自ら点検評価を行う。

2 前項の点検評価項目及び実施体制に関する規程は、別に定める。

第 1 条の 3 本大学は、授業の内容及び方法の改善を図るため、組織的な研修及び研究を行う。

第 2 条 本大学に、人文学部・国際学部・体育学部及び医療学部を置く。

2 人文学部に、次の学科を置く。

- (1) 宗 教 学 科
- (2) 国文学国語学科
- (3) 歴史文化学科
- (4) 心理学科
- (5) 社会教育学科
- (6) 社会福祉学科

3 国際学部に、次の学科を置く。

- (1) 韓国・朝鮮語学科
- (2) 中国語学科
- (3) 英米語学科
- (4) 外国語学科
- (5) 国際文化学科
- (6) 日本学科

4 体育学部に、次の学科を置く。

体育学科

5 医療学部に、次の学科を置く。

- (1) 看護学科
- (2) 臨床検査学科

第 2 条の 2 各学部、学科の教育研究上の目的は、別表第 1 のとおりとする。

第 2 条の 3 本大学に、大学院を置く。

2 大学院に関する規程は、別に定める。

第3条 本大学の収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科	入学定員	収容定員
人文学部	宗 教 学 科	20名	80名
	国文学国語学科	40名	160名
	歴史文化学科	50名	200名
	心理学科	40名	160名
	社会教育学科	40名	160名
	社会福祉学科	50名	200名
国際学部	韓国・朝鮮語学科	40名	160名
	中国語学科	40名	160名
	英米語学科	60名	240名
	外国語学科	60名	240名
	国際文化学科	50名	200名
	日本学科	40名	160名
体育学部	体育学科	240名	960名
医療学部	看護学科	70名	280名
	臨床検査学科	30名	120名

第4条 本大学各学部の修業年限は、4年とする。

第5条 本大学に全学教育推進機構を置く。

第5条の2 本大学に国際交流センターを置く。

- 2 本大学に情報ライブラリーを置く。
- 3 本大学に社会連携センターを置く。

第 2 章 職 員 組 織

第6条 本大学に学長を置く。

- 2 学長は、校務を掌り所属職員を統督する。
- 3 学長は、学内の諸会議体の審議結果を参酌した上で、法律が定める事項及び理事会から委任された教育・研究に関する事項を決定し実行する責任を負う。

第7条 本大学に副学長を置くことができる。

- 2 副学長は、学長を助け、命を受けて校務を掌る。

第8条 本大学に学部長を置く。

2 学部長は、当該学部の教授会を代表し、学部の運営にあたる。

第9条 本大学の学科及び課程にそれぞれ主任を置き、主任は学科及び課程の事務を処理する。

第10条 本大学に教授、准教授、講師、助教、助手及び事務職員を置く。

2 本大学に必要な応じ、特任教授、特任准教授、特任講師を置く。

3 教員及び事務職員に関する規程は、別に定める。

第11条 事務組織は、事務職員によることを原則とするが、その事務の性質上、教員がこれを兼務することがある。

第12条 本大学各学部及び附属おやさと研究所に教授会を置く。

2 教授会は、専任の教授、准教授、講師及び助教（特任教授、特任准教授、特任講師を除く）をもって組織する。

3 各学部教授会は、学長が次に掲げる事項について決定を行うに当たり意見を述べるものとする。

(1) 学部学生の入学及び卒業に関する事項

(2) 学部学生の学位授与に関する事項

(3) 前2号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定める事項

4 各教授会は、前項に規定するもののほか、学長及び学部長その他の教授会が置かれる組織の長（以下この項において「学長等」という。）が掌る教育研究に関する事項について審議し、及び学長等の求めに応じ、意見を述べることができる。

5 各学部教授会及び附属おやさと研究所教授会に関する規程は、別に定める。

第13条 本大学に、全学協議会を置く。

2 全学協議会は、次の構成員をもって組織する。

(1) 学長

(2) 副学長

(3) 各学部長

(4) 各大学院研究科長

(5) 附属天理図書館長、附属おやさと研究所長及び附属天理参考館長

(6) 各学部より選出された 教授 各1名

(7) 事務局長

- (8) 事務部門の長のうち学長の指名する者2名
- 3 全学協議会は、全学的な教育研究及び運営に関わる次の事項について審議する。
- (1) 学生の入学及び卒業の方針に関する事項
 - (2) 学位授与の方針に関する事項
 - (3) 大学の研究組織、施設の設置・廃止及び制度、機構の整備・改変に関する事項
 - (4) 学則その他重要な規程の制定及び改廃に関する事項
 - (5) 名誉教授に関する事項
 - (6) 大学の教育研究上の目的を達成するための予算、人事等の基本計画に関する事項
 - (7) 教育課程編成の基本方針に関する事項
 - (8) 教育内容及び授業方法の改善に関する事項
 - (9) 学生の生活、厚生、進路等の指導・支援及び賞罰に関する事項
 - (10) 大学の自己点検・評価に関する事項
 - (11) その他大学の教育研究及び運営に関する重要事項
- 4 全学協議会に関する規程は、別に定める。

第 3 章 学年・学期及び休業日

第 14 条 学年は、4月1日に始まり翌年3月31日に終る。

第 15 条 学年を次の2学期に分ける。

春学期 4月1日から9月30日まで

秋学期 10月1日から翌年3月31日まで

第 16 条 休業日は、次のとおりとする。

- (1) 日曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日
 - (2) 天理教祭日 4月18日 10月26日 1月26日
 - (3) 創立記念日 4月23日
- 2 夏期休業、冬期休業、春期休業については、学長が全学協議会の議を経て定めることができる。
- 3 学長は、必要があると認めるときは、前2項に掲げる休業日を変更すること

ができるほか、臨時に休業日を置くことができる。

- 4 学長は、必要があると認めたときは、休業日であっても授業を実施することができる。

第 4 章 教 育 課 程

第 17 条 本大学の授業科目の区分は、総合教育科目及び専門教育科目とする。

第 18 条 本大学の授業科目及び単位は別表第 2 に定めるとおりとし、天理大学履修規則によって履修しなければならない。

第 18 条の 2 1 年間の授業を行う期間は、定期試験等の期間を含め、35 週にわたることを原則とする。

第 19 条 授業科目の単位数は、1 単位の履修時間を教室内及び教室外をあわせて 45 時間とし、次の基準により計算する。

- (1) 講義及び演習については、15 時間から 30 時間の授業をもって 1 単位とする。
- (2) 実験・実習及び実技については、30 時間から 45 時間の授業をもって 1 単位とする。
- (3) 1 の授業科目について、講義、演習、実験・実習及び実技のうち 2 以上の方法の併用により行う場合は、その組み合わせに応じ、前 2 号に規定する基準を考慮した時間の授業をもって 1 単位とする。

2 前項の 1 単位の計算基礎となる授業時間については、教授会及び全学協議会の議を経て、学長がこれを決定する。

第 20 条 授業科目を履修し試験に合格した者には、所定の単位を与える。

第 21 条 授業科目の試験の成績は、A+・A・B・C・F の 5 種の評語をもって表わし、A+・A・B・C を合格とする。

第 22 条 本大学が教育上有益と認めるときは、別に定めるところにより他の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、60 単位を超えない範囲で本大学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

2 前項の規定は、本大学の協定又は認定する外国の大学又は短期大学に留学する場合及び外国の大学又は短期大学が行う通信教育における授業科目を我が国において履修する場合について準用する。

第 22 条の 2 本大学が教育上有益と認めるときは、短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本大学における授業科目の履修とみなし、別に定めるところにより単位を与えることができる。

2 前項により与えることができる単位数は、前条第 1 項及び第 2 項により本大学において修得したものとみなす単位数と合わせて 60 単位を超えないものとする。

第 23 条 本大学が教育上有益と認めるときは、本大学に入学する前に大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位（科目等履修生として修得した単位を含む。）を、本大学に入学した後の本大学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

2 本大学が教育上有益と認めるときは、本大学に入学する前に行った前条第 1 項に規定する学修を、本大学における授業科目の履修とみなし、別に定めるところにより単位を与えることができる。

3 前 2 項により修得したものとみなし、又は与えることのできる単位数は、編入学、転学等の場合を除き、本大学において修得した単位以外のものについては、第 22 条第 1 項及び第 2 項並びに前条第 1 項により本大学において修得したものとみなす単位数と合わせて 60 単位を超えないものとする。

第 24 条 本大学を卒業し、教育職員免許法及び同施行規則に定める科目、単位を修得した者は、下表に示す教育職員免許状を取得することができる。

学 部 名	学 科 名	免 許 状 の 種 類	
		種 類	免 許 教 科
人 文 学 部	宗 教 学 科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	宗 教
	国文学国語学科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	国 語
	歴 史 文 化 学 科	中学校教諭一種免許状	社 会
高等学校教諭一種免許状		地 理 歴 史	
国 際 学 部	韓 国 ・ 朝 鮮 語 学 科	高等学校教諭一種免許状	韓 国 ・ 朝 鮮 語
	中 国 語 学 科	高等学校教諭一種免許状	中 国 語

	英米語学科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	英 語
	外国語学科	高等学校教諭一種免許状	スペイン語
	国際文化学科	中学校教諭一種免許状	社 会
高等学校教諭一種免許状		公 民	
体 育 学 部	体育学科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	保健体育

第 25 条 本大学を卒業し、図書館法及び同施行規則に定める図書館に関する科目、単位を修得した者は、図書館司書となる資格を取得することができる。

第 26 条 教育職員免許状を取得した者で、学校図書館司書教諭講習規程に定める科目、単位を修得した者は、学校図書館司書教諭となる資格を取得することができる。

第 27 条 本大学を卒業し、博物館法及び同施行規則に定める博物館に関する科目、単位を修得した者は、博物館学芸員となる資格を取得することができる。

第 28 条 社会教育法及び社会教育主事講習等規程に定める社会教育に関する科目、単位を修得した者は、社会教育主事となる資格及び社会教育士の称号を取得することができる。

第 29 条 人文学部社会福祉学科を卒業し、社会福祉士及び介護福祉士法及び同施行規則に定める科目、単位を修得した者は、社会福祉士の国家試験受験資格を取得することができる。

第 30 条 人文学部社会福祉学科を卒業し、精神保健福祉士法及び同施行規則に定める科目、単位を取得した者は、精神保健福祉士の国家試験受験資格を取得することができる。

第 31 条 医療学部看護学科を卒業し、保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める科目、単位を取得した者は、看護師国家試験受験資格を取得することができる。

第 32 条 医療学部臨床検査学科を卒業し、臨床検査技師等に関する法律に規定する学校として指定を受けた科目、単位を取得した者は、臨床検査技師の国家試験受験資格を取得することができる。

第 5 章 入学・留学・休学及び退学

第 33 条 入学期は、学年の始めとする。

第 34 条 第 1 年次に入学することのできる者は、次の各号の一に該当する者でなければならない。

- (1) 高等学校を卒業した者（中等教育学校の後期課程を含む）
- (2) 通常の課程による 1 2 年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者を含む）
- (3) 外国において、学校教育における 1 2 年の課程を修了した者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 大学入学資格検定規程により文部科学大臣の行なう大学入学資格検定に合格した者
- (7) その他本大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達した者

第 35 条 入学志願者に対しては、別に定めるところによって、選考を行なう。

第 36 条 入学志願者は、指定の期日までに所定の書類を提出し、別に定める検定料を納入しなければならない。

第 37 条 入学試験に合格した者で、指定の期日までに所定の誓約書（本人及び保証人の署名捺印を要す）等を提出し、入学金・授業料・教育設備充実費・その他を納入した者は、入学を許可する。

2 前項の保証人は、父母（父母なき者はこれに代わる親族等）とする。

第 38 条 別に定めるところによって選考のうえ、編入学を認めることがある。

第 39 条 本大学在学中は、他学科に転ずることはできない。

第 40 条 学生が、本大学の協定又は認定する外国の大学へ留学するときは、別に定めるところにより願出しなければならない。

第 40 条の 2 外国の大学に籍を置く外国人学生の受入れ及びその取扱いについては、別に定める。

第 41 条 学生が、疾病その他やむを得ない事由により 2 ヶ月以上欠席するときは、本人及び保証人連署のうえ、学部長に願出でてその許可を得て休学することができる。ただし、疾病の場合は医師の診断書を添付しなければならない。

2 前項の事由のある場合において、特に必要があると認められた者には、休学を命ずることができる。

3 休学期間は当該年度以内とし、特別の事由がある場合は、別に定めるところによってその期間延長を認めることができる。ただし、通算4年を超えることができない。

第42条 学生は、8年を超えて在学することはできない。

2 前条の休学期間は、原則として在学年数に通算しない。

第43条 学生が、疾病その他やむを得ない事由により退学するときは、本人及び保証人連署のうえ、学長に願い出て、その許可を得なければならない。

第 6 章 卒業及び学位

第44条 4年以上在学し、次の各号に定める単位について、天理大学履修規則に定めるところにより修得した者には、教授会の議を経て学長が卒業を認定し、卒業証書を授与し、あわせて学士の学位を授与する。

- | | |
|----------|---------|
| (1) 人文学部 | 124単位以上 |
| (2) 国際学部 | 124単位以上 |
| (3) 体育学部 | 124単位以上 |
| (4) 医療学部 | 124単位以上 |

第45条 卒業期は、学年の終りとする。

第46条 本大学が授与する学士の学位に付記する専攻分野の名称は、次の各号に定めるとおりとする。

- | | | |
|-----------------|-----------------|--------------------|
| (1) <u>人文学部</u> | <u>宗教学科</u> | <u>宗 教 学</u> |
| | <u>国文学国語学科</u> | <u>国 文 学</u> |
| | <u>歴史文化学科</u> | <u>歴 史 文 化 学</u> |
| | <u>心理学科</u> | <u>心 理 学</u> |
| | <u>社会教育学科</u> | <u>社 会 教 育 学</u> |
| (2) <u>国際学部</u> | <u>社会福祉学科</u> | <u>社 会 福 祉 学</u> |
| | <u>韓国・朝鮮語学科</u> | <u>韓 国 ・ 朝 鮮 語</u> |
| | <u>中国語学科</u> | <u>中 国 語</u> |
| | <u>英米語学科</u> | <u>英 語</u> |
| | <u>外国語学科</u> | <u>タ イ 語</u> |

		インドネシア語
		ドイツ語
		フランス語
		ロシア語
		<u>スペイン語</u>
		ブラジルポルトガル語
	<u>国際文化学科</u>	<u>国際文化学</u>
	日本学科	日本学
(3) 体育学部	体育学科	体育学
(4) 医療学部	看護学科	看護学
	臨床検査学科	臨床検査学

第 7 章 科目等履修生・特別聴講学生及び委託学生

第 47 条 本大学の学生以外の者で一又は複数の授業科目の履修を希望する者（「科目等履修生」という）がある時は、当該授業科目所属の学科（課程を含む）において適当と認められた者につきこれを許可する。ただし、第 34 条の各号の一に該当する者に限る。

第 48 条 科目等履修生の願い出は学期始めとし、科目等履修生の就学期間は原則として、当該年度末までとする。

2 年度を超えて引き続き科目等履修生として授業科目の履修を希望する者は、改めて願い出なければならない。

第 49 条 科目等履修生であって所定の科目試験に合格し単位認定を受けた場合は、請求により単位修得証明書を交付する。

第 50 条 科目等履修生のうち、次の各号に該当する者は、希望の授業科目を指定し、所定の手続きを経て許可を受けなければならない。

- (1) 教育職員免許法第 5 条に規定する基礎資格を有し、教育職員免許法及び同施行規則により教育職員免許状を得ようとする者
- (2) 学士の学位を有し、図書館法第 5 条第 1 項第 1 号の規定による司書となる資格を得ようとする者
- (3) 教育職員免許状を有し、学校図書館司書教諭講習規程第 3 条及び附則第 3 項の規定による学校図書館司書教諭となる資格を得ようとする者

(4) 学士の学位を有し、博物館法第5条第1項第1号の規定による学芸員となる資格を得ようとする者

(5) 社会教育法第9条の4第1項第3号の規定による社会教育主事となる資格を得ようとする者

第50条の2 他の大学又は短期大学との協議に基づき、当該大学に在学中の学生で本大学の授業科目の履修を希望する者がある時は、別に定めるところにより、特別聴講学生としてこれを認めることができる。

第51条 官庁又は公共団体から、1年以上を在学期間として受講科目を定めて入学を願い出た場合は、選考のうえ委託学生として入学を許可することがある。

第52条 委託学生であって、所定の科目を修めその試験に合格した者には、修了証書を授与する。

第53条 科目等履修生、特別聴講学生及び委託学生には、別に定めるものを除くほか本学則を準用する。

第 8 章 入学金・授業料・教育設備充実費・その他

第54条 入学金・授業料・教育設備充実費は別表第3に定めるとおりとし、その納入及びその他については別に定める。

第55条 前条に定める入学金・授業料・教育設備充実費・その他は、所定の期日までに納入しなければならない。ただし、「大学等における修学の支援に関する法律」による授業料等減免対象者と認定された者については、別に定める。

第56条 既に納入した第54条に定める入学金・授業料・教育設備充実費・その他は返還しない。ただし、前条に定める授業料等減免対象者と認定された入学者については、減免対象となる入学金・授業料を返還する。

第57条 休学を許可された者及び命ぜられた者についての授業料・教育設備充実費・その他は別に定める。

第58条 学年の途中において退学する者は、退学の日属する学期分の授業料・教育設備充実費・その他を納入しなければならない。

第59条 正当な理由なく第54条に定める授業料・教育設備充実費・その他を所定の期日までに納入しない者は除籍する。

第 9 章 賞 罰

第 60 条 学生で優秀な研究をした者、又は他の学生の範となるべき行為をした者に対して、学長は、教授会及び全学協議会の意見を徴し、これを褒賞することができる。

第 61 条 学生にその本分に反する行為のあったときは、教授会及び全学協議会の議を経て、学長が懲戒する。

2 懲戒は、譴責、停学、退学とする。

第 62 条 次の各号の一に該当する者には、教授会及び全学協議会の議を経て、学長が退学を命ずることがある。

(1) 性行不良で改善の見込みがないと認められる者

(2) 本大学の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

第 10 章 別 科

第 63 条 本大学に別科（日本語課程、外国語課程）を置く。

2 別科に関する規程は、別に定める。

第 11 章 附属施設

第 64 条 本大学に天理図書館、おやさと研究所及び天理参考館を付設する。

2 附属施設に関する規程は、別に定める。

第 65 条 学寮を設け一部学生を入寮させる。

第 12 章 公開講座

第 66 条 地域社会への研究成果の還元と文化の向上に資するため、本大学に公開講座を開設することができる。

附 則

本学則は、昭和24年4月1日から施行する。

附 則

朝鮮文学朝鮮語学科は、昭和25年4月から開設する。

附 則

司書養成課程は、昭和26年4月から実施する。

附 則

学部学科の変更に伴う学則の改正は、昭和27年から実施する。

附 則

選科生に関する規程は、昭和27年4月から実施する。

附 則

体育学部体育学科は、昭和30年4月から開設する。

附 則

本学則は、昭和32年4月から施行する。

附 則

本学則は、昭和33年4月から施行する。

附 則

本学則は、昭和35年4月から施行する。

附 則

本学則は、昭和37年4月から施行する。ただし、第31条ただし書については、昭和38年4月から施行する。

附 則

本学則は、昭和40年4月から施行する。

附 則

本学則は、昭和43年10月から施行する。

附 則

本学則は、昭和44年4月1日から施行する。ただし、本改正学則施行以前に入学した学生の授業科目の履修及び単位の修得については、なお従前の例による。

附 則

本学則は、昭和46年4月1日から施行する。ただし、本改正学則施行以前に入学した学生の授業科目の履修及び単位の修得については、別に定めるもののほか従前の例による。

附 則

本学則は、昭和48年4月1日から施行する。ただし、本改正学則施行以前に入学した学生の授業科目の履修及び単位の修得については、別に定めるもののほか従前の例による。

附 則

本学則は、昭和49年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、昭和50年4月1日から施行する。ただし、本改正学則施行以前に

入学した学生の授業科目の履修及び単位の修得については、別に定めるもののほか従前の例による。

附 則

本学則は、昭和51年4月から施行する。ただし、本改正学則施行以前に入学した学生の授業科目の履修及び単位の修得については、別に定めるもののほか従前の例による。

附 則

本学則は、昭和52年4月から施行する。ただし、本改正学則施行以前に入学した学生の授業科目の履修及び単位の修得については、別に定めるもののほか従前の例による。

附 則

本学則は、昭和56年4月から施行する。

附 則

本学則は、昭和58年4月1日から施行する。ただし、本改正学則施行以前に入学した学生の授業科目の履修及び単位の修得については、別に定めるもののほか従前の例による。

附 則

本学則は、昭和62年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、昭和63年4月1日から施行する。ただし、本改正学則施行以前に入学した学生の授業科目の履修及び単位の修得については、別に定めるもののほか従前の例による。

附 則

本学則は、平成2年4月1日から施行する。ただし、本改正学則施行以前に入学した学生の授業科目の履修及び単位の修得については、別に定めるもののほか従前の例による。

附 則

本学則は、平成3年4月1日から施行する。ただし、本改正学則施行以前に入学した学生については、平成2年度に第1年次に入学した学生を除き従前の例による。

附 則

本学則は、平成3年12月5日から施行する。

附 則

- 1 本学則は、平成4年4月1日から施行する。
- 2 本改正学則施行以前に入学した学生については、別に定めるもののほか従前の例による。
- 3 第3条の規定にかかわらず、平成4年度から平成11年度までの入学定員は、つぎのとおりとする。

学	部	学	科	入学定員
---	---	---	---	------

体 育 学 部	体 育 学 科	2 2 0 名
---------	---------	---------

附 則

本学則は、平成5年4月1日から施行する。ただし、本改正学則施行以前に入学した学生の授業科目の履修及び単位の修得については、平成4年度に第1年次に入学した学生を除き従前の例による。

附 則

本学則は、平成6年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、平成6年5月18日から施行する。

附 則

本学則は、平成7年4月1日から施行する。ただし、第18条別表第1については、平成3年度以前に入学した学生は従前の例による。

附 則

- 1 本学則は、平成7年11月17日から施行する。
- 2 第35条の規定にかかわらず、平成3年度以前に入学した文学部宗教学科及び外国語学部各学科の学生については、別に定めるところにより、他学部・学科・専攻に転ずることができる。

附 則

本学則は、平成8年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、平成9年4月1日から施行する。ただし、本改正学則施行以前に入学した学生の授業科目の履修及び単位の修得については、別に定めるもののほか従前の例による。

附 則

本学則は、平成9年6月5日から施行する。

附 則

本学則は、平成10年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、平成11年4月1日から施行する。ただし、本改正学則施行以前に入学した学生の授業科目の履修及び単位の修得については、別に定めるもののほか従前の例による。

附 則

- 1 本学則は、平成12年4月1日から施行する。
- 2 第3条の規定にかかわらず、平成12年度から平成15年度までの入学定員及び平成12年度から平成18年度までの収容定員は、つぎのとおりとする。

学 部	学 科	年 度	入学定員	収容定員
体育学部	体育学科	12年度	210名	870名

		13年度	200名	850名
		14年度	190名	820名
		15年度	180名	780名
		16年度	170名	740名
		17年度	170名	710名
		18年度	170名	690名

3 本改正学則施行以前に入学した学生の授業科目の履修および単位の修得については、別に定めるもののほか従前の例による。

附 則

本学則は、平成13年4月1日から施行する。ただし、本改正学則施行以前に入学した学生の授業科目の履修及び単位の修得については、別に定めるもののほか従前の例による。

附 則

本学則は、平成14年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、平成15年4月1日から施行する。ただし、本改正学則施行以前に入学した学生については、別に定めるもののほか従前の例による。

附 則

本学則は、平成15年5月14日から施行する。

附 則

本学則は、平成16年4月1日から施行する。ただし、本改正学則施行以前に入学した学生の授業科目の履修及び単位の修得については、別に定めるもののほか従前の例による。

附 則

本学則は、平成17年4月1日から施行する。ただし、平成14年度以前に入学した学生の授業科目の履修及び単位の修得については、従前の例による。

附 則

本学則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、平成21年4月1日から施行する。ただし、本改正学則施行以前に入学した学生の授業科目の履修及び単位の修得については、別に定めるもののほか従前の例による。

附 則

本学則は、平成22年4月1日から施行する。ただし、本改正学則施行以前に入学した学生の授業科目の履修及び単位の修得については、別に定めるもののほか従前の例による。

附 則

本学則は、平成23年4月1日から施行する。ただし、本改正学則施行以前に入学した学生の授業科目の履修及び単位の修得については、別に定めるもののほか従前の例による。

附 則

本学則は、平成24年4月1日から施行する。ただし、本改正学則施行以前に入学した学生の授業科目の履修及び単位の修得については、別に定めるもののほか従前の例による。

附 則

本学則は、平成25年4月1日から施行する。ただし、本改正学則施行以前に入学した学生の授業科目の履修及び単位の修得については、別に定めるもののほか従前の例による。

附 則

本学則は、平成26年4月1日から施行する。ただし、平成21年度以前入学生にあっては、従前の例による。

附 則

本学則は、平成27年4月1日から施行する。ただし、本改正学則施行以前に入学した学生の授業科目の履修及び単位の修得については、別に定めるもののほか従前の例による。

附 則

本学則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、平成29年4月1日から施行する。ただし、本改正学則施行以前に入学した学生の授業科目の履修及び単位の修得については、別に定めるもののほか従前の例による。

附 則

本学則は、平成30年4月1日から施行する。ただし、本改正学則施行以前に入学した学生の授業科目の履修及び単位の修得については、別に定めるもののほか従前の例による。

附 則

本学則は、平成31年4月1日から施行する。ただし、本改正学則施行以前に入学した学生の授業科目の履修及び単位の修得については、別に定めるもののほか従前の例による。

附 則

文学部歴史文化学科の収容定員の変更に係る改正学則は、平成31年4月1日から施行する。

附 則

言語教育研究センターの廃止並びに教育設備充実費の改定に係る改正学則は、平成31年4月1日から施行する。ただし、本改正学則施行以前に入学した学生の教育設備充実費については、従前の例による。

附 則

本学則は、令和2年4月1日から施行する。ただし、本改正学則施行以前に入学した学生の教育設備充実費については、従前の例による。

附 則

- 1 本学則は、令和3年4月1日から施行する。
- 2 本改正学則施行以前に入学した学生の授業科目の履修及び単位の修得については、別に定めるもののほか従前の例による。
- 3 本改正学則施行以前に入学した学生の教育設備充実費については、従前の例による。

附 則

- 1 本学則は、令和4年4月1日から施行する。
- 2 本改正学則施行以前に入学した学生の授業科目の履修及び単位の修得については、別に定めるもののほか従前の例による。
- 3 本改正学則施行以前に入学した学生の入学金及び授業料については、従前の例による。

附 則

本学則は、令和5年4月1日から施行する。ただし、本改正学則施行以前に入学した医療学部学生の学納金（授業料及び教育設備充実費（令和5年4月1日付で天理医療大学から転籍した学生においては教育充実費を読み替えるものとする。））については、従前の例による。

附 則

- 1 本学則は、令和6年4月1日から施行する。
- 2 本改正学則施行以前に入学した学生の授業科目の履修及び単位の修得については、別に定めるもののほか従前の例による。
- 3 本改正学則施行以前に入学した学生の入学金及び授業料については、従前の例による。

別表第1（第2条の2関係）

学 部 科	目 的
人文学部	<p>宗教や思想などの精神文化への知識と理解を基礎に人文学の知的体系の成果を教授することにより、他者に献身できる教養と態度を身につけ、現代社会の絶え間ない複雑な環境変化や社会的課題に対して、主体的に判断でき能動的に行動できるとともに、国内外で「陽気ぐらし」世界の建設を掲げる建学の精神の具現化に資する人材を養成することを目的とする。</p>
人文学部 宗教学科	<p>宗教学及び天理教学の枠組みに基づく歴史的、理論的かつ実践的な学習をふまえ、現代世界をとりまく多様な宗教状況を広く学ぶことを通して、ものごとに多面的に対応できる資質と能力を修得させ、同時に、建学の精神にもとづき、国の内外で社会に貢献する実践的意欲をそなえた人材を養成することを目的とする。</p>
人文学部 国文学国語学科	<p>国文学ならびに国語学の知識を基礎から高度な専門領域まで段階的・組織的に修得し、文学作品や言語資料の考察を通して日本の文化を幅広く理解するとともに、国際社会のなかでみずからの知見を主体的に発信できる人材を養成することを目的とする。</p>
人文学部 歴史文化学科	<p>歴史学・考古学・民俗学に立脚しながら、地域に根ざした歴史認識を養い、国際的視野に立った社会や文化の理解をめざす。また、歴史文化に関わる資料の調査・記録能力を修得し、自主的に学び正しく伝える力を身につける。これらの知識や能力を活用し、歴史文化に学びつつ現代社会に貢献する教養ある社会人を育成し、教育や文化財に関わる仕事を通して地域社会に寄与する人材を養成することを目的とする。</p>
人文学部 心理学科	<p>現代社会に起きているさまざまな心の現象を幅ひろい視点から理解するために必要な心理学の基礎知識と実践のための能力を修得させることを通じて、諸問題の解決に向けた社会活動に実践的に取り組むことのできる人材を養成することを目的とする。</p>
人文学部 社会教育学科	<p>社会教育の基礎となる知識と技術を修得し、地域社会の持続的な発展に資する多様な学習支援の在り方を実践的に体験・探求していくことで、誰もが主体的に参画できる生涯学習社会の形成に寄与する人材を養成することを目的とする。</p>
人文学部 社会福祉学科	<p>社会福祉のプロフェッショナルとして必要な、理念への理解、現場に関する専門的知識、福祉活動をめぐる諸技能等を修得させ、福祉への視点と理解をもつ市民をひろく育成するとともに、社会福祉施設や機関、団体、病院等で活躍できる人材を養成することを目的とする。</p>

学 部 学 科	目 的
国際学部	<p>現代世界が直面する諸課題を、地球的な視野から理解し判断する能力を養い、建学の精神から発する他者への献身の態度をもとに国際社会へ積極的に参加する資質を身につけさせる。そのために、国際人に必須の高度な語学力の修得に重点を置く「韓国・朝鮮語学科」「中国語学科」「英米語学科」「外国語学科」と、現代社会の仕組みと国内外の文化の多様性について学際的に学び、その多様性がおりなす共生社会に自ら参加して行動できる力を養う「国際文化学科」、確かな日本語運用能力を基礎として、世界のなかの日本の社会・文化について学び、その学びを社会や地域で活用する力を養う「日本学科」の5学科を設ける。利他の精神を身につけた真の国際人として世界に雄飛し「陽気ぐらし」世界の建設に寄与する人材を養成することを目的とする。</p>
国際学部 韓国・朝鮮語学科	<p>本学創設当初からの長い歴史の中で培われてきた韓国・朝鮮語教育プログラムにもとづき、体系的かつ実践的な韓国・朝鮮語教育を行う。また、韓国・朝鮮語の修得にとどまらず、同時に韓国・朝鮮地域の歴史や文化・社会に関する知識を身につけ、韓国・朝鮮に対する深い理解を得るようにする。さらに、韓国・朝鮮に対する知識を土台に、自国の文化や自分自身を相対化して考える力を涵養し、他者を尊重しつつ、国際社会で活躍できる人材を養成することを目的とする。</p>
国際学部 中国語学科	<p>国際的な視野を有し、国際社会に対応できる人材の育成をはかるための実践的な中国語教育を行う。学習レベルに応じて体系化したカリキュラムにもとづき、高度な中国語運用能力を養成する。さらに実り豊かな留学・海外語学実習を通じて、異文化理解の能力を身につけさせ、国際社会で活躍できる人材を養成することを目的とする。</p>
国際学部 英米語学科	<p>今や事実上の国際共通語となっている英語を集中的に学習し、留学や語学実習において語学力を確実なものにさせる。クラスは習熟度別編成を行い、それぞれの目標レベルに向かって学習・習得させる。加えて英米語圏の文化・社会などを多面的に英語によって学ばせ、国際社会で活躍できる人材を養成することを目的とする。</p>
国際学部 外国語学科	<p>タイ語、インドネシア語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語、ブラジルポルトガル語をコース言語とする7言語コースを設け、本学が蓄積してきた外国語の教育・研究資源を活用し、語学力を徹底して鍛えることに主眼を置く。さらに、関連地域の文化や社会についての理解を深めさせ、高度な内容のコミュニケーションを可能にする知識と異文化理解能力を修得し、国際社会で活躍できる人材を養成することを目的とする。</p>
国際学部 国際文化学科	<p>国の内外における多文化共生社会を実現するために、現代社会の仕組みを学際的に理解し、自ら行動し指導・協働することができる人材、公共に資する市民としての「公民」を育成することを目的とする。そのため、ひと・もの・価値（観）が国境を越えて行き来することで生み出される国の内外の文化の多様性について学び、その多様性が織りなす共生社会に自らが参加して行動することのできる人材を養成することを目的とする。</p>

<p>国際学部 日本学科</p>	<p>入学時の語学力に応じた日本語のクラスを通じて身につけた確かな日本語運用能力を基礎として、世界のなかの日本について社会・文化を幅広く学ぶ。また、「日本という国のはじまり」である奈良の地域的特性について深く学び、グローバルな視点から日本や奈良の地理と歴史の理解を深める。既存の知識を単に修得するだけではなく、経営的な視点も加え、社会や地域が伝統文化や新しい文化をどのように導入し、活用していくことができるのかという、今日求められる実学的知識を修得し、国際社会で活躍できる人材を養成することを目的とする。</p>
----------------------	--

<p>学 部 学 科</p>	<p>目 的</p>
<p>体育学部 体育学科</p>	<p>「陽気ぐらし」世界の建設に寄与せんとする建学の精神を具現化するために、「他者への献身」の精神を涵養し、身体についての科学的な認識を深めるとともに、国際的な視野に立ってスポーツの意義や可能性を探究することのできる以下のような人材を育成することを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①スポーツにおける高度な競技能力・指導能力を有する人材 ②子ども達への深い理解をもった教育能力の高い教員となる人材 ③スポーツの新たな可能性を追求し、スポーツ文化の創造に寄与できる人材 ④人々の健康の維持・増進に貢献できる人材 ⑤日本の伝統文化である武道を正しく継承し、世界に発信できる人材

学 部 学 科	目 的
医療学部	人に尽くすことを自らのよこびとするという天理教の理念を基調として、社会人としての豊かな知識を持ち、医療に関わる専門性の高い技術・技能を修得し、真摯に科学する精神を育み、人に対する深い愛情と自分を律する謙虚な心を胸に秘めた人材を養成することを目的とする。
医療学部 看護学科	<p>看護の対象である個人・家族・地域の人々のそれぞれの成長発達段階と健康段階に応じた看護を実践できる能力、技術、態度を身に着けた医療人の育成をするために、</p> <p>①ヒューマニティとアートの統合としての「人に尽くす」看護の探究 ②サイエンスとアートを統合し、あらゆる健康レベル、看護ニーズに応じた看護実践力の育成 ③異なる学科、学年との協働的学習による関連多職種と協働する能力の育成</p> <p>以上の3つをあげ、幅広い教養、深い専門的素養、科学的な看護学の知識、看護実践能力、ケアの心を兼ね備えた看護師を養成することを目的とする。</p>
医療学部 臨床検査学科	<p>臨床検査学科として探求し教育する学問分野は、形態検査（血液検査、病理検査など）、生物化学分析検査（生化学検査、遺伝子検査、尿・体液検査など）、病因・生体防御検査（免疫検査、微生物検査、輸血・移植検査など）等の検体検査、そして患者さんから直接的に生体情報を収集する超音波検査、心電図検査、脳波検査、MR検査等の生体機能検査がある。また、臨床検査を実践するために必要な情報処理、精度保証、検査情報システム、医用工学等のいわゆる検査総合管理学、そして検査データの判読方法（病態解析）、臨床研究の方法、感染対策・栄養管理等への臨床検査の応用についても学ぶ。卒業後に、医療施設、検査センター、試薬・機器の製造開発メーカー、研究所等でも活躍ができるような基本的知識と技能を身につけた人材を養成することを目的とする。</p>

※色付けについて

歴史文化学科 専攻科目

【中一種免（社会）】

- ・免許法施行規則に定める教科に関する専門的事項に関する科目：青色
- ・学則・履修規程上定められているが、免許法施行規則に定める教科に関する専門的事項に関する科目に該当しない、社会に関連する科目：紫色
- ・各教科の指導法に関する科目及び教育の基礎的理解に関する科目等：緑色

【高一種免（地理歴史）】

- ・免許法施行規則に定める教科に関する専門的事項に関する科目：オレンジ
- ・学則・履修規程上定められているが、免許法施行規則に定める教科に関する専門的事項に関する科目に該当しない、地理歴史に関連する科目：紫色
- ・各教科の指導法に関する科目及び教育の基礎的理解に関する科目等：緑色

【中一種免（社会）、高一種免（地理歴史）の課程で共通開設】

- ・免許法施行規則に定める教科に関する専門的事項に関する科目：赤色

国際文化学科 専攻科目

【中一種免（社会）】

- ・免許法施行規則に定める教科に関する専門的事項に関する科目：青色
- ・学則・履修規程上定められているが、免許法施行規則に定める教科に関する専門的事項に関する科目に該当しない、社会に関連する科目：紫色
- ・各教科の指導法に関する科目及び教育の基礎的理解に関する科目等：緑色

【高一種免（公民）】

- ・免許法施行規則に定める教科に関する専門的事項に関する科目：オレンジ
- ・学則・履修規程上定められているが、免許法施行規則に定める教科に関する専門的事項に関する科目に該当しない、公民に関連する科目：紫色
- ・各教科の指導法に関する科目及び教育の基礎的理解に関する科目等：緑色

【中一種免（社会）、高一種免（公民）の課程で共通開設】

- ・免許法施行規則に定める教科に関する専門的事項に関する科目：赤色

別表第2（第18条関係）

（1）総合教育科目

天理スピリット科目群

科 目 名	単 位	
	必修	選択
天理教概説 1	2	
天理教概説 2	2	
天理教学 1		2
天理教学 2		2
建学の精神と天理大学のあゆみ	2	
英語 1 ※66条の6科目	<u>1</u>	
英語 2 ※66条の6科目	<u>1</u>	
韓国・朝鮮語 1		1
韓国・朝鮮語 2		1
中国語 1		1
中国語 2		1
教養アカデミック英語 1		1
教養アカデミック英語 2		1
実践アカデミック英語 1		1
実践アカデミック英語 2		1
アカデミック英語上級		1
多文化理解と言語（韓国・朝鮮語）		2
多文化理解と言語（中国語）		2
多文化理解と言語（英語）		2
多文化理解と言語（タイ語）		2
多文化理解と言語（インドネシア語）		2
多文化理解と言語（ドイツ語）		2
多文化理解と言語（フランス語）		2
多文化理解と言語（ロシア語）		2
多文化理解と言語（スペイン語）		2
多文化理解と言語（ポルトガル語）		2
多文化理解と言語（日本語）		2
日本事情 1		2
日本事情 2		2
健康スポーツ科学 1 ※66条の6科目		<u>2</u>
健康スポーツ科学 2 ※66条の6科目		<u>2</u>
国際社会におけるスポーツの役割		2
保健医療の仕組みと健康づくり		2
ローキャリアアクト天理SDGs 森に生きる入門編		1
ローキャリアアクト天理SDGs 森に生きる実践編		1
国際協力入門		2
国際協力実習		2
国際協力演習 1		2
国際協力演習 2		2
国際ボランティア論		2
天理大学特別講義 1		2
天理大学特別講義 2		2
天理大学特別講義 3		2
天理大学特別講義 4		2
天理大学特別講義 5		2
天理大学特別講義 6		2
天理大学特別講義 7		2
天理大学特別講義 8		2
天理異文化伝道		2

キャリア教育科目群

科 目 名	単 位	
	必修	選択
キャリアプランニング		2
キャリアデザイン1		2
キャリアデザイン2		2
インターンシップ1		1
インターンシップ2		2
海外インターンシップ1		1
海外インターンシップ2		2

基礎リテラシー科目群

科 目 名	単 位	
	必修	選択
基礎ゼミナール1	2	
基礎ゼミナール2		2
データサイエンス・A I 入門		2
データサイエンス・A I 応用		2
データリテラシー		2
コンピューター入門※66条の6科目		<u>2</u>
情報処理※66条の6科目		<u>2</u>
基礎からわかるレポート作成		2
基礎からわかる近代史		2
基礎からわかる現代社会		2
基礎からわかる数学		2
基礎からわかる生物・化学		2

一般教養教育科目群

科 目 名	単 位	
	必修	選択
生活の中の科学		2
地球環境論		2
科学と現代		2
数学と論理		2
統計学1		2
統計学2		2
経営学1		2
経営学2		2
地理学1		2
地理学2		2
日本国憲法※66条の6科目		<u>2</u>
法学		<u>2</u>
経済学1		2
経済学2		2
政治学		<u>2</u>
社会学		2

科 目 名	単 位	
	必修	選択
民法 1		2
民法 2		2
行政法 1		2
行政法 2		2
哲学概論 1		2
哲学概論 2		2
倫理学 1		2
倫理学 2		2
心理学 1		2
心理学 2		2
ジェンダー・セクシャリティ		2
近現代の遺産と未来		2
宗教と芸能		2
労働と社会		2
障害学		2
世界の文学 1		2
世界の文学 2		2
カルチュラルスタディーズ		2
宗教と現代社会		2
人権と差別 1		2
人権と差別 2		2
日本手話 A		2
日本手話 B		2
アウトドアスポーツ		1
レクリエーションalスポーツ		1
ニューススポーツ		1

(2) 専門教育科目

共通科目

国際学部

科 目 名	単 位	
	必修	選択
日本文化概論		2
国際文化論		2
日本と国際社会		2
グローバル文化論		2
アジア地域文化論		2
オセアニア地域文化論		2
ヨーロッパ地域文化論		2
スラヴ・ユーラシア地域文化論		2
アフリカ地域文化論		2
アメリカス地域文化論		2
世界の歴史と社会		2
アジアの歴史と社会		2
オセアニアの歴史と社会		2
ヨーロッパの歴史と社会		2
スラヴ・ユーラシアの歴史と社会		2
アフリカの歴史と社会		2
アメリカスの歴史と社会		2
<u>世界の英語</u>		<u>2</u>
<u>異文化コミュニケーション 1</u>		<u>2</u>
<u>異文化コミュニケーション 2</u>		<u>2</u>
<u>英語音声学 1</u>		<u>2</u>
<u>英語音声学 2</u>		<u>2</u>
<u>英語学概論</u>		<u>2</u>
<u>社会言語学 1</u>		<u>2</u>
<u>社会言語学 2</u>		<u>2</u>
<u>言語学概論 1</u>		<u>2</u>
<u>言語学概論 2</u>		<u>2</u>
<u>College English Grammar A</u>		<u>1</u>
<u>College English Grammar B</u>		<u>1</u>
Business Communication		1
TOEFL Academic English		1
Japanese Culture and Society		2
Japanese History		2
Japanese Religions		2
観光地理学		2
観光デザイン論		2
観光業界論		2
世界遺産論		2
ホスピタリティー観光研究 1		2
ホスピタリティー観光研究 2		2
国内旅行実務		2
海外旅行実務		2
国際スポーツ協力論		1
国際スポーツ交流実習		1

医療学部

科 目 名	単 位	
	必修	選択
臨床心理学	2	
コミュニケーション演習	1	
現代家族論		2
教育学概論 1		2
医療英語 A		1
医療英語 B		1
体のしくみ I	2	
体のしくみ II	2	
分子医学の基礎	2	
生化学		2
微生物学		1
疾病の成り立ちと治療 I	2	
疾病の成り立ちと治療 II	2	
疾病の成り立ちと治療 III	2	
疾病の成り立ちと治療 IV	2	
疾病の成り立ちと治療 V	2	
病理学		1
薬理学・臨床薬理学	2	
栄養学・臨床栄養学	2	
保健医療概論	2	
公衆衛生学	2	
保健医療福祉行政論	2	
現代社会と福祉 1	2	
医療安全管理学	2	
情報科学演習	1	

専攻科目
人文学部
宗教学科

科 目 名	単 位	
	必修	選択
<u>天理教学概論 1</u>	<u>2</u>	
<u>天理教学概論 2</u>	<u>2</u>	
<u>天理教教祖伝概説 1</u>	<u>2</u>	
<u>天理教教祖伝概説 2</u>	<u>2</u>	
<u>宗教史概説 1</u>	<u>2</u>	
<u>宗教史概説 2</u>	<u>2</u>	
宗教研究基礎演習	2	
<u>宗教学概論 1</u>	<u>2</u>	
<u>宗教学概論 2</u>	<u>2</u>	
現代宗教を読み解くゼミ 1	2	
現代宗教を読み解くゼミ 2	2	
伝道実習 1		1
伝道実習 2		1
伝道実習 3		1
伝道実習 4		1
天理教原典学 1 概説		2
天理教原典学 2 概説		2
天理教原典学 3 概説		2
<u>天理教学特殊講義 1</u>	<u>2</u>	
<u>天理教学特殊講義 2</u>	<u>2</u>	
天理教学特殊講義 3	2	
天理教史特殊講義 1	2	
<u>天理教史特殊講義 2</u>	<u>2</u>	
<u>宗教学特殊講義 1</u>	<u>2</u>	
<u>宗教学特殊講義 2</u>	<u>2</u>	
<u>宗教学特殊講義 3</u>	<u>2</u>	
<u>宗教学特殊講義 4</u>	<u>2</u>	
宗教史特殊講義 1	2	
宗教史特殊講義 2	2	
宗教史特殊講義 3	2	
宗教史特殊講義 4	2	
宗教史特殊講義 5	2	
宗教史特殊講義 6	2	
<u>宗教科指導法 1</u>	<u>2</u>	
<u>宗教科指導法 2</u>	<u>2</u>	
<u>宗教科指導法 3</u>	<u>2</u>	
<u>宗教科指導法 4</u>	<u>2</u>	
宗教研究演習 1	2	
宗教研究演習 2	2	
宗教課題演習 1	2	
宗教課題演習 2	2	
卒業論文	6	

国文学国語学科

科 目 名	单 位	
	必修	選択
国文学基礎演習	<u>2</u>	
国文学概論 1	<u>2</u>	
国文学概論 2	<u>2</u>	
上代文学講読 1		<u>2</u>
上代文学講読 2		<u>2</u>
中古文学講読 1		<u>2</u>
中古文学講読 2		<u>2</u>
中世文学講読 1		<u>2</u>
中世文学講読 2		<u>2</u>
近世文学講読 1		<u>2</u>
近世文学講読 2		<u>2</u>
近代文学講読 1		<u>2</u>
近代文学講読 2		<u>2</u>
上代文学特論 1		2
上代文学特論 2		2
中古文学特論 1		2
中古文学特論 2		2
中世文学特論 1		2
中世文学特論 2		2
近世文学特論 1		2
近世文学特論 2		2
近代文学特論 1		2
近代文学特論 2		2
古典文学史 1		<u>2</u>
古典文学史 2		<u>2</u>
近代文学史 1		<u>2</u>
近代文学史 2		<u>2</u>
国文学演習 (上代) 1		2
国文学演習 (上代) 2		2
国文学演習 (中古) 1		2
国文学演習 (中古) 2		2
国文学演習 (近世) 1		2
国文学演習 (近世) 2		2
国文学演習 (近代) 1		2
国文学演習 (近代) 2		2
国語学基礎演習	<u>2</u>	
国語学概論 1	<u>2</u>	
国語学概論 2	<u>2</u>	
国語学特論 (言語構造) 1		2
国語学特論 (言語構造) 2		2
国語学特論 (言語運用) 1		2
国語学特論 (言語運用) 2		2
国語学特論 (言語実態) 1		2
国語学特論 (言語実態) 2		2
国語史 1		<u>2</u>
国語史 2		<u>2</u>
国語学演習 (言語構造) 1		2
国語学演習 (言語構造) 2		2
国語学演習 (言語運用) 1		2
国語学演習 (言語運用) 2		2
国語学演習 (言語実態) 1		2
国語学演習 (言語実態) 2		2

科 目 名	単 位	
	必修	選択
<u>漢文学基礎演習</u>	<u>2</u>	
<u>漢文学特論 1</u>		<u>2</u>
<u>漢文学特論 2</u>		<u>2</u>
実用国語表現		2
<u>音声言語</u>		<u>2</u>
天理図書館資料論（上代・中古）		2
天理図書館資料論（中世・近世）		2
大和の地域文化論（文学）		2
大和の地域文化論（言語）		2
<u>文章表現 1</u>		<u>2</u>
<u>文章表現 2</u>		<u>2</u>
<u>書道（書写を中心とする）</u>		<u>1</u>
<u>国語科指導法 1</u>		<u>2</u>
<u>国語科指導法 2</u>		<u>2</u>
<u>国語科指導法 3</u>		<u>2</u>
<u>国語科指導法 4</u>		<u>2</u>
卒業論文演習	4	
卒業論文	6	

歴史文化学科

科 目 名	単 位	
	必修	選択
<u>歴史学概論</u>	<u>2</u>	
<u>考古学概論</u>	<u>2</u>	
<u>民俗学概論</u>	<u>2</u>	
歴史文化基礎演習	2	
<u>日本史要説</u>		<u>2</u>
<u>東洋史要説</u>		<u>2</u>
<u>西洋史要説</u>		<u>2</u>
<u>日本考古学要説</u>		<u>2</u>
<u>日本民俗学要説</u>		<u>2</u>
くずし字入門		2
<u>人文地理学概論</u>		<u>2</u>
<u>自然地理学概論</u>		<u>2</u>
<u>地誌</u>		<u>2</u>
美術史		2
<u>文化財行政学</u>	<u>2</u>	
文化財科学・保存科学		2
大和の文化遺産を学ぶ1		2
大和の文化遺産を学ぶ2		2
大和の文化遺産を学ぶ3		2
博物館学概論		2
博物館経営総論		2
博物館教育論		2
博物館情報・メディア論		2
博物館展示論		2
博物館資料論		2
博物館資料保存論		2
<u>社会科指導法1</u>		<u>2</u>
<u>社会科指導法2</u>		<u>2</u>
<u>社会・地理歴史科指導法1</u>		<u>2</u>
<u>社会・地理歴史科指導法2</u>		<u>2</u>
英語文献講読1		2
英語文献講読2		2
卒業論文	6	

歴史学コース

科 目 名	単 位	
	必修	選択
歴史学研究入門 1		2
歴史学研究入門 2		2
<u>文化交流史の研究 1</u>		<u>2</u>
<u>文化交流史の研究 2</u>		<u>2</u>
<u>日本古代史の研究</u>		<u>2</u>
<u>日本中世史の研究</u>		<u>2</u>
<u>日本近世史の研究</u>		<u>2</u>
<u>日本近代史の研究</u>		<u>2</u>
東アジア史の研究		2
古文書学		2
日本古代史料の講読 1		2
日本古代史料の講読 2		2
日本中世史料の講読 1		2
日本中世史料の講読 2		2
日本近世史料の講読 1		2
日本近世史料の講読 2		2
日本近代史料の講読 1		2
日本近代史料の講読 2		2
歴史学史料実習 1		1
歴史学史料実習 2		1
歴史学史料実習 3		1
歴史学史料実習 4		1
日本古代中世史演習 1		2
日本古代中世史演習 2		2
日本古代中世史演習 3		2
日本古代中世史演習 4		2
日本近世史演習 1		2
日本近世史演習 2		2
日本近世史演習 3		2
日本近世史演習 4		2
日本近代史演習 1		2
日本近代史演習 2		2
日本近代史演習 3		2
日本近代史演習 4		2

考古学コース

科 目 名	単 位	
	必修	選択
考古学研究入門 1		2
考古学研究入門 2		2
<u>旧石器・縄文時代の考古学</u>		<u>2</u>
<u>弥生時代の考古学</u>		<u>2</u>
<u>古墳時代の考古学</u>		<u>2</u>
<u>飛鳥・奈良時代の考古学</u>		<u>2</u>
<u>中近世の考古学</u>		<u>2</u>
<u>東アジア考古学</u>		<u>2</u>
<u>西アジア考古学</u>		<u>2</u>
遺跡探査学		2
遺跡の保存と活用		2
考古資料の情報化		2
考古学実習 1		1
考古学実習 2		1
考古学実習 3		1
考古学実習 4		1
先史考古学演習 1		2
先史考古学演習 2		2
先史考古学演習 3		2
先史考古学演習 4		2
原史考古学演習 1		2
原史考古学演習 2		2
原史考古学演習 3		2
原史考古学演習 4		2
歴史考古学演習 1		2
歴史考古学演習 2		2
歴史考古学演習 3		2
歴史考古学演習 4		2

民俗学コース

科 目 名	単 位	
	必修	選択
民俗学研究入門 1		2
民俗学研究入門 2		2
<u>民俗学と現代社会</u>		<u>2</u>
<u>生活文化史</u>		<u>2</u>
<u>フィールドワークからみる民俗文化</u>		<u>2</u>
民話と伝承		2
<u>宗教民俗学</u>		<u>2</u>
民俗資料論		2
民俗学実習 1		1
民俗学実習 2		1
民俗学実習 3		1
民俗学実習 4		1
歴史民俗学演習 1		2
歴史民俗学演習 2		2
歴史民俗学演習 3		2
歴史民俗学演習 4		2
現代民俗学演習 1		2
現代民俗学演習 2		2
現代民俗学演習 3		2
現代民俗学演習 4		2

心理学科

科 目 名	単 位	
	必修	選択
心理学概論	2	
臨床心理学概論	2	
公認心理師の職責		2
心理学研究法		4
心理学統計法		2
多変量解析法		2
心理学実験法		4
知覚・認知心理学		2
学習・言語心理学		2
感情・人格心理学		2
神経・生理心理学		2
社会・集団・家族心理学		2
発達心理学		2
障害者・障害児心理学		2
心理的アセスメント1		4
心理的アセスメント2		4
心理学的支援法		2
健康・医療心理学		2
福祉心理学		2
教育・学校心理学		2
司法・犯罪心理学		2
産業・組織心理学		2
人体の構造と機能及び疾病		2
精神疾患とその治療1		2
精神疾患とその治療2		2
関係行政論		2
精神分析学		2
ユング心理学		2
投影法演習		4
対人スキル演習		4
臨床心理学課題演習		2
対人社会課題演習		2
心理演習		2
心理実習		2
心理学入門演習	2	
心理学研究演習1	2	
心理学研究演習2	2	
卒業課題研究	4	

社会教育学科

科 目 名	単 位	
	必修	選択
生涯学習概論 1	2	
生涯学習概論 2	2	
教育学概論 1		2
社会教育基礎演習 1	2	
社会教育基礎演習 2	2	
生涯学習支援演習 1	2	
生涯学習支援演習 2	2	
生涯学習支援論 1	2	
生涯学習支援論 2	2	
社会教育経営論 1		2
社会教育経営論 2		2
社会教育経営論 3		2
社会教育経営論 4		2
文化スポーツ支援論 1		2
文化スポーツ支援論 2		2
社会教育特講 1		2
社会教育特講 2		2
社会教育特講 3		2
社会教育特講 4		2
生涯学習特論 1		2
生涯学習特論 2		2
生涯学習特論 3		2
生涯学習特論 4		2
生涯学習特論 5		2
生涯学習特論 6		2
生涯学習特論 7		2
生涯学習特論 8		2
図書館情報学概論		2
図書館サービス概論		2
図書館マネジメント論		2
図書館情報学基礎特論		2
図書館とメディアの歴史		2
文化政策学概論		2
地域産業論		2
地域金融論		2
広報・PR論		2
臨地文化施設実習	1	
野外教育実習		1
プロジェクト実習 1		1
プロジェクト実習 2		1
プロジェクト実習 3		1
プロジェクト実習 4		1
プロジェクト実習 5		1
プロジェクト実習 6		1
地域協働実習		1
社会教育実習 1		2
社会教育実習 2		2
社会教育演習 1 (コーディネーター支援)		2
社会教育演習 2 (コーディネーター支援)		2

科 目 名	単 位	
	必修	選択
社会教育演習 1 (文化行政)		2
社会教育演習 2 (地域文化共創)		2
社会教育演習 1 (文化スポーツ支援)		2
社会教育演習 2 (文化スポーツ支援)		2
社会教育課題研究 1	2	
社会教育課題研究 2	2	
卒業課題研究		4
卒業論文		6

社会福祉学科

科 目 名	単 位	
	必修	選択
社会福祉学演習 1	2	
社会福祉学演習 2	2	
社会福祉学演習 3	2	
社会福祉学演習 4	2	
社会福祉概論 1	2	
社会福祉概論 2	2	
人体の構造と機能及び疾病		2
社会学と社会システム		2
社会保障論 1		2
社会保障論 2		2
社会福祉調査法		2
ソーシャルワーク論 1	2	
ソーシャルワーク論 2		2
ソーシャルワーク論 3		2
ソーシャルワーク論 4		2
ソーシャルワーク論 5		2
ソーシャルワーク論 6		2
地域福祉と包括的支援体制 1		2
地域福祉と包括的支援体制 2		2
福祉経営論		2
障害者福祉論		2
児童福祉論		2
高齢者福祉論		2
公的扶助論		2
医療福祉論		2
権利擁護を支える法制度		2
刑事司法と福祉		2
ソーシャルワーク演習 1		2
ソーシャルワーク演習 2		2
ソーシャルワーク演習 3		2
ソーシャルワーク演習 4		2
ソーシャルワーク演習 5		2
ソーシャルワーク実習指導 1		2
ソーシャルワーク実習指導 2		2
ソーシャルワーク実習指導 3		2
ソーシャルワーク実習 1		2
ソーシャルワーク実習 2		4
地域連携実習		2
天理教社会福祉論	2	
精神医学と精神医療 1		2
精神医学と精神医療 2		2
現代の精神保健の課題と支援 1		2
現代の精神保健の課題と支援 2		2
精神保健福祉の原理 1		2
精神保健福祉の原理 2		2
現代家族論		2
ソーシャルワーク理論と方法（専門） 1		2
ソーシャルワーク理論と方法（専門） 2		2
精神障害リハビリテーション論		2
精神保健福祉制度論		2

科 目 名	单 位	
	必修	選択
精神保健福祉援助演習 1		2
精神保健福祉援助演習 2		2
精神保健福祉援助演習 3		2
精神保健福祉援助実習 A		5
精神保健福祉援助実習 B		3
精神保健福祉援助実習指導 1		2
精神保健福祉援助実習指導 2		2
精神保健福祉援助実習指導 3		2
卒業論文	6	

国際学部
韓国・朝鮮語学科

科 目 名	単 位	
	必修	選択
韓国・朝鮮語 A (文法)	3	
韓国・朝鮮語 A (会話)	2	
韓国・朝鮮語 A (発音)	1	
韓国・朝鮮語 B (文法)	3	
韓国・朝鮮語 B (会話)	2	
韓国・朝鮮語 B (講読)	1	
韓国・朝鮮語 C (文法)	1	
韓国・朝鮮語 C (会話)	1	
韓国・朝鮮語 C (講読)	1	
韓国・朝鮮語 C (作文)	1	
韓国・朝鮮語 D (文法)	1	
韓国・朝鮮語 D (会話)	1	
韓国・朝鮮語 D (講読)	1	
韓国・朝鮮語 D (作文)	1	
韓国・朝鮮語 E (会話)	1	
韓国・朝鮮語 E (講読)	1	
韓国・朝鮮語 E (作文)	1	
韓国・朝鮮語 E (表現)	1	
韓国・朝鮮語 F (会話)	1	
韓国・朝鮮語 F (講読)	1	
韓国・朝鮮語 F (作文)	1	
韓国・朝鮮語 F (表現)	1	
韓国・朝鮮語 G (総合)	1	
韓国・朝鮮語 H (総合)	1	
実践韓国・朝鮮語 A		1
実践韓国・朝鮮語 B		1
映像で学ぶ韓国・朝鮮語		1
韓国・朝鮮語古典講読		1
通訳翻訳韓国・朝鮮語 A		1
通訳翻訳韓国・朝鮮語 B		1
応用韓国・朝鮮語 A		1
応用韓国・朝鮮語 B		1
伝道韓国・朝鮮語 1		1
伝道韓国・朝鮮語 2		1
韓国・朝鮮語学概論 1		2
韓国・朝鮮語学概論 2		2
韓国・朝鮮文学概論 1		2
韓国・朝鮮文学概論 2		2
韓国・朝鮮史 1		2
韓国・朝鮮史 2		2
韓国・朝鮮社会文化論 1		2
韓国・朝鮮社会文化論 2		2
韓国・朝鮮文化交流史 1		2
韓国・朝鮮文化交流史 2		2
韓国・朝鮮事情 1		2
韓国・朝鮮事情 2		2
韓国・朝鮮語科指導法 1		2
韓国・朝鮮語科指導法 2		2

科 目 名	单 位	
	必修	選択
韓国・朝鮮入門	2	
韓国・朝鮮語演習 1	2	
韓国・朝鮮語演習 2	2	
韓国・朝鮮語演習 3	2	
韓国・朝鮮語演習 4	2	
韓国・朝鮮語海外語学実習	4	
卒業課題研究		2
卒業論文		4

中国語学科

科 目 名	単 位	
	必修	選択
中国語 A (文法)	<u>2</u>	
中国語 A (発音)	<u>2</u>	
中国語 A (リスニング)	<u>2</u>	
中国語 B (文法)	<u>2</u>	
中国語 B (発音)	<u>2</u>	
中国語 B (リスニング)	<u>2</u>	
中国語 C (文法)	<u>2</u>	
中国語 C (会話 1)	<u>1</u>	
中国語 C (会話 2)	<u>1</u>	
中国語 D (読解)	<u>2</u>	
中国語 D (会話 1)	<u>1</u>	
中国語 D (会話 2)	<u>1</u>	
中国語 E (通訳 1)	1	
中国語 E (通訳 2)	1	
中国語 E (読解)	<u>2</u>	
中国語 F (通訳 1)	1	
中国語 F (通訳 2)	1	
中国語 F (読解)	<u>2</u>	
中国語 G (総合)	1	
中国語 H (総合)	1	
伝道中国語 1		1
伝道中国語 2		1
広東語 A		1
広東語 B		1
台湾語 A		1
台湾語 B		1
ボランティア中国語 A		1
ボランティア中国語 B		1
スピーチ中国語 A		1
スピーチ中国語 B		1
ビジネス中国語		1
中国語学概論 1		<u>2</u>
中国語学概論 2		<u>2</u>
中国文学概論 1		<u>2</u>
中国文学概論 2		<u>2</u>
中国史 1		<u>2</u>
中国史 2		<u>2</u>
中国文化史 1		<u>2</u>
中国文化史 2		<u>2</u>
台湾社会文化論 1		<u>2</u>
台湾社会文化論 2		<u>2</u>
近代中国と国際政治 1		<u>2</u>
近代中国と国際政治 2		<u>2</u>
中国語科指導法 1		<u>2</u>
中国語科指導法 2		<u>2</u>
中国語圏研究入門	2	
中国語演習 1	2	
中国語演習 2	2	
中国語演習 3	2	

科 目 名	単 位	
	必修	選択
中国語演習 4	2	
中国語海外語学実習	4	
卒業課題研究		2
卒業論文		4

英米語学科

科 目 名	単 位	
	必修	選択
<u>英語 A (Reading) ※66条の 6 科目</u>	<u>1</u>	
<u>英語 A (Writing) ※66条の 6 科目</u>	<u>1</u>	
<u>英語 A (Grammar)</u>	<u>1</u>	
<u>英語 A (Oral Communication 1) ※66条の 6 科目</u>	<u>1</u>	
<u>英語 A (Oral Communication 2) ※66条の 6 科目</u>	<u>1</u>	
<u>英語 A (Integrated English) ※66条の 6 科目</u>	<u>1</u>	
英語 B (Reading)	1	
英語 B (Writing)	1	
<u>英語 B (Grammar)</u>	<u>1</u>	
英語 B (Oral Communication 1)	1	
英語 B (Oral Communication 2)	1	
英語 B (Integrated English)	1	
<u>英語 C (Reading)</u>	<u>1</u>	
<u>英語 C (Writing)</u>	<u>1</u>	
<u>英語 C (Oral Communication 1)</u>	<u>1</u>	
<u>英語 C (Oral Communication 2)</u>	<u>1</u>	
英語 C (Presentation)	1	
英語 C (Integrated English)	1	
<u>英語 D (Reading)</u>	<u>1</u>	
<u>英語 D (Writing)</u>	<u>1</u>	
<u>英語 D (Oral Communication 1)</u>	<u>1</u>	
<u>英語 D (Oral Communication 2)</u>	<u>1</u>	
英語 D (Presentation)	1	
英語 D (Integrated English)	1	
<u>英語 E (Writing)</u>	<u>1</u>	
<u>英語 E (Presentation)</u>	<u>1</u>	
<u>英語 E (Integrated English)</u>	<u>1</u>	
<u>英語 F (Writing)</u>	<u>1</u>	
<u>英語 F (Presentation)</u>	<u>1</u>	
<u>英語 F (Integrated English)</u>	<u>1</u>	
観光英語		1
ビジネス英語		1
<u>英米文学概論</u>		<u>2</u>
伝道英語 1		1
伝道英語 2		1
英米語概論 1		2
英米語概論 2		2
英米語概論 3		2
<u>英米語概論 4</u>		<u>2</u>
<u>英米語概論 5</u>		<u>2</u>
Content Based English 1		2
Content Based English 2		2
Content Based English 3		2
Content Based English 4		2
Content Based English 5		2
<u>英語科指導法 1</u>		<u>2</u>
<u>英語科指導法 2</u>		<u>2</u>
<u>英語科指導法 3</u>		<u>2</u>
<u>英語科指導法 4</u>		<u>2</u>

科 目 名	単 位	
	必修	選択
ガイド英語		1
時事英語		1
通訳		1
翻訳		1
英米語演習 1	2	
英米語演習 2	2	
英米語演習 3	2	
英米語演習 4	2	
英米語海外語学実習	<u>4</u>	
卒業課題研究		2
卒業論文		4

外国語学科

科 目 名	単 位	
	必修	選択
外国語演習 1	2	
外国語演習 2	2	
外国語演習 3	2	
外国語演習 4	2	
海外語学実習		4
卒業課題研究		2
卒業論文		4

タイ語コース

科 目 名	単 位	
	必修	選択
タイ語A (表記)		2
タイ語A (会話)		2
タイ語A (リスニング)		1
タイ語A (文法・表現)		1
タイ語B (表記)		2
タイ語B (会話)		2
タイ語B (リスニング)		1
タイ語B (文法・表現)		1
タイ語C (講読1)		1
タイ語C (講読2)		1
タイ語C (会話)		1
タイ語C (作文)		1
タイ語D (講読1)		1
タイ語D (講読2)		1
タイ語D (会話)		1
タイ語D (作文)		1
タイ語E (講読1)		1
タイ語E (講読2)		1
タイ語E (会話)		1
タイ語E (作文)		1
タイ語F (講読1)		1
タイ語F (講読2)		1
タイ語F (会話)		1
タイ語F (作文)		1
タイ語G (翻訳)		1
タイ語H (通訳)		1
伝道タイ語1		1
伝道タイ語2		1
タイ語で学ぶ日本文化		1
観光タイ語		1
映像で学ぶタイ語		1
時事タイ語		1
タイ研究入門		2
タイ史		2
タイ社会文化論		2
タイ言語文化論		2
タイと日本		2

インドネシア語コース

科 目 名	単 位	
	必修	選択
インドネシア語 A (文法)		2
インドネシア語 A (コミュニケーション)		2
インドネシア語 A (語彙・表現)		2
インドネシア語 B (文法)		2
インドネシア語 B (コミュニケーション)		2
インドネシア語 B (語彙・表現)		2
インドネシア語 C (文法・読解)		2
インドネシア語 C (コミュニケーション)		2
インドネシア語 D (文法・読解)		2
インドネシア語 D (コミュニケーション)		2
インドネシア語 E (総合)		2
インドネシア語 E (コミュニケーション)		2
インドネシア語 F (総合)		2
インドネシア語 F (コミュニケーション)		2
インドネシア語 G (総合)		1
インドネシア語 H (コミュニケーション)		1
伝道インドネシア語 1		1
伝道インドネシア語 2		1
インドネシア語で学ぶ日本文化		1
通訳インドネシア語		1
観光インドネシア語		1
時事インドネシア語		1
インドネシア研究入門		2
インドネシア史		2
インドネシア社会文化論		2
インドネシア言語文化論		2
インドネシアと日本		2

ドイツ語コース

科 目 名	単 位	
	必修	選択
ドイツ語 A (文法・読解)		2
ドイツ語 A (コミュニケーション)		2
ドイツ語 A (語彙・発音)		1
ドイツ語 A (リスニング)		1
ドイツ語 B (文法・読解)		2
ドイツ語 B (コミュニケーション)		2
ドイツ語 B (語彙・発音)		1
ドイツ語 B (リスニング)		1
ドイツ語 C (文法・読解)		2
ドイツ語 C (コミュニケーション)		1
ドイツ語 C (作文)		1
ドイツ語 D (文法・読解)		2
ドイツ語 D (コミュニケーション)		1
ドイツ語 D (作文)		1
ドイツ語 E (文法・読解)		1
ドイツ語 E (総合)		1
ドイツ語 E (コミュニケーション)		1
ドイツ語 E (作文)		1
ドイツ語 F (文法・読解)		1
ドイツ語 F (総合)		1
ドイツ語 F (コミュニケーション)		1
ドイツ語 F (作文)		1
ドイツ語 G (総合)		1
ドイツ語 H (総合)		1
伝道ドイツ語 1		1
伝道ドイツ語 2		1
ドイツ語で学ぶ日本文化		1
観光ドイツ語		1
映像で学ぶドイツ語		1
時事ドイツ語		1
ドイツ語圏研究入門		2
ドイツ語圏史		2
ドイツ社会文化論		2
ドイツ言語文化論		2
ドイツと日本		2

フランス語コース

科 目 名	単 位	
	必修	選択
フランス語 A (文法・読解)		2
フランス語 A (コミュニケーション)		2
フランス語 A (語彙・発音)		1
フランス語 A (リスニング)		1
フランス語 B (文法・読解)		2
フランス語 B (コミュニケーション)		2
フランス語 B (語彙・発音)		1
フランス語 B (リスニング)		1
フランス語 C (文法・読解)		2
フランス語 C (コミュニケーション)		1
フランス語 C (作文)		1
フランス語 D (文法・読解)		2
フランス語 D (コミュニケーション)		1
フランス語 D (作文)		1
フランス語 E (総合)		1
フランス語 E (読解)		1
フランス語 E (コミュニケーション)		1
フランス語 E (作文)		1
フランス語 F (総合)		1
フランス語 F (読解)		1
フランス語 F (コミュニケーション)		1
フランス語 F (作文)		1
フランス語 G (総合)		1
フランス語 H (総合)		1
伝道フランス語 1		1
伝道フランス語 2		1
フランス語で学ぶ日本文化		1
観光フランス語		1
通訳フランス語		1
翻訳フランス語		1
フランス語圏研究入門		2
フランス語圏史		2
フランス社会文化論		2
フランス言語文化論		2
フランスと日本		2

ロシア語コース

科 目 名	単 位	
	必修	選択
ロシア語 A (文法)		2
ロシア語 A (会話)		2
ロシア語 A (リスニング)		1
ロシア語 A (語彙・発音)		1
ロシア語 B (文法)		2
ロシア語 B (会話)		2
ロシア語 B (リスニング)		1
ロシア語 B (語彙・発音)		1
ロシア語 C (文法)		1
ロシア語 C (講読)		1
ロシア語 C (会話 1)		1
ロシア語 C (会話 2)		1
ロシア語 D (文法)		1
ロシア語 D (講読)		1
ロシア語 D (会話 1)		1
ロシア語 D (会話 2)		1
ロシア語 E (講読)		1
ロシア語 E (翻訳)		1
ロシア語 E (会話)		1
ロシア語 E (作文)		1
ロシア語 F (講読)		1
ロシア語 F (翻訳)		1
ロシア語 F (会話)		1
ロシア語 F (作文)		1
ロシア語 G (総合)		1
ロシア語 H (総合)		1
伝道ロシア語 1		1
伝道ロシア語 2		1
ロシア語で学ぶ日本文化		1
観光ロシア語		1
映像で学ぶロシア語		1
時事ロシア語		1
ロシア研究入門		2
ロシア史		2
ロシア社会文化論		2
ロシア言語文化論		2
ロシアと日本		2

スペイン語コース

科 目 名	単 位	
	必修	選択
<u>スペイン語 A (文法)</u>		<u>2</u>
スペイン語 A (コミュニケーション・表現)		3
<u>スペイン語 A (読解・聴解)</u>		<u>1</u>
<u>スペイン語 B (文法)</u>		<u>2</u>
スペイン語 B (コミュニケーション・表現)		3
<u>スペイン語 B (読解・聴解)</u>		<u>1</u>
スペイン語 C (文法)		1
<u>スペイン語 C (コミュニケーション・表現)</u>		<u>2</u>
<u>スペイン語 C (読解・聴解)</u>		<u>1</u>
スペイン語 D (文法)		1
<u>スペイン語 D (コミュニケーション・表現)</u>		<u>2</u>
<u>スペイン語 D (読解・聴解)</u>		<u>1</u>
スペイン語 E (文法・理解)		2
<u>スペイン語 E (コミュニケーション・表現)</u>		<u>2</u>
スペイン語 F (文法・理解)		2
<u>スペイン語 F (コミュニケーション・表現)</u>		<u>2</u>
スペイン語 G (総合)		1
スペイン語 H (総合)		1
伝道スペイン語 1		1
伝道スペイン語 2		1
<u>スペイン語で学ぶ日本文化</u>		<u>1</u>
観光スペイン語		1
時事スペイン語		1
映像で学ぶスペイン語		1
翻訳スペイン語		1
通訳スペイン語		1
スペイン語圏研究入門		2
<u>スペイン語圏史 1</u>		<u>2</u>
<u>スペイン語圏史 2</u>		<u>2</u>
<u>スペイン語学 1</u>		<u>2</u>
<u>スペイン語学 2</u>		<u>2</u>
スペイン語圏と日本		2
<u>スペイン語圏文学 1</u>		<u>2</u>
<u>スペイン語圏社会文化論 1</u>		<u>2</u>
<u>スペイン語圏文学 2</u>		<u>2</u>
<u>スペイン語圏社会文化論 2</u>		<u>2</u>
<u>スペイン語科指導法 1</u>		<u>2</u>
<u>スペイン語科指導法 2</u>		<u>2</u>

ブラジルポルトガル語コース

科 目 名	単 位	
	必修	選択
ブラジルポルトガル語 A (文法・読解)		2
ブラジルポルトガル語 A (コミュニケーション)		2
ブラジルポルトガル語 A (語彙・発音)		1
ブラジルポルトガル語 A (リスニング)		1
ブラジルポルトガル語 B (文法・読解)		2
ブラジルポルトガル語 B (コミュニケーション)		2
ブラジルポルトガル語 B (語彙・発音)		1
ブラジルポルトガル語 B (リスニング)		1
ブラジルポルトガル語 C (文法・読解)		2
ブラジルポルトガル語 C (コミュニケーション)		1
ブラジルポルトガル語 C (作文)		1
ブラジルポルトガル語 D (文法・読解)		2
ブラジルポルトガル語 D (コミュニケーション)		1
ブラジルポルトガル語 D (作文)		1
ブラジルポルトガル語 E (総合1)		1
ブラジルポルトガル語 E (総合2)		1
ブラジルポルトガル語 E (コミュニケーション)		1
ブラジルポルトガル語 E (作文)		1
ブラジルポルトガル語 F (総合1)		1
ブラジルポルトガル語 F (総合2)		1
ブラジルポルトガル語 F (コミュニケーション)		1
ブラジルポルトガル語 F (作文)		1
ブラジルポルトガル語 G (総合)		1
ブラジルポルトガル語 H (総合)		1
伝道ブラジルポルトガル語 1		1
伝道ブラジルポルトガル語 2		1
ブラジルポルトガル語で学ぶ日本文化		1
観光ブラジルポルトガル語		1
ブラジルポルトガル語コミュニティ通訳		1
ブラジルポルトガル語コミュニティ翻訳		1
ブラジル研究入門		2
ブラジル史		2
ブラジル社会文化論		2
ブラジル言語文化論		2
ブラジルと日本		2

国際文化学科

科 目 名	単 位	
	必修	選択
やさしい日本語	2	
異文化理解入門ゼミナール1		2
異文化理解入門ゼミナール2		2
多文化共生入門ゼミナール1		2
多文化共生入門ゼミナール2		2
国際事情入門ゼミナール1		2
国際事情入門ゼミナール2		2
歴史文化入門ゼミナール1		2
歴史文化入門ゼミナール2		2
異文化理解ゼミナール1		2
異文化理解ゼミナール2		2
多文化共生ゼミナール1		2
多文化共生ゼミナール2		2
国際事情ゼミナール1		2
国際事情ゼミナール2		2
歴史文化ゼミナール1		2
歴史文化ゼミナール2		2
<u>社会調査法入門</u>		<u>2</u>
社会調査法1		2
社会調査法2		2
<u>社会調査法実践A</u>		<u>2</u>
<u>社会調査法実践B</u>		<u>2</u>
質的調査研究		2
<u>宗教学</u>		<u>2</u>
<u>社会学概論</u>		<u>2</u>
<u>多文化共生学</u>		<u>2</u>
<u>国際法</u>		<u>2</u>
<u>国際政治学</u>		<u>2</u>
<u>国際関係論</u>		<u>2</u>
<u>国際経済史</u>		<u>2</u>
<u>経済学概論</u>		<u>2</u>
<u>環境政治論</u>		<u>2</u>
<u>地域統合論</u>		<u>2</u>
<u>比較宗教学</u>		<u>2</u>
<u>文化人類学概論</u>		<u>2</u>
<u>ボランティアネットワーク論</u>		<u>2</u>
異文化理解論		2
多文化共生論		2
国際事情論		2
歴史文化論		2
国際文化演習1	2	
国際文化演習2	2	
国際文化演習3	2	
国際文化演習4	2	
<u>社会・公民科指導法1</u>		<u>2</u>
<u>社会・公民科指導法2</u>		<u>2</u>
多文化体験活動1		1
多文化体験活動2		1
卒業論文	4	

日本学科

科 目 名	単 位	
	必修	選択
日本研究入門	2	
ナラロジー研究入門	2	
文化人類学入門	2	
日本文化入門	2	
言語学入門	2	
フィールドワークの方法	2	
世界史のなかの日本	2	
日本表現文化概論		2
交通地理学概論		2
日本多文化共生概論		2
日本精神文化概論		2
ナラロジー概論		2
日本生活文化概論		2
社会言語学概論		2
日本表現文化特論		2
経営人類学特論		2
日本情報文化特論		2
日本環境文化特論		2
観光地理学特論		2
ナラロジー特論		2
日本生活文化特論		2
入門日本語 A (会話)		1
入門日本語 A (講読)		1
入門日本語 A (文法 A)		1
入門日本語 A (文法 B)		1
入門日本語 A (作文)		1
入門日本語 A (表記)		1
入門日本語 A (総合)		1
入門日本語 B (会話)		1
入門日本語 B (講読)		1
入門日本語 B (文法 A)		1
入門日本語 B (文法 B)		1
入門日本語 B (作文)		1
入門日本語 B (表記)		1
入門日本語 B (総合)		1
基礎日本語 A (会話)	1	
基礎日本語 A (講読)	1	
基礎日本語 A (文法 A)	1	
基礎日本語 A (文法 B)	1	
基礎日本語 A (作文)	1	
基礎日本語 A (表記)	1	
基礎日本語 A (総合)	1	
基礎日本語 B (会話)	1	
基礎日本語 B (講読)	1	
基礎日本語 B (文法 A)	1	
基礎日本語 B (文法 B)	1	
基礎日本語 B (作文)	1	
基礎日本語 B (表記)	1	
基礎日本語 B (総合)	1	

科 目 名	単 位	
	必修	選択
ビジネス日本語 1		2
ビジネス日本語 2		2
日本語実践研究 1		2
日本語実践研究 2		2
日本研究演習 1	2	
日本研究演習 2	2	
日本研究演習 3	2	
日本研究演習 4	2	
日本文化体験実習 1		2
日本文化体験実習 2		2
卒業課題研究		2
卒業論文		4

体育学部
 体育学科

科 目 名	単 位	
	必修	選択
天理スポーツ学	2	
スポーツ学概論	2	
健康学概論	2	
武道学概論	2	
体育・スポーツ原論(体育原理、学校体育史を含む)	2	
スポーツデータサイエンス	2	
スポーツ運動学(運動方法学を含む)		2
解剖学		2
体力学(体力診断の理論と体力測定法を含む)		2
生理学(運動生理学を含む)		2
スポーツ心理学		2
スポーツ経営学		2
保健体育科指導法 1		2
保健体育科指導法 2		2
アダプテッド・スポーツ論		2
スポーツプログラミング(運動処方論及びメディカルチェックの基礎を含む)		2
学校保健(学校安全を含む)		2
救急看護法		2
健康・スポーツ統計学		2
パフォーマンス分析		2
体育学演習 1	2	
体育学演習 2	2	
健康運動処方論(実習を含む)		2
体育学特別演習		2
卒業研究	4	
スポーツトレーニング論		2
スポーツバイオメカニクス		2
スポーツコーチ論		2
スポーツカウンセリング		2
スポーツ栄養学		2
スポーツコンディショニング論		2
スポーツマッサージ(テーピングを含む)		2
スポーツ教育学		2
野外教育論		2
保健科教育法		2
学校体育特論		2
保健体育科指導法 3		2
保健体育科指導法 4		2
スポーツ方法(アダプテッド・スポーツ)		1
スポーツ文化論		2
生涯スポーツ論(スポーツ政策を含む)		2
身体コミュニケーション		2
スポーツマネジメント		2
スポーツ社会学		2
スポーツ人類学		2
スポーツメディア論		2
心身健康論		2
スポーツ医学		2

科 目 名	単 位	
	必修	選択
健康栄養学		2
健康運動論		2
健康管理学（小児保健を含む）		2
衛生学（公衆衛生学を含む）		2
発育発達・老化論		2
精神保健		2
柔道論		2
剣道論		2
柔道史		2
剣道史		2
武道思想史		2
武道国際事情		2
柔道特別実習 1（柔の形 1）		1
柔道特別実習 2（柔の形 2）		1
柔道特別実習 3（投の形 1）		1
柔道特別実習 4（投の形 2）		1
柔道特別実習 5（古式の形 1）		1
柔道特別実習 6（古式の形 2）		1
柔道特別実習 7（極の形 1）		1
柔道特別実習 8（極の形 2）		1
剣道特別実習 1（剣道の基本動作）		1
剣道特別実習 2（技と技術の構造）		1
剣道特別実習 3（古流剣術の形 1）		1
剣道特別実習 4（古流剣術の形 2）		1
剣道特別実習 5（日本剣道形）		1
剣道特別実習 6（剣道五行之形）		1
剣道特別実習 7（審判法）		1
剣道特別実習 8（指導法）		1
スポーツ方法（体づくり運動・集団行動）		1
スポーツ方法（器械運動）		1
スポーツ方法（陸上競技）		1
スポーツ方法（水泳）		1
スポーツ方法（柔道）		1
スポーツ方法（剣道）		1
スポーツ方法（ダンス）		1
スポーツ方法（バスケットボール）		1
スポーツ方法（ハンドボール）		1
スポーツ方法（サッカー）		1
スポーツ方法（ラグビー）		1
スポーツ方法（バレーボール）		1
スポーツ方法（テニス）		1
スポーツ方法（バドミントン）		1
スポーツ方法（卓球）		1
スポーツ方法（ソフトボール）		1
スポーツ方法（ホッケー）		1
スポーツ外国語会話		1
健康・体力づくり運動（トレーニング）		1
健康・体力づくり運動（エアロビック・エクササイズ）		1
健康・体力づくり運動（レクリエーションスポーツ）		1
競技力向上・支援活動		1

科 目 名	単 位	
	必修	選択
スポーツボランティア（実習を含む）		1
スポーツ特別活動 1		1
スポーツ特別活動 2		1
スポーツ特別活動 3		1
スポーツ特別活動 4		1

医療学部
看護学科

科 目 名	単 位	
	必修	選択
看護学概論	2	
看護早期実習	1	
看護過程論	1	
看護方法論Ⅰ	2	
看護援助論	2	
看護方法論Ⅱ	2	
ヘルスアセスメント	2	
看護基礎実習	2	
地域の暮らしと看護	1	
地域・在宅看護学	2	
地域看護方法論	1	
在宅看護方法論	1	
在宅看護学実習	2	
地域共生マネジメント方法論	1	
地域共生マネジメント実習	1	
成人看護学	2	
成人看護援助論	2	
慢性期看護方法論	1	
慢性期（在宅移行）看護学実習	3	
急性期看護方法論	1	
急性期看護学実習	2	
高齢者看護学	2	
高齢者看護方法論	2	
高齢者看護学実習Ⅰ	1	
高齢者看護学実習Ⅱ	2	
小児看護学	2	
小児看護方法論	2	
小児看護学実習	2	
母性看護学	2	
母性看護方法論	2	
母性看護学実習	2	
精神看護学	2	
精神看護方法論	2	
精神看護学実習	2	
地域健康教育方法論	1	
地域健康教育実習	1	
家族看護論		1
ストレスマネジメント論		1
看護学研究方法論	1	
看護学研究	2	
看護管理論	2	
看護統合実習	2	
臨床判断能力の探求	1	
国際看護論	1	
災害看護論	1	
緩和ケア論		1
がん看護論		1
ウィメンズヘルスケア論		1
クリティカルケア論		1

科 目 名	単 位	
	必修	選択
グリーフケア論		1
高齢者健康増進看護論		1

臨床検査学科

科 目 名	单 位	
	必修	選択
医用工学	2	
医用工学実習	1	
血液検査学Ⅰ	2	
血液検査学Ⅱ	1	
血液検査学実習	1	
病理検査学Ⅰ	2	
病理検査学Ⅱ	1	
病理検査学実習Ⅰ	1	
病理検査学実習Ⅱ	1	
臨床一般検査学	2	
臨床一般検査学実習	1	
医動物検査学	1	
生化学検査学	2	
生化学検査学実習	1	
免疫検査学	2	
免疫検査学実習	1	
遺伝子関連・染色体検査学	1	
遺伝子関連・染色体検査学実習	1	
輸血・移植検査学	2	
輸血・移植検査学実習	2	
微生物検査学Ⅰ	2	
微生物検査学Ⅱ	2	
微生物検査学実習	2	
基礎生理検査学	2	
循環機能検査学	2	
神経感覚機能検査学	2	
超音波検査学	2	
生理検査学実習	2	
臨床検査総合管理学Ⅰ	2	
臨床検査総合管理学Ⅱ	1	
臨床検査総合管理学Ⅲ	1	
臨床検査総合管理学Ⅳ	1	
臨床病態検査学	1	
臨地実習前総合演習	1	
病理検査学臨地実習	1	
血液検査学・輸血移植検査学臨地実習	2	
生化学・免疫検査学臨地実習	1	
微生物検査学臨地実習	1	
生理検査学臨地実習	4	
検査総合管理学臨地実習	2	
専門的臨床検査実習	1	
臨床検査基礎演習	1	
臨床検査学研究Ⅰ	1	
臨床検査学研究Ⅱ	6	
臨床検査学研究A	1	
臨床検査学研究B		1
臨床検査学総合演習A		1
臨床検査学総合演習B		1
臨床検査学総合演習C		1
臨床検査学総合演習D		1

資格科目

天理教学部門

科 目 名	単 位	
	必修	選択
伝道実習 1		1
伝道実習 2		1
伝道実習 3		1
伝道実習 4		1

人文科学部門

科 目 名	単 位	
	必修	選択
日本語学入門		2
日本語教育入門		2
日本語語彙論		2
日本語文法論 1		2
日本語文法論 2		2
日本語音声学		2
言語の対照研究		2
日本語教授法 1		2
日本語教授法 2		2
第二言語習得論		2
日本語指導法		2
日本語教育評価法		2
日本語教育実習		2

社会科学部門

科 目 名	単 位	
	必修	選択
図書館情報システム論		2
情報サービス論		2
児童・YAサービス論		2
情報サービス演習 1		2
情報サービス演習 2		2
図書館情報資源概論		2
情報資源組織論		2
情報資源組織演習 1		2
情報資源組織演習 2		2
図書館情報資源特論		2
図書館情報学特論		2
博物館実習 1		2
博物館実習 2		1
矯正概論		2
更生保護概論		2
矯正保護教育（施設参観を含む）		2
矯正保護支援実践論		2
犯罪被害者支援論		2

教職に関する専門教育科目

科 目 名	単 位	
	必修	選択
<u>教職論</u>		<u>2</u>
<u>教育原理</u>		<u>2</u>
<u>教育史</u>		<u>2</u>
<u>教育課程論</u>		<u>2</u>
<u>学校教育心理学</u>		<u>2</u>
<u>学校教育社会学</u>		<u>2</u>
<u>道德の理論及び指導法</u>		<u>2</u>
<u>教育方法学（情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む）</u>		<u>2</u>
<u>教育相談の理論及び方法</u>		<u>2</u>
<u>生徒指導・進路指導の理論及び方法</u>		<u>2</u>
<u>教育実習講義</u>		<u>1</u>
<u>介護等体験</u>		<u>1</u>
<u>教職実践演習（中・高）</u>		<u>2</u>
<u>教育実習1</u>		<u>2</u>
<u>教育実習2</u>		<u>2</u>
<u>人権教育論1</u>		<u>2</u>
<u>人権教育論2</u>		<u>2</u>
<u>特別な支援の必要な生徒の理解</u>		<u>2</u>
<u>学校教育支援</u>		<u>1</u>
<u>特別活動・総合的な学習の時間の指導法</u>		<u>2</u>
<u>教育史特論</u>		<u>2</u>
<u>臨床教育学特論</u>		<u>2</u>

別表第3（第54条関係）

(円)

費目		学部	人文学部	国際学部	体育学部	医療学部
入学金			100,000	100,000	100,000	100,000
授業料	春学期		380,000	380,000	400,000	545,000
	秋学期		380,000	380,000	400,000	545,000
	年額		760,000	760,000	800,000	1,090,000
教育設備充実費	春学期		110,000	110,000	125,000	237,500
	秋学期		110,000	110,000	125,000	237,500
	年額		220,000	220,000	250,000	475,000

人文学部、国際学部及び体育学部の教育設備充実費については、2年目以降は5万円増とする。
 医療学部の令和5年度以降入学生の教育設備充実費については、2年目以降は10万円増とする。
 医療学部の令和4年度以前入学生の教育設備充実費は250,000円とする。

過年度在学生

費目	区分	
	学部	令和6年度入学生 年額
授業料	人文学部 国際学部 体育学部	360,000円 + (20,000円 × 年間登録単位数)
	医療学部	-----
教育設備充実費	人文学部 国際学部	270,000円
	体育学部	300,000円
	医療学部	-----

天理大学履修規則

(単位制)

第1条 教育課程は、単位制とする。

(卒業に必要な単位)

第2条 卒業に必要な単位は、次表の通りとし第3条ないし第9条の定めに従って履修するものとする。

学 部		人 文						国 際					
学 科		宗教	国文学 国語	歴史文化	心理	社会 教育	社会 福祉	韓国・ 朝鮮語	中国語	英米語	外国語	国際文 化	日本
総合教育科目	天理スピリット科目群	8以上	12以上	12以上	12以上	16以上	12以上	12以上	12以上	12以上	12以上	12以上	12以上
	キャリア教育科目群	2以上	2以上	0以上	2以上	4以上	2以上	2以上	2以上	2以上	2以上	2以上	2以上
	基礎リテラシー科目群	6以上	6以上	6以上	6以上	6以上	6以上	6以上	6以上	6以上	6以上	6以上	10以上
	一般教養教育科目群	4以上	4以上	4以上	4以上	6以上	4以上	4以上	2以上	2以上	4以上	2以上	4以上
小 計		20以上	24以上	22以上	24以上	32以上	24以上	24以上	22以上	22以上	24以上	22以上	28以上
専門教育科目	共通科目	/	/	/	/	/	/	6以上	6以上	6以上	6以上	16以上	2以上
	専攻科目	70以上	72以上	70以上	56以上	60以上	70以上	52以上	58以上	54以上	54以上	50以上	56以上
	共通科目または専攻科目	/	/	/	/	/	/	12以上	6以上	10以上	10以上	4以上	12以上
小 計		70以上	72以上	70以上	56以上	60以上	70以上	70以上	70以上	70以上	70以上	70以上	70以上
卒業に必要な単位数		124以上	124以上	124以上	124以上	124以上	124以上	124以上	124以上	124以上	124以上	124以上	124以上

学 部		体 育	医 療	
学 科		体 育	看 護	臨 床 検 査
総合教育科目	天理スピリット科目群	8以上	6以上	6以上
	キャリア教育科目群	2以上	0以上	0以上
	基礎リテラシー科目群	4以上	4以上	4以上
	一般教養教育科目群	4以上	0以上	0以上
小 計		18以上	14以上	14以上
専門教育科目	共通科目	/	36以上	36以上
	専攻科目	85以上	74以上	74以上
	共通科目または専攻科目	/	/	/
小 計		85以上	110以上	110以上
卒業に必要な単位数		124以上	124以上	124以上

※ 専門教育科目のうち、共通科目は医療学部両学科においては専門共通科目、専攻科目は看護学科においては看護学専門科目、臨床検査学科においては臨床検査学専門科目を示す。

(総合教育科目)

第3条 総合教育科目は、付表の総合教育科目編成表に従って、それぞれ所定の単位を修得しなければならない。

(専門教育科目)

第4条 専門教育科目の共通科目は、付表の各学部(学科)別共通科目編成表に従って、それぞれ所定の単位を修得しなければならない。

第5条 専門教育科目の専攻科目は、付表の各学部(学科)別専攻科目編成表に従って、それぞれ所定の単位を修得しなければならない。ただし、医療学部の自由科目は卒業に必要な単位に含まれない。

第6条 他学部(学科)の専門教育科目は、付表の科目編成表の開放票記に従って履修することができる。修得した単位は、卒業に必要な単位に算入される。

第7条 専門教育科目の資格科目は、付表の科目編成表に従って履修することができる。ただし、資

格科目の修得単位は、「各学部（専門教育科目）の履修に関する規程」に定めるもの以外は、卒業に必要な単位には含まれない。

第8条 専門教育科目の履修については、この履修規則の定めによるほか、「各学部（専門教育科目）の履修に関する規程」及び「資格課程履修要項」による。

（他大学等における修得単位）

第9条 学則第22条ないし第23条の定めにより、他の大学または短期大学等において履修し修得した単位は、別に定めるところにより第3条ないし第8条の単位として算入することができる。

（履修科目登録）

第10条 その年度に修得しようとする科目は、すべて指定の期日に、所定の方法で登録しなければならない。

2 病気その他真にやむを得ない事由によって指定の期日に登録できない場合は、直ちにその旨を届け出て指示を受けなければならない。ただし、期日を過ぎての届け出し認めない。

（履修科目の登録規制）

第11条 各学期で28単位を超える登録及び年度内合計が49単位を超える登録をしてはならない。

2 次の各号の一に該当する履修科目の登録をしてはならない。

- (1) 同一期間内で、同一時間に行われる科目の重複登録
- (2) すでに単位を修得した科目の再登録
- (3) 「各学部〈専門教育科目〉の履修に関する規程」で規制する科目の登録

3 第1項にかかわらず、次の各号をすべて満たす場合には、その次の学期に6単位まで自動の登録を認める。

- (1) 別に定めるGPA制度によって、直前の学期のGPAが3.5ポイント以上、若しくは直前の学期までの累積GPAが3.2ポイント以上であること。ただし、入学年度は直前の学期のGPAを適用することとする。
- (2) クラス担任が、登録授業について十分に学修できることを、本人との面談において確認し、指導できる体制がとられていること。
- (3) クラス担任から全学教育推進会議に報告されていること。

第12条 登録後の履修科目の変更または追加は、原則として認めない。

（資格課程登録）

第13条 伝道、矯正・保護支援、日本語教員養成、教職、司書及び学芸員の資格を取得しようとする者は、すべて指定の期日に、所定の方法で資格課程登録をしなければならない。

（試験）

第14条 試験は、平常試験（レポートを含む）・定期試験及び卒業論文・卒業研究・卒業課題研究試験とする。

2 試験については、別に定めるところによる。

（成績評価）

第15条 授業科目の成績は、100点法によって評価し、60点以上を合格とする。

- 2 授業科目の成績は、A+・A・B・C・Fの5種の評語をもって表し、評語基準は、A+（100～90点）、A（89～80点）、B（79～70点）、C（69～60点）、F（59点以下）とする。
- 3 卒業認定再試験科目の成績は、C・Fの2種の評語をもって表し、評語基準は、C（69～60点）、F（59点以下）とする。
- 4 試験における不正行為により懲戒を受けた者の授業科目の成績は、次による。
 - (1) 各学期定期試験による場合は、当該学期における全受講科目（通年科目及び当該学期期間に開講されている集中科目を含む）について、F（0点）とする。
 - (2) 定期試験に代わる試験による場合は、当該学期における全受講科目（通年科目及び当該学期

期間に開講されている集中科目を含む) について、F (0点) とする。

- (3) 卒業認定再試験による場合は、当該年度における全受講科目について、F (0点) とする。
(単位付与)

第16条 単位は、合格と判定された授業科目について付与される。

第17条 次の各号の一に該当する者には、単位は付与されない。

- (1) 各授業科目について、所定の方法による履修科目の登録をしていない者。
- (2) 各授業科目について、その欠席時数が当該授業科目の全授業時数の3分の1を超える者。
ただし、医療学部においては、実験・実習科目に限り、当該授業科目の全授業時数の5分の1を超える者
- (3) 各授業科目について、第15条第4項に該当する者。
- (4) 授業料及びその他が未納の者。
(特定テーマ科目群)

第18条 特定テーマ科目群(国際協力、海外伝道、国際観光、国際スポーツ、健康支援、芸術・芸能、データサイエンス・社会調査)は、「特定テーマ科目群履修ガイド」にしたがって履修するものとする。

附 則

1. ~27. 略
28. 第2条から第8条の改正規則は、平成31年4月1日から施行する。ただし、本改正規則施行以前に入学した学生については、従前の例による。
29. 第5条の改正規則は、2020年4月1日から施行する。ただし、本改正規則施行以前に入学した学生については、従前の例による。
30. 第3条付表1、第4条、第5条及び第8条の改正規則は、2021年4月1日から施行する。ただし、本改正規則施行以前に入学した学生については、次に掲げるもののほか、従前の例による。
 - (1) 第3条付表1及び第5条付表6については、2021年度から適用する。
31. 第2条、第3条付表1、第5条付表1、付表3、付表12、第7条付表1、第11条、第13条の改正規則は、2022年4月1日から施行する。ただし、本改正規則施行以前に入学した学生については、次に掲げるもののほか、従前の例による。
 - (1) 第11条第1項については、2022年度編入学生より適用する。
32. 第2条、第3条付表1、第4条付表4、第5条付表6、13、14、第6条、第9条、第15条、第17条付表の改正規則は、2023年4月1日から施行する。ただし、本改正規則施行以前に入学した学生については、次に掲げるもののほか、従前の例による。
 - (1) 改正規則施行以前に天理医療大学に入学し、2023年4月1日から天理大学医療学部生となった学生は、天理医療大学履修規則第2条の例による。
33. 第3条、第5条の改正規則は令和5年度より適用する。
34. 第2条、第3条、第3条付表1、第4条付表1、第5条及び付表全て、第6条、第7条付表、第8条、第11条、第18条の改正規則は、令和6年4月1日から施行する。ただし、本改正規則施行以前に入学した学生については、次に掲げるもののほか、従前の例による。
 - (1) 令和5年度入学生にあっては第3条付表1(2)は、令和6年4月1日から施行する。

総合教育科目(1)

〈第3条付表1〉

	科 目 名	授業 形態	配当 年次	単 位		備 考
				必	選	
天 理 ス ピ リ ッ ト 科 目 群	天理教概説1	講義	1・2・3・4	2		宗教学科は履修不可 医療学部はすべて選択科目
	天理教概説2	講義	1・2・3・4	2		
	天理教学1	講義	2・3・4		2	
	天理教学2	講義	2・3・4		2	
	建学の精神と天理大学のあゆみ	講義	2		2	
	英語1※66条の6科目	演習	1・2・3・4		1	英米語学科、日本学科は履修不可
	英語2※66条の6科目	演習	1・2・3・4		1	
	韓国・朝鮮語1	演習	1・2・3・4		1	英米語学科のみ履修可 中国語1・2もしくは韓国・朝鮮語 1・2のいずれかを修得のこと
	韓国・朝鮮語2	演習	1・2・3・4		1	
	中国語1	演習	1・2・3・4		1	
	中国語2	演習	1・2・3・4		1	
	教養アカデミック英語1	演習	1・2・3・4		1	
	教養アカデミック英語2	演習	1・2・3・4		1	
	実践アカデミック英語1	演習	1・2・3・4		1	
	実践アカデミック英語2	演習	1・2・3・4		1	
	アカデミック英語上級	演習	1・2・3・4		1	
	多文化理解と言語(韓国・朝鮮語)	講義	1・2・3・4		2	人文・国際学部は、2単位以上 修得のこと 韓国・朝鮮語学科、中国語学 科、英米語学科、外国語学科は 専門言語は履修不可 日本学科は「多文化理解と言語 (日本語)」を修得のこと 「多文化理解と言語(日本語)」 は留学生のみ履修可
	多文化理解と言語(中国語)	講義	1・2・3・4		2	
	多文化理解と言語(英語)	講義	1・2・3・4		2	
	多文化理解と言語(タイ語)	講義	1・2・3・4		2	
	多文化理解と言語(インドネシア語)	講義	1・2・3・4		2	
	多文化理解と言語(ドイツ語)	講義	1・2・3・4		2	
	多文化理解と言語(フランス語)	講義	1・2・3・4		2	
	多文化理解と言語(ロシア語)	講義	1・2・3・4		2	
	多文化理解と言語(スペイン語)	講義	1・2・3・4		2	
	多文化理解と言語(ポルトガル語)	講義	1・2・3・4		2	
	多文化理解と言語(日本語)	講義	1・2・3・4		2	
	日本事情1	講義	1・2・3・4		2	留学生のみ履修可
	日本事情2	講義	1・2・3・4		2	日本学科は2単位以上修得のこと
	健康スポーツ科学1※66条の6科目	講義	1・2・3・4		2	1. 人文・国際・医療学部は、2単位 以上修得のこと 2. 体育学部は履修不可
	健康スポーツ科学2※66条の6科目	講義	1・2・3・4		2	
	国際社会におけるスポーツの役割	講義	1・2・3・4		2	社会教育学科は必修、体育学部は履修不可
	保健医療の仕組みと健康づくり	講義	1・2・3・4		2	社会教育学科は必修、医療学部は履修不可
	ローキャリアアクト天理SDGs 森に生きる入門編	実習	1・2・3・4		1	
	ローキャリアアクト天理SDGs 森に生きる実践編	実習	2・3・4		1	ローキャリアアクト天理SDGs 森に生きる入門編 を修得していること
	国際協力入門	講義	1・2・3・4		2	
国際協力実習	実習	1・2・3・4		2		
国際協力演習1	演習	1・2・3・4		2		
国際協力演習2	演習	1・2・3・4		2		
国際ボランティア論	講義	2・3・4		2		

総合教育科目(2)

	科 目 名	授業 形態	配当 年次	単 位		備 考
				必	選	
天理 スピ リット 科目群	天理大学特別講義1	講義	1・2・3・4		2	寄付講座等が実施される場合のみ開講
	天理大学特別講義2	講義	1・2・3・4		2	
	天理大学特別講義3	講義	1・2・3・4		2	
	天理大学特別講義4	講義	1・2・3・4		2	
	天理大学特別講義5	講義	1・2・3・4		2	医療学部は履修不可
	天理大学特別講義6	講義	1・2・3・4		2	
	天理大学特別講義7	講義	1・2・3・4		2	
	天理大学特別講義8	講義	1・2・3・4		2	
	天理異文化伝道	講義	2・3・4		2	
キヤ リア 教育 科目群	キャリアプランニング	講義	1・2・3		2	
	キャリアデザイン1	講義	2・3・4		2	
	キャリアデザイン2	講義	2・3・4		2	
	インターンシップ1	実習	1・2・3		1	
	インターンシップ2	実習	1・2・3		2	
	海外インターンシップ1	実習	2・3・4		1	
	海外インターンシップ2	実習	2・3・4		2	
基礎 リテ ラシー 科目群	基礎ゼミナール1	演習	1	2		
	基礎ゼミナール2	演習	1		2	人文・国際学部は必修
	データサイエンス・AI入門	講義	1		2	人文・国際学部は必修
	データサイエンス・AI応用	講義	2・3・4		2	
	データリテラシー	講義	2・3・4		2	
	コンピュータ入門※66条の6科目	講義	1・2・3・4		2	
	情報処理※66条の6科目	講義	2・3・4		2	
	基礎からわかるレポート作成	講義	1・2・3・4		2	
	基礎からわかる近代史	講義	1・2・3・4		2	
	基礎からわかる現代社会	講義	1・2・3・4		2	
	基礎からわかる数学	講義	1・2・3・4		2	
基礎からわかる生物・化学	講義	1・2・3・4		2	医療学部は必修	
一 般 教 養 教 育 科 目 群	生活の中の科学	講義	1・2・3・4		2	
	地球環境論	講義	1・2・3・4		2	
	科学と現代	講義	1・2・3・4		2	
	数学と論理	講義	1・2・3・4		2	
	統計学1	講義	1・2・3・4		2	
	統計学2	講義	1・2・3・4		2	
	経営学1	講義	1・2・3・4		2	
	経営学2	講義	1・2・3・4		2	
	地理学1	講義	1・2・3・4		2	
	地理学2	講義	1・2・3・4		2	
	日本国憲法※66条の6科目	講義	1・2・3・4		2	
	法学	講義	1・2・3・4		2	
	経済学1	講義	1・2・3・4		2	
	経済学2	講義	1・2・3・4		2	
	政治学	講義	1・2・3・4		2	
社会学	講義	1・2・3・4		2		

総合教育科目(3)

	科 目 名	授業 形態	配当 年次	単 位		備 考
				必	選	
一 般 教 養 教 育 科 目 群	民法1	講義	1・2・3・4		2	・「日本手話B」は「日本手話A」 を修得した者のみ履修可 ・「レクリエーションスポーツ」、 「ニュースポーツ」、「アウトドアス ポーツ」は、体育学部は履修不 可
	民法2	講義	1・2・3・4		2	
	行政法1	講義	1・2・3・4		2	
	行政法2	講義	1・2・3・4		2	
	哲学概論1	講義	1・2・3・4		2	
	哲学概論2	講義	1・2・3・4		2	
	倫理学1	講義	1・2・3・4		2	
	倫理学2	講義	1・2・3・4		2	
	心理学1	講義	1・2・3・4		2	
	心理学2	講義	1・2・3・4		2	
	ジェンダー・セクシュアリティ	講義	1・2・3・4		2	
	近現代の遺産と未来	講義	1・2・3・4		2	
	宗教と芸能	講義	1・2・3・4		2	
	労働と社会	講義	1・2・3・4		2	
	障害学	講義	1・2・3・4		2	
	世界の文学1	講義	1・2・3・4		2	
	世界の文学2	講義	1・2・3・4		2	
	カルチュラルスタディーズ	講義	1・2・3・4		2	
	宗教と現代社会	講義	1・2・3・4		2	
	人権と差別1	講義	1・2・3・4		2	
	人権と差別2	講義	1・2・3・4		2	
	日本手話A	講義	1・2・3・4		2	
	日本手話B	講義	1・2・3・4		2	
アウトドアスポーツ	実技	1・2・3・4		1		
レクリエーションスポーツ	実技	2・3・4		1		
ニュースポーツ	実技	2・3・4		1		

宗教学科 専攻科目

〈第5条付表1〉

開放	科目名	授業形態	配当年次	単位		備考
				必	選	
全 全 全 全	天理教学概論1	講義	1	2		
	天理教学概論2	講義	1	2		
	天理教教祖伝概説1	講義	1	2		
	天理教教祖伝概説2	講義	1	2		
	宗教史概説1〔アブラハムの宗教〕	講義	1	2		
	宗教史概説2〔インド発祥の宗教〕	講義	1	2		
	宗教研究基礎演習	演習	1	2		
	宗教学概論1〔宗教学の誕生と展開〕	講義	2	2		
	宗教学概論2〔現代における宗教の諸相〕	講義	2	2		
	現代宗教を読み解くゼミ1	演習	2	2		
現代宗教を読み解くゼミ2	演習	2	2			
全 全	伝道実習1	実習	1		1	34単位以上修得のこと
	伝道実習2	実習	1		1	
	伝道実習3	実習	2		1	
	伝道実習4	実習	2		1	
	天理教原典学1概説〔おふでさき〕	講義	2		2	
	天理教原典学2概説〔みかぐらうた〕	講義	2		2	
	天理教原典学3概説〔おさしづ〕	講義	2		2	
	天理教学特殊講義1〔こふきを読む〕	講義	3・4		2	
	天理教学特殊講義2〔現代社会における「人だすけ」〕	講義	3・4		2	
	天理教学特殊講義3〔天理教における教会の歴史と意義〕	講義	3・4		2	
	天理教史特殊講義1〔近代日本の歴史と天理教〕	講義	3・4		2	
	天理教史特殊講義2〔天理教における布教伝道のあゆみ〕	講義	3・4		2	
	宗教学特殊講義1〔原書で読む宗教事情〕	講義	3・4		2	
	宗教学特殊講義2〔メディアと宗教〕	講義	3・4		2	
	宗教学特殊講義3〔現代世界の宗教事情〕	講義	3・4		2	
	宗教学特殊講義4〔宗教と思想〕	講義	3・4		2	
	宗教史特殊講義1〔インドの宗教〕	講義	2		2	
	宗教史特殊講義2〔日本における仏教の展開〕	講義	2		2	
	宗教史特殊講義3〔キリスト教の発生と展開〕	講義	2		2	
	宗教史特殊講義4〔西洋キリスト教と近代世界の黎明〕	講義	2		2	
宗教史特殊講義5〔イスラームの歴史と思想〕	講義	2		2		
宗教史特殊講義6〔現代世界とイスラーム〕	講義	2		2		
宗教科指導法1	講義	3		2		
宗教科指導法2	講義	3		2		
宗教科指導法3	講義	3		2		
宗教科指導法4	講義	3		2		
宗教研究演習1	演習	3	2			
宗教研究演習2	演習	3	2			
宗教課題演習1	演習	4	2			
宗教課題演習2	演習	4	2			
卒業論文		4	6			
修得すべき単位数				36		34
備考						

開放 全…全学部開放

国文学国語学科 専攻科目(1)

〈第5条付表2〉

開放	科目名	授業形態	配当年次	単位		備考
				必	選	
全 全	国文学基礎演習	演習	1	2		8単位以上修得のこと
	国文学概論1	講義	1	2		
	国文学概論2	講義	1	2		
	上代文学講読1	演習	1・2	2		
	上代文学講読2	演習	1・2	2		
	中古文学講読1	演習	1・2	2		
	中古文学講読2	演習	1・2	2		
	中世文学講読1	演習	1・2	2		
	中世文学講読2	演習	1・2	2		
	近世文学講読1	演習	1・2	2		
	近世文学講読2	演習	1・2	2		
	近代文学講読1	演習	1・2	2		
近代文学講読2	演習	1・2	2			
全 全 全 全 全 全 全 全 全 全	上代文学特論1	講義	2	2		8単位以上修得のこと
	上代文学特論2	講義	2	2		
	中古文学特論1	講義	2	2		
	中古文学特論2	講義	2	2		
	中世文学特論1	講義	2	2		
	中世文学特論2	講義	2	2		
	近世文学特論1	講義	2	2		
	近世文学特論2	講義	2	2		
	近代文学特論1	講義	2	2		
	近代文学特論2	講義	2	2		
全 全 全 全	古典文学史1	講義	2・3	2		2単位以上修得のこと
	古典文学史2	講義	2・3	2		
	近代文学史1	講義	2・3	2		
	近代文学史2	講義	2・3	2		
全 全 全 全 全 全 全 全	国文学演習(上代)1	演習	3	2		6単位以上修得のこと
	国文学演習(上代)2	演習	3	2		
	国文学演習(中古)1	演習	3	2		
	国文学演習(中古)2	演習	3	2		
	国文学演習(近世)1	演習	3	2		
	国文学演習(近世)2	演習	3	2		
	国文学演習(近代)1	演習	3	2		
	国文学演習(近代)2	演習	3	2		
全 全 全	国語学基礎演習	演習	1	2		
	国語学概論1	講義	1	2		
	国語学概論2	講義	1	2		

開放 全…全学部開放

国文学国語学科 専攻科目(2)

開放	科目名	授業形態	配当年次	単位		備考
				必	選	
全	国語学特論(言語構造)1	講義	2		2	4単位以上修得のこと
全	国語学特論(言語構造)2	講義	2		2	
全	国語学特論(言語運用)1	講義	2		2	
全	国語学特論(言語運用)2	講義	2		2	
全	国語学特論(言語実態)1	講義	2		2	
全	国語学特論(言語実態)2	講義	2		2	
全	国語史1	講義	2・3		2	
全	国語史2	講義	2・3		2	
	国語学演習(言語構造)1	演習	3		2	4単位以上修得のこと
	国語学演習(言語構造)2	演習	3		2	
	国語学演習(言語運用)1	演習	3		2	
	国語学演習(言語運用)2	演習	3		2	
	国語学演習(言語実態)1	演習	3		2	
	国語学演習(言語実態)2	演習	3		2	
全	漢文学基礎演習	演習	1	2		2単位以上修得のこと
全	漢文学特論1	講義	2		2	
全	漢文学特論2	講義	2		2	
	実用国語表現	演習	2・3		2	
	音声言語	演習	2・3		2	
	天理図書館資料論(上代・中古)	演習	2・3		2	
	天理図書館資料論(中世・近世)	演習	2・3		2	
全	大和の地域文化論(文学)	講義	2・3・4		2	
全	大和の地域文化論(言語)	講義	2・3・4		2	
	文章表現1	演習	3		2	
	文章表現2	演習	3		2	
	書道(書写を中心とする)	実習	2	1		
	国語科指導法1	講義	3		2	
	国語科指導法2	講義	3		2	
	国語科指導法3	講義	3		2	
	国語科指導法4	講義	3		2	
	卒業論文演習	演習	4	4		
	卒業論文		4	6		
修得すべき単位数				24	48	72単位以上
備考		選択必修科目の必要単位以外に14単位以上修得のこと。				

開放 全…全学部開放

歴史文化学科 専攻科目(1)

(第5条付表3)

開放	科 目 名	授業 形態	配当 年次	単位		備 考
				必	選	
全	歴史学概論	講義	1	2		
全	考古学概論	講義	1	2		
全	民俗学概論	講義	1	2		
	歴史文化基礎演習	演習	1	2		
全	日本史要説	講義	1	2	8単位以上修得のこと	
全	東洋史要説	講義	1	2		
全	西洋史要説	講義	1	2		
全	日本考古学要説	講義	1	2		
全	日本民俗学要説	講義	1	2		
全	くずし字入門	講義	1	2		
全	人文地理学概論	講義	1・2	2		
全	自然地理学概論	講義	1・2	2		
全	地誌	講義	1・2	2		
全	美術史	講義	1・2	2		
全	文化財行政学	講義	2・3	2		
全	文化財科学・保存科学	講義	2・3	2		
全	大和の文化遺産を学ぶ1	講義	2・3	2		
全	大和の文化遺産を学ぶ2	講義	2・3	2		
全	大和の文化遺産を学ぶ3	講義	2・3	2		
博	博物館学概論	講義	2・3	2		
博	博物館経営総論	講義	2・3	2		
博	博物館教育論	講義	2・3	2		
博	博物館情報・メディア論	講義	2・3	2		
博	博物館展示論	講義	3・4	2		
博	博物館資料論	講義	3・4	2		
博	博物館資料保存論	講義	3・4	2		
全	社会科指導法1	講義	3	2		
全	社会科指導法2	講義	3	2		
全	社会・地理歴史科指導法1	講義	3	2		
全	社会・地理歴史科指導法2	講義	3	2		
	英語文献講読1	演習	3	2		
	英語文献講読2	演習	3	2		
	卒業論文		4	6		

開放 全…全学部開放 部…人文学部開放 博…博物館学芸員課程開放

歴史文化学科 専攻科目(2)

開放	科 目 名	授業 形態	配当 年次	単 位		備 考	
				必	選		
全 全 全 全 全 全 全	歴史学研究入門1	演習	2		2	歴史学コースは必修	
	歴史学研究入門2	演習	2		2		
	文化交流史の研究1	講義	2・3		2	歴史学コースは 8単位以上修得のこと	
	文化交流史の研究2	講義	2・3		2		
	日本古代史の研究	講義	2・3		2		
	日本中世史の研究	講義	2・3		2		
	日本近世史の研究	講義	2・3		2		
	日本近代史の研究	講義	2・3		2		
	東アジア史の研究	講義	2・3		2		
	古文書学	講義	2・3		2		
歴史学 コース 科目	日本古代史料の講読1	演習	2・3		2	歴史学コースは 8単位以上修得のこと	
	日本古代史料の講読2	演習	2・3		2		
	日本中世史料の講読1	演習	2・3		2		
	日本中世史料の講読2	演習	2・3		2		
	日本近世史料の講読1	演習	2・3		2		
	日本近世史料の講読2	演習	2・3		2		
	日本近代史料の講読1	演習	2・3		2		
	日本近代史料の講読2	演習	2・3		2		
	歴史学史料実習1	実習	2		1		歴史学コースは必修
	歴史学史料実習2	実習	2		1		
歴史学史料実習3	実習	3		1			
歴史学史料実習4	実習	3		1			
開放	日本古代中世史演習1	演習	3・4		2	歴史学コースは 8単位以上修得のこと	
	日本古代中世史演習2	演習	3・4		2		
	日本古代中世史演習3	演習	3・4		2		
	日本古代中世史演習4	演習	3・4		2		
	日本近世史演習1	演習	3・4		2		
	日本近世史演習2	演習	3・4		2		
	日本近世史演習3	演習	3・4		2		
	日本近世史演習4	演習	3・4		2		
	日本近代史演習1	演習	3・4		2		
	日本近代史演習2	演習	3・4		2		
	日本近代史演習3	演習	3・4		2		
	日本近代史演習4	演習	3・4		2		

開放 全…全学部開放 部…人文学部開放 博…博物館学芸員課程開放

歴史文化学科 専攻科目(3)

開放	科 目 名	授業 形態	配当 年次	単位		備 考
				必	選	
全 全 全 全 全 全 考 古 学 コ ー ス 科 目	考古学研究入門1	演習	2		2	考古学コースは必修
	考古学研究入門2	演習	2		2	
	旧石器・縄文時代の考古学	講義	2・3		2	考古学コースは 10単位以上修得のこと
	弥生時代の考古学	講義	2・3		2	
	古墳時代の考古学	講義	2・3		2	
	飛鳥・奈良時代の考古学	講義	2・3		2	
	中近世の考古学	講義	2・3		2	
	東アジア考古学	講義	2・3		2	
	西アジア考古学	講義	2・3		2	
	遺跡探査学	講義	2・3		2	
	遺跡の保存と活用	講義	3・4		2	
	考古資料の情報化	講義	3・4		2	
	考古学実習1	実習	2・3		1	考古学コースは必修
	考古学実習2	実習	2・3		1	
	考古学実習3	実習	2・3		1	
	考古学実習4	実習	3		1	考古学コースは 8単位以上修得のこと
	先史考古学演習1	演習	3・4		2	
	先史考古学演習2	演習	3・4		2	
	先史考古学演習3	演習	3・4		2	
	先史考古学演習4	演習	3・4		2	
	原史考古学演習1	演習	3・4		2	
	原史考古学演習2	演習	3・4		2	
	原史考古学演習3	演習	3・4		2	
	原史考古学演習4	演習	3・4		2	
	歴史考古学演習1	演習	3・4		2	
	歴史考古学演習2	演習	3・4		2	
	歴史考古学演習3	演習	3・4		2	
歴史考古学演習4	演習	3・4		2		

開放 全…全学部開放 部…人文学部開放 博…博物館学芸員課程開放

歴史文化学科 専攻科目(4)

開放	科 目 名	授業 形態	配当 年次	単 位		備 考
				必	選	
全 全 全 全 全 民 俗 学 コ ー ス 科 目	民俗学研究入門1	演習	2		2	民俗学コースは必修
	民俗学研究入門2	演習	2		2	
	民俗学と現代社会	講義	2・3		2	民俗学コースは 8単位以上修得のこと
	生活文化史	講義	2・3		2	
	フィールドワークからみる民俗文化	講義	2・3		2	
	民話と伝承	講義	2・3		2	
	宗教民俗学	講義	2・3		2	
	民俗資料論	講義	2・3		2	
	民俗学実習1	実習	2・3		1	
	民俗学実習2	実習	2・3		1	
	民俗学実習3	実習	2・3		1	
	民俗学実習4	実習	3		1	
	歴史民俗学演習1	演習	3・4		2	民俗学コースは 8単位以上修得のこと
	歴史民俗学演習2	演習	3・4		2	
	歴史民俗学演習3	演習	3・4		2	
	歴史民俗学演習4	演習	3・4		2	
	現代民俗学演習1	演習	3・4		2	
	現代民俗学演習2	演習	3・4		2	
	現代民俗学演習3	演習	3・4		2	
	現代民俗学演習4	演習	3・4		2	
修 得 す べ き 単 位 数				16	54	70
備考						

開放 全…全学部開放 部…人文学部開放 博…博物館学芸員課程開放

心理学科 専攻科目

〈第5条付表4〉

開放	科目名	授業形態	配当年次	単位		備考
				必	選	
部	心理学概論	講義	1・2・3・4	2		
	臨床心理学概論	講義	1・2・3・4	2		
全	公認心理師の職責	講義	1・2		2	
	心理学研究法	演習	2		4	
	心理学統計法	講義	2		2	
	多変量解析法	講義	4		2	
	心理学実験法	演習	2		4	
	知覚・認知心理学	講義	2・3・4		2	
	学習・言語心理学	講義	2・3・4		2	
	感情・人格心理学	講義	2・3・4		2	
	神経・生理心理学	講義	2・3・4		2	
	社会・集団・家族心理学	講義	2・3・4		2	
部	発達心理学	講義	2・3・4		2	
	障害者・障害児心理学	講義	2・3・4		2	
	心理的アセスメント1	演習	2		4	
	心理的アセスメント2	演習	2		4	
部	心理学的支援法	講義	3・4		2	
	健康・医療心理学	講義	2・3・4		2	
	福祉心理学	講義	3・4		2	
	教育・学校心理学	講義	3・4		2	
全	司法・犯罪心理学	講義	2・3・4		2	
	産業・組織心理学	講義	2・3・4		2	
全	人体の構造と機能及び疾病	講義	2・3・4		2	
	精神疾患とその治療1	講義	2・3・4		2	
全	精神疾患とその治療2	講義	2・3・4		2	
	関係行政論	講義	3・4		2	
	精神分析学	講義	3・4		2	
	ユング心理学	講義	3・4		2	
	投影法演習	演習	3・4		4	
	対人スキル演習	演習	3・4		4	
	臨床心理学課題演習	演習	3		2	
	対人社会課題演習	演習	3		2	
	心理演習	演習	3		2	
	心理実習	実習	4		2	
	心理学入門演習	演習	1	2		
	心理学研究演習1	演習	4	2		
	心理学研究演習2	演習	4	2		
	卒業課題研究		4	4		
修得すべき単位数				14	42	56単位以上
備考	*資格モデル(最大15名)は臨床心理学課題演習を、対人社会モデルは対人社会課題演習を選択必修とする。専攻科目は、必修14単位、選択必修2単位を含み、計56単位以上を修得すること。詳細は別ページを参照のこと。					備考内容 変更

開放 全…全学部開放 部…人文学部開放

社会教育学科 専攻科目(1)

〈第5条付表5〉

開放	科 目 名	授業 形態	配当 年次	単位		備 考
				必	選	
全	生涯学習概論1	講義	1	2		
全	生涯学習概論2	講義	1	2		
全	教育学概論1	講義	1・2・3・4		2	
	社会教育基礎演習1	演習	1	2		
	社会教育基礎演習2	演習	1	2		
	生涯学習支援演習1	演習	2	2		
	生涯学習支援演習2	演習	2	2		
全	生涯学習支援論1	講義	2	2		
全	生涯学習支援論2	講義	2	2		
	社会教育経営論1	講義	3		2	
	社会教育経営論2	講義	3		2	
全	社会教育経営論3	講義	3		2	
全	社会教育経営論4	講義	3		2	
	文化スポーツ支援論1	講義	3		2	
	文化スポーツ支援論2	講義	3		2	
全	社会教育特講1[現代社会と社会教育]	講義	2・3・4		2	
全	社会教育特講2[シティズンシップと公共性]	講義	2・3・4		2	
全	社会教育特講3[文化政策と社会教育/文化資源とまちづくり]	講義	2・3・4		2	
全	社会教育特講4[地域生涯スポーツと社会教育]	講義	2・3・4		2	
	生涯学習特論1[文化芸術実践論]	講義	2・3・4		2	
	生涯学習特論2[ビジネスファンリテーションと生涯学習]	講義	2・3・4		2	
	生涯学習特論3[NPOとまちづくり]	講義	2・3・4		2	
	生涯学習特論4[地域社会と学校経営]	講義	2・3・4		2	
	生涯学習特論5[地域文化教育政策と法制度]	講義	2・3・4		2	
	生涯学習特論6[プロジェクトマネジメント論]	講義	2・3・4		2	
	生涯学習特論7[知的財産管理論]	講義	2・3・4		2	
	生涯学習特論8[ICTと社会教育]	講義	2・3・4		2	
図	図書館情報学概論	講義	1・2・3・4		2	
図	図書館サービス概論	講義	1・2・3・4		2	
図	図書館マネジメント論	講義	2・3・4		2	
図	図書館情報学基礎特論	講義	2・3・4		2	
図	図書館とメディアの歴史	講義	2・3・4		2	
全	文化政策学概論	講義	2・3・4		2	
全	地域産業論	講義	3・4		2	
全	地域金融論	講義	3・4		2	
全	広報・PR論	講義	3・4		2	
	臨地文化施設実習	実習	1	1		
全	野外教育実習	実習	1・2・3・4		1	
	プロジェクト実習1	実習	1・2・3・4		1	
	プロジェクト実習2	実習	1・2・3・4		1	
	プロジェクト実習3	実習	1・2・3・4		1	
	プロジェクト実習4	実習	1・2・3・4		1	
	プロジェクト実習5	実習	1・2・3・4		1	

開放 全…全学部開放 図…図書館司書課程開放

社会教育学科 専攻科目(2)

開放	科目名	授業形態	配当年次	単位		備考	
				必	選		
全	プロジェクト実習6	実習	1・2・3・4		1	A、B、C群のいずれか 4単位修得のこと	
	地域協働実習	実習	2・3・4		1		
	社会教育実習1	実習	3		2		
	社会教育実習2	実習	3		2		
全	社会教育演習1(コーディネーター支援)	演習	3		2		A群
	社会教育演習2(コーディネーター支援)	演習	3		2		
	社会教育演習1(文化行政)	演習	3		2		B群
	社会教育演習2(地域文化共創)	演習	3		2		
	社会教育演習1(文化スポーツ支援)	演習	3		2		C群
	社会教育演習2(文化スポーツ支援)	演習	3		2		
	社会教育課題研究1	演習	4	2			
	社会教育課題研究2	演習	4	2			
	卒業課題研究		4		4	いずれか選択必修のこと	
	卒業論文		4		6		
修得すべき単位数				21	39	60単位以上	
備考							

開放 全…全学部開放 図…図書館司書課程開放

社会福祉学科 専攻科目(1)

〈第5条付表6〉

開放	科 目 名	授業 形態	配当 年次	単位		備 考
				必	選	
	社会福祉学演習1	演習	2	2		
	社会福祉学演習2	演習	3	2		
	社会福祉学演習3	演習	4	2		
	社会福祉学演習4	演習	4	2		
全	社会福祉概論1	講義	1・2・3・4	2		
全	社会福祉概論2	講義	1・2・3・4	2		
全	人体の構造と機能及び疾病	講義	2・3・4		2	
部	社会学と社会システム	講義	1・2・3・4		2	
部	社会保障論1	講義	2・3・4		2	
部	社会保障論2	講義	2・3・4		2	
部	社会福祉調査法	講義	3・4		2	
部	ソーシャルワーク論1	講義	1・2・3・4	2		
部	ソーシャルワーク論2	講義	1・2・3・4		2	
	ソーシャルワーク論3	講義	2・3・4		2	
	ソーシャルワーク論4	講義	2・3・4		2	
	ソーシャルワーク論5	講義	3・4		2	
	ソーシャルワーク論6	講義	3・4		2	
部	地域福祉と包括的支援体制1	講義	2・3・4		2	
部	地域福祉と包括的支援体制2	講義	2・3・4		2	
部	福祉経営論	講義	4		2	
部	障害者福祉論	講義	1・2・3・4		2	
部	児童福祉論	講義	1・2・3・4		2	
部	高齢者福祉論	講義	1・2・3・4		2	
部	公的扶助論	講義	2・3・4		2	
	医療福祉論	講義	2・3・4		2	
	権利擁護を支える法制度	講義	2・3・4		2	
	刑事司法と福祉	講義	2・3・4		2	
	ソーシャルワーク演習1	演習	2		2	
	ソーシャルワーク演習2	演習	2		2	
	ソーシャルワーク演習3	演習	3		2	
	ソーシャルワーク演習4	演習	3		2	
	ソーシャルワーク演習5	演習	4		2	
	ソーシャルワーク実習指導1	演習	2		2	
	ソーシャルワーク実習指導2	演習	3		2	
	ソーシャルワーク実習指導3	演習	3		2	
	ソーシャルワーク実習1	実習	2		2	
	ソーシャルワーク実習2	実習	3		4	
	地域連携実習	実習	2・3・4		2	
全	天理教社会福祉論	講義	1・2・3・4	2		
部	精神医学と精神医療1	講義	2・3・4		2	
部	精神医学と精神医療2	講義	2・3・4		2	
部	現代の精神保健の課題と支援1	講義	2・3・4		2	

開放 全…全学部開放 部…人文学部開放

社会福祉学科 専攻科目(2)

開放	科 目 名	授業 形態	配当 年次	単位		備 考	
				必	選		
部	現代の精神保健の課題と支援2	講義	2・3・4		2		
部	精神保健福祉の原理1	講義	2・3・4		2		
部	精神保健福祉の原理2	講義	2・3・4		2		
全	現代家族論	講義	1・2・3・4		2		
	ソーシャルワーク理論と方法(専門)1	講義	3・4		2		
	ソーシャルワーク理論と方法(専門)2	講義	3・4		2		
部	精神障害リハビリテーション論	講義	2・3・4		2		
部	精神保健福祉制度論	講義	2・3・4		2		
	精神保健福祉援助演習1	演習	2・3		2		
	精神保健福祉援助演習2	演習	3・4		2		
	精神保健福祉援助演習3	演習	3・4		2		
	精神保健福祉援助実習A	実習	3・4		5		
	精神保健福祉援助実習B	実習	4		3		
	精神保健福祉援助実習指導1	演習	2・3		2		
	精神保健福祉援助実習指導2	演習	3・4		2		
	精神保健福祉援助実習指導3	演習	3・4		2		
	卒業論文		4	6			
修 得 す べ き 単 位 数				22	48		70単位以上
備考							

開放 全…全学部開放 部…人文学部開放

国際学部 共通科目(1)

〈第4条付表1〉

開放	科目名	授業形態	配当年次	単位		備考
				必	選	
全	日本文化概論	講義	1・2・3・4		2	外国語学科は 2単位以上修得のこと
全	国際文化論	講義	1・2・3・4		2	
全	日本と国際社会	講義	1・2・3・4		2	
全	グローバル文化論	講義	2・3・4		2	外国語学科は 2単位以上修得のこと
全	アジア地域文化論	講義	2・3・4		2	
全	オセアニア地域文化論	講義	2・3・4		2	
全	ヨーロッパ地域文化論	講義	2・3・4		2	国際文化学科は 6単位以上修得のこと
全	スラヴ・ユーラシア地域文化論	講義	2・3・4		2	
全	アフリカ地域文化論	講義	2・3・4		2	
全	アメリカス地域文化論	講義	2・3・4		2	国際文化学科は 6単位以上修得のこと
全	世界の歴史と社会	講義	3・4		2	
全	アジアの歴史と社会	講義	3・4		2	
全	オセアニアの歴史と社会	講義	3・4		2	
全	ヨーロッパの歴史と社会	講義	3・4		2	
全	スラヴ・ユーラシアの歴史と社会	講義	3・4		2	
全	アフリカの歴史と社会	講義	3・4		2	
全	アメリカスの歴史と社会	講義	3・4		2	
全	世界の英語	講義	1・2・3・4		2	
全	異文化コミュニケーション1	講義	1・2・3・4		2	
全	異文化コミュニケーション2	講義	1・2・3・4		2	
全	英語音声学1	講義	2・3・4		2	
全	英語音声学2	講義	2・3・4		2	
全	英語学概論	講義	2・3・4		2	
全	社会言語学1	講義	2・3・4		2	
全	社会言語学2	講義	2・3・4		2	
全	言語学概論1	講義	3・4		2	
全	言語学概論2	講義	3・4		2	
全	College English Grammar A	演習	1・2・3・4		1	
全	College English Grammar B	演習	1・2・3・4		1	
全	Business Communication	演習	1・2・3・4		1	
全	TOEFL Academic English	演習	1・2・3・4		1	
全	Japanese Culture and Society	講義	1・2・3・4		2	
全	Japanese History	講義	1・2・3・4		2	
全	Japanese Religions	講義	1・2・3・4		2	
全	観光地理学	講義	2・3・4		2	
全	観光デザイン論	講義	2・3・4		2	
全	観光業界論	講義	2・3・4		2	
全	世界遺産論	講義	2・3・4		2	
全	ホスピタリティー観光研究1	講義	2・3・4		2	
全	ホスピタリティー観光研究2	講義	2・3・4		2	
全	国内旅行実務	演習	2・3・4		2	
全	海外旅行実務	演習	2・3・4		2	

開放 全…全学部開放

国際学部 共通科目 (2)

開放	科 目 名	授業 形態	配当 年次	単位		備 考
				必	選	
全 全	国際スポーツ協力論	講義	2・3・4		1	
	国際スポーツ交流実習	実習	2・3・4		1	
	修得すべき単位数				※	
	備考	※韓国・朝鮮語、中国語、英米語、外国語学科は6 単位以上、国際文化学科は16単位以上、日本学 科は2単位以上修得のこと				

開放 全…全学部開放

韓国・朝鮮語学科 専攻科目(1)

〈第5条付表7〉

開放	科 目 名	授業 形態	配当 年次	単 位		備 考
				必	選	
部	韓国・朝鮮語A(文法)	演習	1	3		
部	韓国・朝鮮語A(会話)	演習	1	2		
部	韓国・朝鮮語A(発音)	演習	1	1		
部	韓国・朝鮮語B(文法)	演習	1	3		
部	韓国・朝鮮語B(会話)	演習	1	2		
部	韓国・朝鮮語B(講読)	演習	1	1		
部	韓国・朝鮮語C(文法)	演習	2	1		
部	韓国・朝鮮語C(会話)	演習	2	1		
部	韓国・朝鮮語C(講読)	演習	2	1		
部	韓国・朝鮮語C(作文)	演習	2	1		
部	韓国・朝鮮語D(文法)	演習	2	1		
部	韓国・朝鮮語D(会話)	演習	2	1		
部	韓国・朝鮮語D(講読)	演習	2	1		
部	韓国・朝鮮語D(作文)	演習	2	1		
部	韓国・朝鮮語E(会話)	演習	3	1		
部	韓国・朝鮮語E(講読)	演習	3	1		
部	韓国・朝鮮語E(作文)	演習	3	1		
部	韓国・朝鮮語E(表現)	演習	3	1		
部	韓国・朝鮮語F(会話)	演習	3	1		
部	韓国・朝鮮語F(講読)	演習	3	1		
部	韓国・朝鮮語F(作文)	演習	3	1		
部	韓国・朝鮮語F(表現)	演習	3	1		
部	韓国・朝鮮語G(総合)	演習	4	1		
部	韓国・朝鮮語H(総合)	演習	4	1		
部	実践韓国・朝鮮語A	演習	2・3・4	1		6単位以上修得のこと
部	実践韓国・朝鮮語B	演習	2・3・4	1		
部	映像で学ぶ韓国・朝鮮語	演習	2・3・4	1		
部	韓国・朝鮮語古典講読	演習	3・4	1		
部	通訳翻訳韓国・朝鮮語A	演習	3・4	1		
部	通訳翻訳韓国・朝鮮語B	演習	3・4	1		
部	応用韓国・朝鮮語A	演習	3・4	1		
部	応用韓国・朝鮮語B	演習	3・4	1		
部	伝道韓国・朝鮮語1	演習	3・4	1		
部	伝道韓国・朝鮮語2	演習	3・4	1		
部	韓国・朝鮮語学概論1	講義	2・3・4	2		
部	韓国・朝鮮語学概論2	講義	2・3・4	2		
部	韓国・朝鮮文学概論1	講義	2・3・4	2		
部	韓国・朝鮮文学概論2	講義	2・3・4	2		
部	韓国・朝鮮史1	講義	2・3・4	2		
部	韓国・朝鮮史2	講義	2・3・4	2		
部	韓国・朝鮮社会文化論1	講義	2・3・4	2		
部	韓国・朝鮮社会文化論2	講義	2・3・4	2		

開放 全…全学部開放 部…国際学部開放

韓国・朝鮮語学科 専攻科目(2)

開放	科目名	授業形態	配当年次	単位		備考	
				必	選		
部	韓国・朝鮮文化交流史1	講義	2・3・4		2		
	韓国・朝鮮文化交流史2	講義	2・3・4		2		
部	韓国・朝鮮事情1	講義	3・4		2		
	韓国・朝鮮事情2	講義	3・4		2		
部	韓国・朝鮮語科指導法1	講義	3		2		
	韓国・朝鮮語科指導法2	講義	3		2		
部	韓国・朝鮮入門	講義	1	2			
	韓国・朝鮮語演習1	演習	3	2			
	韓国・朝鮮語演習2	演習	3	2			
	韓国・朝鮮語演習3	演習	4	2			
	韓国・朝鮮語演習4	演習	4	2			
	韓国・朝鮮語海外語学実習	実習	2	4			
	卒業課題研究		4		2		いずれか選択必修のこと
	卒業論文		4		4		
修得すべき単位数				44	※		52単位以上
備考	※選択必修科目の必要単位を含め8単位以上を修得のこと。						

開放 部・・・国際学部開放

中国語学科 専攻科目(1)

〈第5条付表8〉

開放	科 目 名	授業 形態	配当 年次	単位		備 考
				必	選	
部	<u>中国語A(文法)</u>	演習	1	2		
部	<u>中国語A(発音)</u>	演習	1	2		
部	<u>中国語A(リスニング)</u>	演習	1	2		
部	<u>中国語B(文法)</u>	演習	1	2		
部	<u>中国語B(発音)</u>	演習	1	2		
部	<u>中国語B(リスニング)</u>	演習	1	2		
部	<u>中国語C(文法)</u>	演習	2	2		
部	<u>中国語C(会話1)</u>	演習	2	1		
部	<u>中国語C(会話2)</u>	演習	2	1		
部	<u>中国語D(読解)</u>	演習	2	2		
部	<u>中国語D(会話1)</u>	演習	2	1		
部	<u>中国語D(会話2)</u>	演習	2	1		
	中国語E(通訳1)	演習	3	1		
	中国語E(通訳2)	演習	3	1		
部	<u>中国語E(読解)</u>	演習	3	2		
	中国語F(通訳1)	演習	3	1		
	中国語F(通訳2)	演習	3	1		
部	<u>中国語F(読解)</u>	演習	3	2		
	中国語G(総合)	演習	4	1		
	中国語H(総合)	演習	4	1		
全	伝道中国語1	演習	2		1	
全	伝道中国語2	演習	2		1	
全	広東語A	演習	2		1	
全	広東語B	演習	2		1	
全	台湾語A	演習	2		1	
全	台湾語B	演習	2		1	
	ボランティア中国語A	演習	2		1	
	ボランティア中国語B	演習	2		1	
	スピーチ中国語A	演習	2		1	
	スピーチ中国語B	演習	2		1	
	ビジネス中国語	演習	3		1	
部	<u>中国語学概論1</u>	講義	2		2	
部	<u>中国語学概論2</u>	講義	2		2	
部	<u>中国文学概論1</u>	講義	2		2	
部	<u>中国文学概論2</u>	講義	2		2	
	中国史1	講義	2		2	
	中国史2	講義	2		2	
全	<u>中国文化史1</u>	講義	2		2	
全	<u>中国文化史2</u>	講義	2		2	
部	<u>台湾社会文化論1</u>	講義	2		2	
部	<u>台湾社会文化論2</u>	講義	2		2	
	近代中国と国際政治1	講義	2		2	

開放 全…全学部開放 部…国際学部開放

中国語学科 専攻科目(2)

開放	科目名	授業形態	配当年次	単位		備考	
				必	選		
部 部	近代中国と国際政治2	講義	2		2		
	中国語科指導法1	講義	<u>3</u>		<u>2</u>		
	中国語科指導法2	講義	<u>3</u>		<u>2</u>		
	中国語圏研究入門	講義	1	2			
	中国語演習1	演習	3	2			
	中国語演習2	演習	3	2			
	中国語演習3	演習	4	2			
	中国語演習4	演習	4	2			
	中国語海外語学実習	実習	2	4			
	卒業課題研究		4		2		いずれか選択必修のこと
	卒業論文		4		4		
修得すべき単位数				44	※	58単位以上	
備考	※選択必修科目の必要単位を含め14単位以上を修得のこと。						

開放 部…国際学部開放

英米語学科 専攻科目(1)

〈第5条付表9〉

開放	科 目 名	授業 形態	配当 年次	単位		備 考
				必	選	
部	英語A(Reading)※66条の6科目	演習	1	1		
	英語A(Writing)※66条の6科目	演習	1	1		
	英語A(Grammar)	演習	1	1		
	英語A(Oral Communication1)※66条の6科目	演習	1	1		
	英語A(Oral Communication2)※66条の6科目	演習	1	1		
	英語A(Integrated English)※66条の6科目	演習	1	1		
部	英語B(Reading)	演習	1	1		
	英語B(Writing)	演習	1	1		
	英語B(Grammar)	演習	1	1		
	英語B(Oral Communication 1)	演習	1	1		
	英語B(Oral Communication 2)	演習	1	1		
	英語B(Integrated English)	演習	1	1		
部	英語C(Reading)	演習	2	1		
	英語C(Writing)	演習	2	1		
部	英語C(Oral Communication 1)	演習	2	1		
	英語C(Oral Communication 2)	演習	2	1		
部	英語C(Presentation)	演習	2	1		
	英語C(Integrated English)	演習	2	1		
	英語D(Reading)	演習	2	1		
	英語D(Writing)	演習	2	1		
	英語D(Oral Communication 1)	演習	2	1		
	英語D(Oral Communication 2)	演習	2	1		
部	英語D(Presentation)	演習	2	1		
	英語D(Integrated English)	演習	2	1		
	英語E(Writing)	演習	3	1		
	英語E(Presentation)	演習	3	1		
	英語E(Integrated English)	演習	3	1		
	英語F(Writing)	演習	3	1		
部	英語F(Presentation)	演習	3	1		
	英語F(Integrated English)	演習	3	1		
	観光英語	演習	1・2・3・4	1		
全	ビジネス英語	演習	2・3・4	1		
	英米文学概論	講義	2・3・4	2		
全	伝道英語1	演習	2・3・4	1		
	伝道英語2	演習	2・3・4	1		

開放 全…全学部開放 部…国際学部開放

英米語学科 専攻科目(2)

開放	科目名	授業形態	配当年次	単位		備考
				必	選	
全	英米語概論1	講義	2・3・4		2	8単位以上修得のこと
	英米語概論2	講義	2・3・4		2	
	英米語概論3	講義	2・3・4		2	
部	英米語概論4	講義	2・3・4		2	
部	英米語概論5	講義	2・3・4		2	
全	Content Based English 1	講義	2・3・4		2	
全	Content Based English 2	講義	2・3・4		2	
全	Content Based English 3	講義	3・4		2	
全	Content Based English 4	講義	3・4		2	
全	Content Based English 5	講義	3・4		2	
部	英語科指導法1	講義	2		2	いずれか選択必修のこと
部	英語科指導法2	講義	3		2	
部	英語科指導法3	講義	3		2	
部	英語科指導法4	講義	3		2	
全	ガイド英語	演習	3・4		1	
全	時事英語	演習	3・4		1	
全	通訳	演習	3・4		1	
全	翻訳	演習	3・4		1	
	英米語演習1	演習	3	2		
	英米語演習2	演習	3	2		
	英米語演習3	演習	4	2		
	英米語演習4	演習	4	2		
部	英米語海外語学実習	実習	2	4		
	卒業課題研究		4		2	
	卒業論文		4		4	
修得すべき単位数				42	※	54単位以上
備考	※選択必修科目の必要単位を含め12単位以上を修得のこと。					

開放 全…全学部開放 部…国際学部開放

外国語学科 専攻科目

〈第5条付表10〉

開放	科目名	授業形態	配当年次	単位		備考
				必	選	
	外国語演習1	演習	3	2		
	外国語演習2	演習	3	2		
	外国語演習3	演習	4	2		
	外国語演習4	演習	4	2		
	海外語学実習	実習	1・2・3・4		4	
	卒業課題研究		4		2	いずれか選択必修のこと
	卒業論文		4		4	
修得すべき単位数				8	2	10単位以上
備考						

開放 部・・・国際学部開放

タイ語コース 専攻科目

〈第5条付表10-1〉

開放	科 目 名	授業 形態	配当 年次	単位		備 考
				必	選	
部	タイ語A(表記)	演習	1		2	タイ語コースは必修
部	タイ語A(会話)	演習	1		2	
部	タイ語A(リスニング)	演習	1		1	
部	タイ語A(文法・表現)	演習	1		1	
部	タイ語B(表記)	演習	1		2	
部	タイ語B(会話)	演習	1		2	
部	タイ語B(リスニング)	演習	1		1	
部	タイ語B(文法・表現)	演習	1		1	
部	タイ語C(講読1)	演習	2		1	
部	タイ語C(講読2)	演習	2		1	
部	タイ語C(会話)	演習	2		1	
部	タイ語C(作文)	演習	2		1	
部	タイ語D(講読1)	演習	2		1	
部	タイ語D(講読2)	演習	2		1	
部	タイ語D(会話)	演習	2		1	
部	タイ語D(作文)	演習	2		1	
部	タイ語E(講読1)	演習	3		1	
部	タイ語E(講読2)	演習	3		1	
部	タイ語E(会話)	演習	3		1	
部	タイ語E(作文)	演習	3		1	
部	タイ語F(講読1)	演習	3		1	
部	タイ語F(講読2)	演習	3		1	
部	タイ語F(会話)	演習	3		1	
部	タイ語F(作文)	演習	3		1	
部	タイ語G(翻訳)	演習	4		1	
部	タイ語H(通訳)	演習	4		1	
全	伝道タイ語1	演習	3・4		1	タイ語コースは4単位以上修得のこと
全	伝道タイ語2	演習	3・4		1	
全	タイ語で学ぶ日本文化	演習	3・4		1	
	観光タイ語	演習	3・4		1	
	映像で学ぶタイ語	演習	3・4		1	
	時事タイ語	演習	3・4		1	
部	タイ研究入門	講義	1		2	タイ語コースは必修
部	タイ史	講義	2・3・4		2	
部	タイ社会文化論	講義	2・3・4		2	
部	タイ言語文化論	講義	2・3・4		2	
部	タイと日本	講義	2・3・4		2	
修得すべき単位数					44	44単位以上
備考						

開放 全…全学部開放 部…国際学部開放

インドネシア語コース 専攻科目

〈第5条付表10-2〉

開放	科 目 名	授業 形態	配当 年次	単位		備 考
				必	選	
部	インドネシア語A(文法)	演習	1		2	インドネシア語コースは必修
部	インドネシア語A(コミュニケーション)	演習	1		2	
部	インドネシア語A(語彙・表現)	演習	1		2	
部	インドネシア語B(文法)	演習	1		2	
部	インドネシア語B(コミュニケーション)	演習	1		2	
部	インドネシア語B(語彙・表現)	演習	1		2	
部	インドネシア語C(文法・読解)	演習	2		2	
部	インドネシア語C(コミュニケーション)	演習	2		2	
部	インドネシア語D(文法・読解)	演習	2		2	
部	インドネシア語D(コミュニケーション)	演習	2		2	
部	インドネシア語E(総合)	演習	3		2	
部	インドネシア語E(コミュニケーション)	演習	3		2	
部	インドネシア語F(総合)	演習	3		2	
部	インドネシア語F(コミュニケーション)	演習	3		2	
部	インドネシア語G(総合)	演習	4		1	
部	インドネシア語H(コミュニケーション)	演習	4		1	
全	伝道インドネシア語1	演習	3・4		1	インドネシア語コースは4単位以上修得のこと
全	伝道インドネシア語2	演習	3・4		1	
全	インドネシア語で学ぶ日本文化	演習	2・3・4		1	
	通訳インドネシア語	演習	2・3・4		1	
	観光インドネシア語	演習	2・3・4		1	
	時事インドネシア語	演習	2・3・4		1	
部	インドネシア研究入門	講義	1		2	インドネシア語コースは必修
部	インドネシア史	講義	2・3・4		2	
部	インドネシア社会文化論	講義	2・3・4		2	
部	インドネシア言語文化論	講義	2・3・4		2	
部	インドネシアと日本	講義	2・3・4		2	
修得すべき単位数					44	44単位以上
備考						

開放 全…全学部開放 部…国際学部開放

ドイツ語コース 専攻科目

〈第5条付表10-3〉

開放	科 目 名	授業 形態	配当 年次	単位		備 考
				必	選	
部	ドイツ語A(文法・読解)	演習	1		2	ドイツ語コースは必修
部	ドイツ語A(コミュニケーション)	演習	1		2	
部	ドイツ語A(語彙・発音)	演習	1		1	
部	ドイツ語A(リスニング)	演習	1		1	
部	ドイツ語B(文法・読解)	演習	1		2	
部	ドイツ語B(コミュニケーション)	演習	1		2	
部	ドイツ語B(語彙・発音)	演習	1		1	
部	ドイツ語B(リスニング)	演習	1		1	
部	ドイツ語C(文法・読解)	演習	2		2	
部	ドイツ語C(コミュニケーション)	演習	2		1	
部	ドイツ語C(作文)	演習	2		1	
部	ドイツ語D(文法・読解)	演習	2		2	
部	ドイツ語D(コミュニケーション)	演習	2		1	
部	ドイツ語D(作文)	演習	2		1	
部	ドイツ語E(文法・読解)	演習	3		1	
部	ドイツ語E(総合)	演習	3		1	
部	ドイツ語E(コミュニケーション)	演習	3		1	
部	ドイツ語E(作文)	演習	3		1	
部	ドイツ語F(文法・読解)	演習	3		1	
部	ドイツ語F(総合)	演習	3		1	
部	ドイツ語F(コミュニケーション)	演習	3		1	
部	ドイツ語F(作文)	演習	3		1	
部	ドイツ語G(総合)	演習	4		1	
部	ドイツ語H(総合)	演習	4		1	
全	伝道ドイツ語1	演習	3・4		1	ドイツ語コースは4単位以上 修得のこと
全	伝道ドイツ語2	演習	3・4		1	
全	ドイツ語で学ぶ日本文化	演習	3・4		1	
	観光ドイツ語	演習	3・4		1	
	映像で学ぶドイツ語	演習	3・4		1	
	時事ドイツ語	演習	3・4		1	
部	ドイツ語圏研究入門	講義	1		2	ドイツ語コースは必修
部	ドイツ語圏史	講義	2・3・4		2	
部	ドイツ社会文化論	講義	2・3・4		2	
部	ドイツ言語文化論	講義	2・3・4		2	
部	ドイツと日本	講義	2・3・4		2	
修 得 す べ き 単 位 数					44	44単位以上
備考						

開放 全…全学部開放 部…国際学部開放

フランス語コース 専攻科目

〈第5条付表10-4〉

開放	科 目 名	授業 形態	配当 年次	単 位		備 考
				必	選	
部	フランス語A(文法・読解)	演習	1		2	フランス語コースは必修
部	フランス語A(コミュニケーション)	演習	1		2	
部	フランス語A(語彙・発音)	演習	1		1	
部	フランス語A(リスニング)	演習	1		1	
部	フランス語B(文法・読解)	演習	1		2	
部	フランス語B(コミュニケーション)	演習	1		2	
部	フランス語B(語彙・発音)	演習	1		1	
部	フランス語B(リスニング)	演習	1		1	
部	フランス語C(文法・読解)	演習	2		2	
部	フランス語C(コミュニケーション)	演習	2		1	
部	フランス語C(作文)	演習	2		1	
部	フランス語D(文法・読解)	演習	2		2	
部	フランス語D(コミュニケーション)	演習	2		1	
部	フランス語D(作文)	演習	2		1	
部	フランス語E(総合)	演習	3		1	
部	フランス語E(読解)	演習	3		1	
部	フランス語E(コミュニケーション)	演習	3		1	
部	フランス語E(作文)	演習	3		1	
部	フランス語F(総合)	演習	3		1	
部	フランス語F(読解)	演習	3		1	
部	フランス語F(コミュニケーション)	演習	3		1	
部	フランス語F(作文)	演習	3		1	
部	フランス語G(総合)	演習	4		1	
部	フランス語H(総合)	演習	4		1	
全	伝道フランス語1	演習	3・4		1	フランス語コースは4単位以上修得のこと
全	伝道フランス語2	演習	3・4		1	
全	フランス語で学ぶ日本文化	演習	3・4		1	
	観光フランス語	演習	3・4		1	
	通訳フランス語	演習	4		1	
	翻訳フランス語	演習	4		1	
部	フランス語圏研究入門	講義	1		2	フランス語コースは必修
部	フランス語圏史	講義	2・3・4		2	
部	フランス社会文化論	講義	2・3・4		2	
部	フランス言語文化論	講義	2・3・4		2	
部	フランスと日本	講義	2・3・4		2	
修 得 す べ き 単 位 数					44	44単位以上
備考						

開放 全…全学部開放 部…国際学部開放

ロシア語コース 専攻科目

〈第5条付表10-5〉

開放	科 目 名	授業 形態	配当 年次	単位		備 考
				必	選	
部	ロシア語A(文法)	演習	1		2	ロシア語コースは必修
部	ロシア語A(会話)	演習	1		2	
部	ロシア語A(リスニング)	演習	1		1	
部	ロシア語A(語彙・発音)	演習	1		1	
部	ロシア語B(文法)	演習	1		2	
部	ロシア語B(会話)	演習	1		2	
部	ロシア語B(リスニング)	演習	1		1	
部	ロシア語B(語彙・発音)	演習	1		1	
部	ロシア語C(文法)	演習	2		1	
部	ロシア語C(講読)	演習	2		1	
部	ロシア語C(会話1)	演習	2		1	
部	ロシア語C(会話2)	演習	2		1	
部	ロシア語D(文法)	演習	2		1	
部	ロシア語D(講読)	演習	2		1	
部	ロシア語D(会話1)	演習	2		1	
部	ロシア語D(会話2)	演習	2		1	
部	ロシア語E(講読)	演習	3		1	
部	ロシア語E(翻訳)	演習	3		1	
部	ロシア語E(会話)	演習	3		1	
部	ロシア語E(作文)	演習	3		1	
部	ロシア語F(講読)	演習	3		1	
部	ロシア語F(翻訳)	演習	3		1	
部	ロシア語F(会話)	演習	3		1	
部	ロシア語F(作文)	演習	3		1	
部	ロシア語G(総合)	演習	4		1	
部	ロシア語H(総合)	演習	4		1	
全	伝道ロシア語1	演習	3・4		1	ロシア語コースは4単位以上 修得のこと
全	伝道ロシア語2	演習	3・4		1	
全	ロシア語で学ぶ日本文化	演習	3・4		1	
	観光ロシア語	演習	3・4		1	
	映像で学ぶロシア語	演習	3・4		1	
	時事ロシア語	演習	3・4		1	
部	ロシア研究入門	講義	1		2	ロシア語コースは必修
部	ロシア史	講義	2・3・4		2	
部	ロシア社会文化論	講義	2・3・4		2	
部	ロシア言語文化論	講義	2・3・4		2	
部	ロシアと日本	講義	2・3・4		2	
修得すべき単位数					44	44単位以上
備考						

開放 全…全学部開放 部…国際学部開放

スペイン語コース 専攻科目

〈第5条付表10-6〉

開放	科 目 名	授業 形態	配当 年次	単 位		備 考	
				必	選		
部	<u>スペイン語A(文法)</u>	演習	1		2	スペイン語コースは必修	
部	<u>スペイン語A(コミュニケーション・表現)</u>	演習	1		3		
部	<u>スペイン語A(読解・聴解)</u>	演習	1		1		
部	<u>スペイン語B(文法)</u>	演習	1		2		
部	<u>スペイン語B(コミュニケーション・表現)</u>	演習	1		3		
部	<u>スペイン語B(読解・聴解)</u>	演習	1		1		
部	<u>スペイン語C(文法)</u>	演習	2		1		
部	<u>スペイン語C(コミュニケーション・表現)</u>	演習	2		2		
部	<u>スペイン語C(読解・聴解)</u>	演習	2		1		
部	<u>スペイン語D(文法)</u>	演習	2		1		
部	<u>スペイン語D(コミュニケーション・表現)</u>	演習	2		2		
部	<u>スペイン語D(読解・聴解)</u>	演習	2		1		
部	<u>スペイン語E(文法・理解)</u>	演習	3		2		
部	<u>スペイン語E(コミュニケーション・表現)</u>	演習	3		2		
部	<u>スペイン語F(文法・理解)</u>	演習	3		2		
部	<u>スペイン語F(コミュニケーション・表現)</u>	演習	3		2		
部	<u>スペイン語G(総合)</u>	演習	4		1		
部	<u>スペイン語H(総合)</u>	演習	4		1		
全	伝道スペイン語1	演習	2・3・4		1		スペイン語コースは4単位以上修得のこと
全	伝道スペイン語2	演習	2・3・4		1		
全	<u>スペイン語で学ぶ日本文化</u>	演習	2・3・4		1		
	観光スペイン語	演習	2・3・4		1		
	時事スペイン語	演習	2・3・4		1		
	映像で学ぶスペイン語	演習	3・4		1		
	翻訳スペイン語	演習	3・4		1		
	通訳スペイン語	演習	3・4		1		
部	スペイン語圏研究入門	講義	1		2	スペイン語コースは必修	
部	<u>スペイン語圏史1</u>	講義	2・3・4		2	スペイン語コースは8単位以上修得のこと	
部	<u>スペイン語圏史2</u>	講義	2・3・4		2		
部	<u>スペイン語学1</u>	講義	2・3・4		2		
部	<u>スペイン語学2</u>	講義	2・3・4		2		
部	スペイン語圏と日本	講義	2・3・4		2		
部	<u>スペイン語圏文学1</u>	講義	2・3・4		2		
部	<u>スペイン語圏社会文化論1</u>	講義	2・3・4		2		
部	<u>スペイン語圏文学2</u>	講義	3・4		2		
部	<u>スペイン語圏社会文化論2</u>	講義	3・4		2		
部	<u>スペイン語科指導法1</u>	講義	3		2		
部	<u>スペイン語科指導法2</u>	講義	3		2		
修得すべき単位数					44	44単位以上	
備考							

開放 全…全学部開放 部…国際学部開放

ブラジルポルトガル語コース 専攻科目

〈第5条付表10-7〉

開放	科 目 名	授業 形態	配当 年次	単 位		備 考
				必	選	
部	ブラジルポルトガル語A(文法・読解)	演習	1		2	ブラジルポルトガル語コース は必修
部	ブラジルポルトガル語A(コミュニケーション)	演習	1		2	
部	ブラジルポルトガル語A(語彙・発音)	演習	1		1	
部	ブラジルポルトガル語A(リスニング)	演習	1		1	
部	ブラジルポルトガル語B(文法・読解)	演習	1		2	
部	ブラジルポルトガル語B(コミュニケーション)	演習	1		2	
部	ブラジルポルトガル語B(語彙・発音)	演習	1		1	
部	ブラジルポルトガル語B(リスニング)	演習	1		1	
部	ブラジルポルトガル語C(文法・読解)	演習	2		2	
部	ブラジルポルトガル語C(コミュニケーション)	演習	2		1	
部	ブラジルポルトガル語C(作文)	演習	2		1	
部	ブラジルポルトガル語D(文法・読解)	演習	2		2	
部	ブラジルポルトガル語D(コミュニケーション)	演習	2		1	
部	ブラジルポルトガル語D(作文)	演習	2		1	
部	ブラジルポルトガル語E(総合1)	演習	3		1	
部	ブラジルポルトガル語E(総合2)	演習	3		1	
部	ブラジルポルトガル語E(コミュニケーション)	演習	3		1	
部	ブラジルポルトガル語E(作文)	演習	3		1	
部	ブラジルポルトガル語F(総合1)	演習	3		1	
部	ブラジルポルトガル語F(総合2)	演習	3		1	
部	ブラジルポルトガル語F(コミュニケーション)	演習	3		1	
部	ブラジルポルトガル語F(作文)	演習	3		1	
部	ブラジルポルトガル語G(総合)	演習	4		1	
部	ブラジルポルトガル語H(総合)	演習	4		1	
全	伝道ブラジルポルトガル語1	演習	3・4		1	ブラジルポルトガル語コース は4単位以上修得のこと
全	伝道ブラジルポルトガル語2	演習	3・4		1	
全	ブラジルポルトガル語で学ぶ日本文化	演習	3・4		1	
	観光ブラジルポルトガル語	演習	3・4		1	
	ブラジルポルトガル語コミュニティ通訳	演習	4		1	
	ブラジルポルトガル語コミュニティ翻訳	演習	4		1	
部	ブラジル研究入門	講義	1		2	ブラジルポルトガル語コース は必修
部	ブラジル史	講義	2・3・4		2	
部	ブラジル社会文化論	講義	2・3・4		2	
部	ブラジル言語文化論	講義	2・3・4		2	
部	ブラジルと日本	講義	2・3・4		2	
修 得 す べ き 単 位 数					44	44単位以上
備考						

開放 全…全学部開放 部…国際学部開放

国際文化学科 専攻科目(1)

(第5条付表11)

開放	科目名	授業形態	配当年次	単位		備考	
				必	選		
日	やさしい日本語	講義	1	2			
	異文化理解入門ゼミナール1	演習	1		2	8単位以上修得のこと	
	異文化理解入門ゼミナール2	演習	1		2		
	多文化共生入門ゼミナール1	演習	1		2		
	多文化共生入門ゼミナール2	演習	1		2		
	国際事情入門ゼミナール1	演習	1		2		
	国際事情入門ゼミナール2	演習	1		2		
	歴史文化入門ゼミナール1	演習	1		2		
	歴史文化入門ゼミナール2	演習	1		2		
	全	異文化理解ゼミナール1	演習	2		2	8単位以上修得のこと
		異文化理解ゼミナール2	演習	2		2	
		多文化共生ゼミナール1	演習	2		2	
		多文化共生ゼミナール2	演習	2		2	
		国際事情ゼミナール1	演習	2		2	
		国際事情ゼミナール2	演習	2		2	
		歴史文化ゼミナール1	演習	2		2	
		歴史文化ゼミナール2	演習	2		2	
全	<u>社会調査法入門</u>	講義	<u>1</u>		<u>2</u>	「社会調査法実践A」を修得した者のみ履修可	
	社会調査法1	講義	1		2		
	社会調査法2	講義	1		2		
	<u>社会調査法実践A</u>	講義	<u>2</u>		<u>2</u>		
	<u>社会調査法実践B</u>	講義	<u>2</u>		<u>2</u>		
	質的調査研究	講義	2		2		
	全	<u>宗教学</u>	講義	<u>1</u>		<u>2</u>	16単位上修得のこと
		<u>社会学概論</u>	講義	<u>1</u>		<u>2</u>	
		<u>多文化共生学</u>	講義	<u>2</u>		<u>2</u>	
		<u>国際法</u>	講義	<u>2・3・4</u>		<u>2</u>	
		<u>国際政治学</u>	講義	<u>2・3・4</u>		<u>2</u>	
		<u>国際関係論</u>	講義	<u>2・3・4</u>		<u>2</u>	
		<u>国際経済史</u>	講義	<u>2・3・4</u>		<u>2</u>	
		<u>経済学概論</u>	講義	<u>2・3・4</u>		<u>2</u>	
		<u>環境政治論</u>	講義	<u>2・3・4</u>		<u>2</u>	
		<u>地域統合論</u>	講義	<u>2・3・4</u>		<u>2</u>	
		<u>比較宗教学</u>	講義	<u>2・3・4</u>		<u>2</u>	
全	<u>文化人類学概論</u>	講義	<u>2・3・4</u>		<u>2</u>	4単位上修得のこと	
	<u>ボランティアネットワーク論</u>	講義	<u>2・3・4</u>		<u>2</u>		
	異文化理解論	講義	3		2		
	多文化共生論	講義	3		2		
	国際事情論	講義	3		2		
	歴史文化論	講義	3		2		
	国際文化演習1	演習	3	2			
国際文化演習2	演習	3	2				

開放 全…全学部開放 部…国際学部開放 日…日本語教員養成課程開放

国際文化学科 専攻科目(2)

開放	科 目 名	授業 形態	配当 年次	単位		備 考
				必	選	
全 全	国際文化演習3	演習	4	2		
	国際文化演習4	演習	4	2		
	社会・公民科指導法 1	講義	<u>3</u>		<u>2</u>	
	社会・公民科指導法 2	講義	<u>3</u>		<u>2</u>	
	多文化体験活動 1	実習	1・2・3・4		1	
	多文化体験活動 2	実習	1・2・3・4		1	
	卒業論文		4	4		
	修得すべき単位数				14	
備考						

開放 全・・・全学部開放

日本文学 専攻科目(1)

〈第5条付表12〉

開放	科目名	授業形態	配当年次	単位		備考
				必	選	
留	日本研究入門	講義	1	2		
留	ナラロジー研究入門	講義	1	2		
留	文化人類学入門	講義	1・2	2		
留	日本文化入門	講義	1・2	2		
留	言語学入門	講義	1・2	2		
留	フィールドワークの方法	講義	1・2	2		
留	世界史のなかの日本	講義	1・2	2		
留	日本表現文化概論	講義	2・3・4	2		8単位上修得のこと
留	交通地理学概論	講義	2・3・4	2		
留	日本多文化共生概論	講義	2・3・4	2		
留	日本精神文化概論	講義	2・3・4	2		
留	ナラロジー概論	講義	2・3・4	2		
留	日本生活文化概論	講義	2・3・4	2		
留	社会言語学概論	講義	2・3・4	2		
留	日本表現文化特論	講義	3・4	2		8単位上修得のこと
留	経営人類学特論	講義	3・4	2		
留	日本情報文化特論	講義	3・4	2		
留	日本環境文化特論	講義	3・4	2		
留	観光地理学特論	講義	3・4	2		
留	ナラロジー特論	講義	3・4	2		
留	日本生活文化特論	講義	3・4	2		
留	入門日本語A(会話)	演習	1	1		基礎日本語科目14単位を修得すること。 ただし、日本語能力が初級の者はそれに加えて入門日本語科目14単位を先に修得しておくこと。
留	入門日本語A(講読)	演習	1	1		
留	入門日本語A(文法A)	演習	1	1		
留	入門日本語A(文法B)	演習	1	1		
留	入門日本語A(作文)	演習	1	1		
留	入門日本語A(表記)	演習	1	1		
留	入門日本語A(総合)	演習	1	1		
留	入門日本語B(会話)	演習	1	1		
留	入門日本語B(講読)	演習	1	1		
留	入門日本語B(文法A)	演習	1	1		
留	入門日本語B(文法B)	演習	1	1		
留	入門日本語B(作文)	演習	1	1		
留	入門日本語B(表記)	演習	1	1		
留	入門日本語B(総合)	演習	1	1		
留	基礎日本語A(会話)	演習	1・2	1		
留	基礎日本語A(講読)	演習	1・2	1		
留	基礎日本語A(文法A)	演習	1・2	1		
留	基礎日本語A(文法B)	演習	1・2	1		
留	基礎日本語A(作文)	演習	1・2	1		
留	基礎日本語A(表記)	演習	1・2	1		
留	基礎日本語A(総合)	演習	1・2	1		

開放 留…留学生開放

日本文学科 専攻科目(2)

開放	科目名	授業形態	配当年次	単位		備考
				必	選	
留	基礎日本語B(会話)	演習	1・2	1		基礎日本語科目14単位を修得すること。 ただし、日本語能力が初級の者はそれに加えて入門日本語科目14単位を先に修得しておくこと。
留	基礎日本語B(講読)	演習	1・2	1		
留	基礎日本語B(文法A)	演習	1・2	1		
留	基礎日本語B(文法B)	演習	1・2	1		
留	基礎日本語B(作文)	演習	1・2	1		
留	基礎日本語B(表記)	演習	1・2	1		
留	基礎日本語B(総合)	演習	1・2	1		
留	ビジネス日本語1	講義	2・3		2	
留	ビジネス日本語2	講義	2・3		2	
留	日本語実践研究1	講義	2・3		2	
留	日本語実践研究2	講義	2・3		2	
	日本研究演習1	演習	3	2		
	日本研究演習2	演習	3	2		
	日本研究演習3	演習	4	2		
	日本研究演習4	演習	4	2		
	日本文化体験実習1	実習	2・3・4		2	
	日本文化体験実習2	実習	2・3・4		2	
	卒業課題研究		4		2	いずれか選択必修のこと
	卒業論文		4		4	
修得すべき単位数				36	20	56単位以上
備考						

開放 留…留学生開放

開放	科目名	授業形態	配当年次	単位		備考
				必	選	
	天理スポーツ学[リーダーシップとスポーツ倫理を含む]	講義	1	2		
	スポーツ学概論	講義	1	2		
	健康学概論	講義	1	2		
	武道学概論	講義	1	2		
	体育・スポーツ原論(体育原理、学校体育史を含む)	講義	1	2		
	スポーツデータサイエンス	講義	1	2		
	スポーツ運動学(運動方法学を含む)	講義	1		2	
	解剖学	講義	1		2	
	体力学(体力診断の理論と体力測定法を含む)	講義	1		2	
	生理学(運動生理学を含む)	講義	1		2	
	スポーツ心理学	講義	2		2	
	スポーツ経営学	講義	2		2	
	保健体育科指導法1	講義	2		2	
	保健体育科指導法2	講義	3		2	保健体育科指導法1を修得した者のみ履修可
全	アダプテッド・スポーツ論	講義	3		2	
全	スポーツプログラミング(運動処方論及びメディカルチェックの基礎を含む)	講義	3		2	
	学校保健(学校安全を含む)	講義	3・4		2	
	救急看護法	講義	3・4		2	
全	健康・スポーツ統計学	講義	3・4		2	
	パフォーマンス分析	講義	3		2	
	体育学演習1	演習	3	2		
	体育学演習2	演習	3	2		
	健康運動処方論(実習を含む)	講義	4		2	
	体育学特別演習	演習	4		2	
	卒業研究	演習	4	4		
競技スポーツコース科目	スポーツトレーニング論	講義	2		2	競技スポーツコースは必修
	スポーツバイオメカニクス	講義	2		2	
	スポーツコーチ論	講義	3・4		2	
	スポーツカウンセリング	講義	3・4		2	
	スポーツ栄養学	講義	2		2	
競技スポーツコース科目	スポーツコンディショニング論	講義	2		2	競技スポーツコースは2科目以上修得のこと
	スポーツマッサージ(テーピングを含む)	講義	3・4		2	
	スポーツ教育学	講義	2		2	
スポーツ教育コース科目	野外教育論	講義	2		2	スポーツ教育コースは必修
	保健科教育法	講義	3		2	
	学校体育特論	講義	3		2	
	保健体育科指導法3	講義	3		2	
	保健体育科指導法4	講義	3		2	スポーツ教育コースは2科目以上修得のこと
	スポーツ方法(アダプテッド・スポーツ)	実習	3		1	

開放 全…全学部開放

開放	科目名	授業形態	配当年次	単位		備考
				必	選	
開放	スポーツ文化論	講義	2		2	スポーツ文化コースは必修
	生涯スポーツ論(スポーツ政策を含む)	講義	2		2	
	身体コミュニケーション	講義	2		2	
	スポーツマネジメント	講義	3		2	
	スポーツ社会学	講義	2		2	スポーツ文化コースは2科目以上修得のこと
	スポーツ人類学	講義	3		2	
	スポーツメディア論	講義	3・4		2	
開放	心身健康論	講義	2		2	健康スポーツコースは必修
	スポーツ医学	講義	2		2	
	健康栄養学	講義	3		2	
	健康運動論	講義	3		2	
	健康管理学(小児保健を含む)	講義	2		2	健康スポーツコースは2科目以上修得のこと
	衛生学(公衆衛生学を含む)	講義	2		2	
	発育発達・老化論	講義	3・4		2	
全 全 全 全 全	柔道論	講義	1		2	武道コースは1科目以上修得のこと
	剣道論	講義	1		2	
	柔道史	講義	2		2	武道コースは1科目以上修得のこと
	剣道史	講義	2		2	
	武道思想史	講義	2		2	武道コースは必修
	武道国際事情	講義	2		2	
	柔道特別実習1(柔の形1)	実習	1		1	武道コースは柔道特別実習1～8 または剣道特別実習1～8のいずれかを8科目以上修得のこと
	柔道特別実習2(柔の形2)	実習	1		1	
	柔道特別実習3(投の形1)	実習	2		1	
	柔道特別実習4(投の形2)	実習	2		1	
	柔道特別実習5(古式の形1)	実習	3		1	
	柔道特別実習6(古式の形2)	実習	3		1	
	柔道特別実習7(極の形1)	実習	4		1	
	柔道特別実習8(極の形2)	実習	4		1	
	剣道特別実習1(剣道の基本動作)	実習	1		1	
	剣道特別実習2(技と技術の構造)	実習	1		1	
	剣道特別実習3(古流剣術の形1)	実習	2		1	
	剣道特別実習4(古流剣術の形2)	実習	2		1	
	剣道特別実習5(日本剣道形)	実習	3		1	
剣道特別実習6(剣道五行之形)	実習	3		1		
剣道特別実習7(審判法)	実習	4		1		
剣道特別実習8(指導法)	実習	4		1		

開放 全…全学部開放

開放	科目名	授業形態	配当年次	単位		備考	
				必	選		
	スポーツ方法(体づくり運動・集団行動)	実習	1		1	1. 競技スポーツコースは1科目以上修得のこと 2. スポーツ教育コースはスポーツ方法(柔道)、スポーツ方法(剣道)、スポーツ方法(ダンス)をすべて修得のこと 3. スポーツ文化コースはスポーツ外国語会話を修得のこと 4. 武道コースはスポーツ方法(柔道)、スポーツ方法(剣道)のいずれか1科目以上修得のこと	
	スポーツ方法(器械運動)	実習	1		1		
	スポーツ方法(陸上競技)	実習	1		1		
	スポーツ方法(水泳)	実習	1		1		
	スポーツ方法(柔道)	実習	1・2		1		
	スポーツ方法(剣道)	実習	1・2		1		
	スポーツ方法(ダンス)	実習	1・2		1		
	スポーツ方法(バスケットボール)	実習	3		1		
	スポーツ方法(ハンドボール)	実習	3		1		
	スポーツ方法(サッカー)	実習	3		1		
	スポーツ方法(ラグビー)	実習	2		1		
	スポーツ方法(バレーボール)	実習	3		1		
	スポーツ方法(テニス)	実習	3		1		
	スポーツ方法(バドミントン)	実習	3		1		
	スポーツ方法(卓球)	実習	2		1		
	スポーツ方法(ソフトボール)	実習	2		1		
	スポーツ方法(ホッケー)	実習	3		1		
	スポーツ外国語会話	実習	3		1		
	健康・体力づくり運動(トレーニング)	実習	2		1		健康スポーツコースは1科目以上修得のこと
	健康・体力づくり運動(エアロビック・エクササイズ)	実習	2		1		
	健康・体力づくり運動(レクリエーションスポーツ)	実習	2		1		
	競技力向上・支援活動	実習	4		1		
	スポーツ特別演習	演習	1・2・3・4		2		
	スポーツ方法(スキー)	実習	1		1		
	スポーツ方法(スケート)	実習	1		1		
	スポーツ方法(野外活動)	実習	1		1		
	社会体育・スポーツ指導実習	実習	4		2		
	スポーツボランティア(実習を含む)	実習	1・2・3・4		1		
	スポーツ特別活動1	実習	1・2・3・4		1		
	スポーツ特別活動2	実習	1・2・3・4		1		
	スポーツ特別活動3	実習	1・2・3・4		1		
	スポーツ特別活動4	実習	1・2・3・4		1		
	海外スポーツ協力論	講義	1・2・3・4		1		
	海外スポーツ交流実習1	実習	1・2・3・4		1		
	海外スポーツ交流実習2	実習	2・3・4		1		海外スポーツ交流実習2は、海外スポーツ交流実習1または国際スポーツ交流実習を、3は2を、4は3を修得した者のみ履修可。
	海外スポーツ交流実習3	実習	2・3・4		1		
	海外スポーツ交流実習4	実習	2・3・4		1		
修得すべき単位数				20	65		85単位以上
備考							

開放 全…全学部開放

看護学科 専攻科目(1)

(第5条付表14)

開放	区分	科目名	授業形態	配当年次	単位数			備考	
					必修	選択	自由		
開放	専門共通科目	心理・社会的基礎 アプローチの基礎	臨床心理学	講義	1秋	2		2単位以上修得のこと	
			コミュニケーション演習	演習	1秋	1			
			現代家族論	講義	2春	2			
			教育学概論I	講義	2春	2			
			医療英語A	演習	2春		1		
		医療英語B	演習	2秋		1			
		身体へのアプローチの基礎	体のしくみ I	講義	1春	2			
			体のしくみ II	講義	1春	2			
			分子医学の基礎	講義	1春	2			
			生化学	講義	1秋		2		
	微生物学		演習	1秋		1			
	疾病の成り立ちと治療 I		講義	1秋	2				
	疾病の成り立ちと治療 II		講義	1秋	2				
	疾病の成り立ちと治療 III		講義	2春	2				
	疾病の成り立ちと治療 IV		講義	2春	2				
	疾病の成り立ちと治療 V		講義	2春	2				
	病理学	演習	2秋		1				
	薬理学 臨床薬理学	講義	2秋	2					
	栄養学 臨床栄養学	講義	2秋	2					
	福祉・医療・協働	保健医療概論	講義	1春	2				
		公衆衛生学	講義	1秋	2				
		保健医療福祉行政論	講義	2春	2				
		現代社会と福祉I	講義	2春	2				
	情報科学	医療安全管理学	講義	4秋	2				
	情報科学	情報科学演習	演習	2秋	1				
	専門教育科目	基礎看護学	看護学概論	講義	1春	2			
			看護早期実習	実習	1春	1			
			看護過程論	演習	1秋	1			
			看護方法論 I	演習	1秋	2			
			看護援助論	講義	2春	2			
			看護方法論 II	演習	2春	2			
			ヘルスアセスメント	演習	2秋	2			
			看護基礎実習	実習	2秋	2			
		地域・在宅看護学	地域の暮らしと看護	演習	1春	1			
			地域・在宅看護学	講義	2春	2			
			地域看護方法論	演習	2秋	1			
			在宅看護方法論	演習	2秋	1			
			在宅看護学実習	実習	4春	2			
			地域共生マネジメント方法論	演習	4春	1			
		成人看護学	地域共生マネジメント実習	実習	4春	1			
成人看護学			講義	2秋	2				
成人看護援助論			講義	3春	2				
慢性期看護方法論			演習	3春	1				
慢性期(在宅移行)看護学実習			実習	3秋	3				
高齢者看護学		急性期看護方法論	演習	3春	1				
		急性期看護学実習	実習	3秋	2				
		高齢者看護学	講義	2秋	2				
		高齢者看護方法論	演習	3春	2				
小児看護学		高齢者看護学実習 I	実習	3秋	1				
		高齢者看護学実習 II	実習	3秋	2				
		小児看護学	講義	2秋	2				
母性看護学		小児看護方法論	演習	3春	2				
		小児看護学実習	実習	3秋	2				
		母性看護学	講義	2秋	2				
精神看護学		母性看護方法論	演習	3春	2				
	母性看護学実習	実習	3秋	2					
	精神看護学	講義	2秋	2					
	精神看護方法論	演習	3春	2					
	精神看護学実習	実習	3秋	2					

看護学科 専攻科目(2)

開放	区分	科目名	授業形態	配当年次	単位数			備考		
					必修	選択	自由			
専門教育科目	看護学専門科目	看護の統合と発展	地域健康教育方法論	演習	2春	1			1単位以上修得のこと	
			地域健康教育実習	実習	2春	1				
			家族看護論	講義	3春		1			
			ストレスマネジメント論	講義	3春		1			
			看護学研究方法論	演習	3春	1				2単位以上修得のこと
			看護学研究	演習	4通	2				
			看護管理論	講義	4春	2				
			看護統合実習	実習	4春	2				
			臨床判断能力の探究	演習	4秋	1				
			国際看護論	演習	4秋	1				
			災害看護論	演習	4秋	1				
			緩和ケア論	講義	4秋		1			
			がん看護論	講義	4秋		1			
			ウィメンズヘルスケア論	講義	4秋		1			
			クリティカルケア論	講義	4秋		1			
			グリーフケア論	講義	4秋		1			
			高齢者健康増進看護論	講義	4秋		1			
修得すべき単位数					105	5		110単位以上※		
備考	※自由科目を除く									

臨床検査学科 専攻科目(1)

(第5条付表15)

開放	区分	科目名	授業形態	配当年次	単位数			備考
					必修	選択	自由	
開放	基礎	臨床心理学	講義	1秋	2			2単位以上修得のこと
		コミュニケーション演習	演習	1秋	1			
		現代家族論	講義	2春	2			
		教育学概論I	講義	2春	2			
		医療英語A	演習	2春		1		
	医療英語B	演習	2秋		1			
	身体へのアプローチの基礎	体のしくみ I	講義	1春	2			
		体のしくみ II	講義	1春	2			
		分子医学の基礎	講義	1春	2			
		生化学	講義	1秋	2			
		微生物学	演習	1秋	1			
		疾病の成り立ちと治療 I	講義	1秋	2			
		疾病の成り立ちと治療 II	講義	1秋	2			
		疾病の成り立ちと治療 III	講義	2春	2			
		疾病の成り立ちと治療 IV	講義	2春		2		
		疾病の成り立ちと治療 V	講義	2春		2		
		病理学	演習	2秋	1			
		薬理学・臨床薬理学	講義	2秋	2			
	栄養学・臨床栄養学	講義	2秋	2				
	保健・医療・福祉の協働	保健医療概論	講義	1春	2			
		公衆衛生学	講義	1秋	2			
		保健医療福祉行政論	講義	2春	2			
		現代社会と福祉I	講義	2春	2			
		医療安全管理学	講義	4秋	2			
	情報科学	情報科学演習	演習	2秋	1			
	医用工学	医用工学	講義	4春	2			
		医用工学実習	実習	4秋	1			
	血液検査学	血液検査学 I	講義	1春	2			
		血液検査学 II	演習	1秋	1			
		血液検査学実習	実習	2春	1			
	病理検査学	病理検査学 I	講義	2春	2			
		病理検査学 II	演習	3春	1			
		病理検査学実習 I	実習	2秋	1			
		病理検査学実習 II	実習	3春	1			
	尿・糞便等一般検査学	臨床一般検査学	講義	1春	2			
		臨床一般検査学実習	実習	1秋	1			
		医動物検査学	演習	4春	1			
	生化学検査学	生化学検査学	講義	1秋	2			
		生化学検査学実習	実習	2春	1			
		免疫検査学	講義	2春	2			
		免疫検査学実習	実習	2秋	1			
	遺伝子関連・染色体検査学	遺伝子関連・染色体検査学	演習	3春	1			
		遺伝子関連・染色体検査学実習	実習	3春	1			
	輸血・移植検査学	輸血・移植検査学	講義	3春	2			
		輸血・移植検査学実習	実習	3春	2			
微生物検査学	微生物検査学 I	講義	2春	2				
	微生物検査学 II	講義	2秋	2				
	微生物検査学実習	実習	3春	2				
生理検査学	基礎生理検査学	講義	1春	2				
	循環機能検査学	講義	1秋	2				
	神経感覚機能検査学	講義	2春	2				
	超音波検査学	講義	2春	2				
	生理検査学実習	実習	2秋	2				
臨床検査総合管理学	臨床検査総合管理学 I	講義	1秋	2				
	臨床検査総合管理学 II	演習	2秋	1				
	臨床検査総合管理学 III	演習	3春	1				
	臨床検査総合管理学 IV	演習	4春	1				
	臨床病態検査学	演習	4秋	1				

専門教育科目

臨床検査学専門科目

臨床検査学科 専攻科目(2)

開放	区分	科目名	授業形態	配当年次	単位数			備考
					必修	選択	自由	
専門教育科目	臨床検査学 臨床実習	臨地実習前総合演習	実習	3秋	1			
		病理検査学臨地実習	実習	3秋	1			
		血液検査学・輸血移植検査学臨地実習	実習	3秋	2			
		生化学・免疫検査学臨地実習	実習	3秋	1			
		微生物検査学臨地実習	実習	3秋	1			
		生理検査学臨地実習	実習	3秋	4			
		検査総合管理学臨地実習	実習	3秋	2			
		専門的臨床検査実習	実習	4秋	1			
	臨床検査学 研究	臨床検査基礎演習	演習	1春	1			2単位以上修得のこと
		臨床検査学研究Ⅰ	演習	3秋	1			
		臨床検査学研究Ⅱ	実験	4春	6			
		臨床検査学研究A	演習	4秋	1			
		臨床検査学研究B	演習	4春		1		
		臨床検査学総合演習A	演習	4秋		1		
		臨床検査学総合演習B	演習	4秋		1		
		臨床検査学総合演習C	演習	4秋		1		
臨床検査学総合演習D	演習	4秋		1				
修得すべき単位数					106	4		110単位以上※
	備考	※自由科目を除く						

資格科目(1)

〈第7条付表1〉

	科目名	授業形態	配当年次	単位		備考
				必	選	
天理 教学部 門	伝道実習1	実習	1・2・3・4		1	宗教学科は履修不可
	伝道実習2	実習	1・2・3・4		1	
	伝道実習3	実習	2・3・4		1	
	伝道実習4	実習	2・3・4		1	
人 文 学 部 門	日本語学入門	講義	1		2	
	日本語教育入門	講義	1		2	
	日本語語彙論	講義	2		2	
	日本語文法論1	講義	2		2	
	日本語文法論2	講義	2		2	
	日本語音声学	講義	2		2	
	言語の対照研究	講義	3		2	
	日本語教授法1	演習	3		2	
	日本語教授法2	演習	3		2	
	第二言語習得論	演習	3		2	
	日本語指導法	演習	4		2	
	日本語教育評価法	演習	4		2	
	日本語教育実習	実習	4		2	
社 会 学 部 門	図書館情報システム論	講義	2・3・4		2	学内実習(事前事後の指導を含む) 館園実習
	情報サービス論	講義	3・4		2	
	児童・YAサービス論	講義	2・3・4		2	
	情報サービス演習1	演習	3・4		2	
	情報サービス演習2	演習	3・4		2	
	図書館情報資源概論	講義	2・3・4		2	
	情報資源組織論	講義	3・4		2	
	情報資源組織演習1	演習	3・4		2	
	情報資源組織演習2	演習	3・4		2	
	図書館情報資源特論	講義	3・4		2	
	図書館情報学特論	講義	4		2	
	博物館実習1	実習	3		2	
	博物館実習2	実習	4		1	

資格科目(2)

	科目名	授業形態	配当年次	単位		備考
				必	選	
社会科学部門	矯正概論	講義	1・2・3・4		2	
	更生保護概論	講義	1・2・3・4		2	
	矯正保護教育(施設参観を含む)	講義	3・4		2	
	矯正保護支援実践論	講義	2・3・4		2	
	犯罪被害者支援論	講義	2・3・4		2	
教職に関する専門教育科目	教職論	講義	1		2	
	教育原理	講義	2・3・4		2	
	教育史	講義	2・3・4		2	
	教育課程論	講義	3・4		2	
	学校教育心理学	講義	2・3・4		2	
	学校教育社会学	講義	2・3・4		2	
	道徳の理論及び指導法	講義	3・4		2	
	教育方法学(情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む)	講義	3		2	
	教育相談の理論及び方法	講義	2・3・4		2	
	生徒指導・進路指導の理論及び方法	講義	2・3・4		2	
	教育実習講義	講義	3		1	
	介護等体験	実習	3		1	
	教職実践演習(中・高)	演習	4		2	
	教育実習1	実習	4		2	
	教育実習2	実習	4		2	
	人権教育論1	講義	2・3・4		2	
	人権教育論2	講義	2・3・4		2	
	特別な支援の必要な生徒の理解	講義	1		2	
	学校教育支援	実習	2・3・4		1	
	特別活動・総合的な学習の時間の指導法	講義	2・3・4		2	
教育史特論	講義	2・3・4		2		
臨床教育学特論	講義	2・3・4		2		

教 職 課 程

教職課程は、教員となるための専門課程であるから、一般教育の基礎の上に立って、深い研究と経験を積む必要がある。

卒業後教職に就く者は、本大学の教育方針を社会において代表することになるから、在学中に本大学の建学の精神と教育精神を身につけ、将来優れた教員として活躍できるよう、平素から十分努力することが必要である。

1. 教育職員免許状について

(1) 本大学で取得できる免許状の種類

教育職員免許法で定められた科目単位を修得した者には、本人の申請に基づいて卒業後に高等学校教諭一種免許状及び中学校教諭一種免許状が授与される。

本大学で取得できる免許教科は、次表のとおりである。

人文学部

学 科 ・ 専 攻	免 許 状 の 種 類	
	種 類	免 許 教 科
宗 教 学 科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	宗 教
国文学国語学科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	国 語
歴史文化学科	中学校教諭一種免許状	社 会
	高等学校教諭一種免許状	地理歴史

国際学部

学 科	免 許 状 の 種 類	
	種 類	免 許 教 科
韓国・朝鮮語学科	高等学校教諭一種免許状	韓国・朝鮮語
中国語学科	高等学校教諭一種免許状	中 国 語
英米語学科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	英 語
外国語学科	高等学校教諭一種免許状	スペイン語※
国際文化学科	中学校教諭一種免許状	社 会
	高等学校教諭一種免許状	公 民

※スペイン語の教員免許取得を希望する者は、英語の教員免許を同時に取得すること。

体育学部

学 科	免 許 状 の 種 類	
	種 類	免 許 教 科
体 育 学 科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	保健体育

(2) 免許状取得のための基礎資格と本大学における最低修得単位数

本大学で免許状を取得するには、「66条の6」、「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」、「大学が独自に設定する科目」、「教科及び教科の指導法に関する科目」について、次表のとおり所定の単位を修得しなければならない。本大学における最低修得単位数は、教育職員免許法で修得が必要な単位数とは異なるので注意すること。

免許状取得のための基礎資格と本大学における最低修得単位数

基礎資格：学士の学位を有すること

免許状の種類	教科	本大学における最低修得単位数					
		66条の6	教育の基礎的理解に関する科目	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育実践に関する科目	大学が独自に設定する科目	教科及び教科の指導法に関する科目
中一種	宗教	8	12	10	7	5	28
高一種		8	12	8	5	10	24
中一種	国語	8	12	10	7	5	35
高一種		8	12	8	5	4	30
中一種	社会 (歴史文化学科)	8	12	10	7	5	30
高一種	地理歴史	8	12	8	5	10	24
高一種	韓国・朝鮮語	8	12	8	5	10	24
高一種	中国語	8	12	8	5	4	36
中一種	英語	8	12	10	7	5	29
高一種		8	12	8	5	9	25
高一種	スペイン語	8	12	8	5	4	30
中一種	社会 (国際文化学科)	8	12	10	7	5	34
高一種	公民	8	12	8	5	10	24
中一種	保健体育	8	12	10	7	5	35
高一種		8	12	8	5	4	31

教育職員免許法で修得が必要な単位数

免許状の種類	66条の6	教育の基礎的理解に関する科目	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育実践に関する科目	大学が独自に設定する科目	教科及び教科の指導法に関する科目
中一種	8	10	10	7	4	28
高一種	8	10	8	5	12	24

2. 教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目について

教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める日本国憲法、体育、外国語コミュニケーションおよび「数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作」に対応する本大学開設の授業科目を次表により修得しなければならない。

免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目及び授業科目・単位数

免許法施行規則に定める科目及び単位数		授業科目	配当年次	単位	備考
科目	単位数				
日本国憲法	2	日本国憲法	1・2・3・4	2	
体育	2	健康スポーツ科学 1	1・2・3・4	2	2 単位 以上の 選択必修
		健康スポーツ科学 2	1・2・3・4	2	
		健康・体力づくり運動又は スポーツ方法 ※	1・2・3	1	
外国語コミュニケーション	2	英語 1	1・2・3・4	1	2 単位 以上の 選択必修
		英語 2	1・2・3・4	1	
		英語 A (Reading)	1	1	
		英語 A (Writing)	1	1	
		英語 A (Oral Communication 1)	1	1	
		英語 A (Oral Communication 2)	1	1	
		英語 A (Integrated English)	1	1	
数理、データ活用及び人工 知能に関する科目又は情報 機器の操作	2	コンピュータ入門	1・2・3・4	2	2 単位 以上の 選択必修
		情報処理	2・3・4	2	

※後掲の教科「保健体育」及び指導法に関する科目の表の体育実技で必修とする 9 科目以外の科目

3. 教職の課程登録及び科目の登録について

(1) 課程登録について

教職課程を修得しようとする者は、1 年次春学期の履修登録時に教職課程の課程登録をし、毎学年始めの履修登録時に課程登録の更新をしなければならない。なお、課程登録をする際には、教職課程研究室の指導を受けること。

(2) 課程登録費について

「教育実習講義」を履修登録しようとする者は、同科目の最初の履修登録前に所定の課程登録費を納入しなければならない。なお、いったん納入された課程登録費は、理由のいかんにかかわらず返還しない。

(3) 科目登録について

① 登録規制

a) 教職課程の課程登録のない者は、以下の科目を履修登録することはできない。

- ・ 4. (1) の各科目
- ・ 5. の「人権教育論 1」・「人権教育論 2」・「教育史特論」・「臨床教育学特論」を除く各科目

b) 「教育原理」、「学校教育心理学」、「学校教育社会学」の各科目登録は、1 年次に「教職論」を修得した者あるいは、2 年次以降に「教職論」を履修登録した者に限る。

c) 「保健体育科指導法 2」の登録は、「保健体育科指導法 1」を修得した者に限る。ただし、体育学部への編入学生はこの限りではない。

d) 「教育方法学（情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む）」の登録は、総合教育科目「コンピュータ入門」若しくは「情報処理」のいずれかを修得した者あるいは、同一年度に履修登録する者に限る。

e) 「教育実習 1」、「教育実習 2」の登録は、後掲の 4. (2) 「教育実習 1 及び 2」の履修登録について、を参照のこと。

f) 「教職実践演習（中・高）」の登録は、次の条件を満たした者に限る。

- ・ 「教育実習 2」（2 単位）を修得済みあるいは、同一年度に履修登録する者。

※注意

「教育実習 2」（2 単位）の修得がない場合は、「教職実践演習（中・高）」の単位を付与されない。

g) 編入学生においては、上記登録規制の b)、d) にかかわらず、登録することができる。

② 登録時の注意

a) 以下の科目は、秋学期の履修登録の変更及び追加は認めない。

- ・ 4. (1) の「教職実践演習（中・高）」を除く各科目
- ・ 5. の「教育史特論」・「臨床教育学特論」を除く各科目
- ・ 8. の「各教科指導法 1～4」

b) 「教育実習講義」は教育実習で担当する教科に対応したクラスの教育実習講義を受講すること。

4. 教育の基礎的理解に関する科目、道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目、教育実践に関する科目の単位の修得方法について
 (1) 各科目の単位は、次表により修得すること。

施行規則に定める科目区分等		授業科目	配当年次	単 位	必修・選択の別	
科目	各科目に含めることが必要な事項				中学校	高校
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2・3・4	2	必修	必修
		教育史	2・3・4	2	選択	選択
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職論	1	2	必修	必修
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	学校教育社会学	2・3・4	2	必修	必修
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	学校教育心理学	2・3・4	2	必修	必修
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別な支援の必要な生徒の理解	1	2	必修	必修
教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論	3・4	2	必修	必修	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳の理論及び指導法	3・4	2	必修	選択
	総合的な学習（探究）の時間の指導法	特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2・3・4	2	必修	必修
	特別活動の指導法					
	教育の方法及び技術	教育方法学（情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む）	3	2	必修	必修
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法					
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談の理論及び方法	2・3・4	2	必修	必修
	生徒指導の理論及び方法	生徒指導・進路指導の理論及び方法	2・3・4	2	必修	必修
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法						
教育実践に関する科目	教育実習	教育実習講義	3	1	必修	必修
		教育実習 1	4	2	必修	選択
	教育実習 2	4	2	必修	必修	
	教職実践演習	教職実践演習（中・高）	4	2	必修	必修
			必要単位数	29 単位	25 単位	

(2) 「教育実習1及び2」の履修登録について

「教育実習1」及び「教育実習2」の登録は、予備登録及び本登録に分かれているので、次の定めに従うこと。

予備登録は、「教育実習1」及び「教育実習2」を登録しようとする前年度の4月頃に行われる「教育実習内諾オリエンテーション」に出席し、予備登録票を提出することにより行う。

本登録は、予備登録をした者のうち、次の「教育実習受講資格判定基準」をすべて満たしている者が、「教育実習1」及び「教育実習2」の履修登録をすることができる。

なお、本登録をしなければ、教育実習は実施できない。

《教育実習受講資格判定基準》

- A. 「卒業論文」、「卒業研究」又は「卒業課題研究」の履修登録が認められる者であること。
B. 次の科目(単位)を修得していること。

科目名等	単位	備考
日本国憲法	2	
教育原理	2	
教職論	2	
学校教育社会学	2	
学校教育心理学	2	
特別な支援の必要な生徒の理解	2	
特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2	
教育実習講義	1	
人権教育論1	2	
人権教育論2	2	
各教科指導法1	2] 下記(ア)、(イ)、(ウ)、(エ)
各教科指導法2	2	
教科に関する専門的事項の各科目	15	— 下記(オ)

- (ア) 「各教科指導法1」・「各教科指導法2」は教育実習で担当する教科の教科指導法1、2を修得していること。
(イ) 教育実習を教科「社会」で行う者は、「社会科指導法1及び2」と「社会・地理歴史科指導法1及び2」若しくは「社会科指導法1及び2」と「社会・公民科指導法1及び2」を修得のこと。
(ウ) 教育実習を教科「地理歴史」で行う者は、「社会・地理歴史科指導法1及び2」を修得のこと。
(エ) 教育実習を教科「公民」で行う者は、「社会・公民科指導法1及び2」を修得のこと。
(オ) 「教科に関する専門的事項の各科目」とは、8. 教科及び教科の指導法に関する科目の単位の修得方法についてに掲げる「教科に関する専門的事項の各科目」をいう。また15単位は、教育実習で担当する教科と同一の各教科に関する科目の表において修得すること。ただし、「国語」、「保健体育」で教育実習を行う者は下記の定めによる。

- ①教科「国語」で教育実習を行う者は、教科「国語」及び指導法に関する科目表の教科に関する専門的事項の各科目より36単位以上を修得していること。

②教科「保健体育」で教育実習を行う者は、次表を満たしていること。

授業科目	単位	備考
スポーツ運動学（運動方法学を含む）	2	18単位以上の修得
スポーツ社会学	2	
体育・スポーツ原論 （体育原理、学校体育史を含む）	2	
スポーツ心理学	2	
スポーツ経営学	2	
スポーツ文化論	2	
解剖学	2	
生理学（運動生理学を含む）	2	
体力学 （体力診断の理論と体力測定法を含む）	2	
衛生学（公衆衛生学を含む）	2	
学校保健（学校安全を含む）	2	
健康管理学（小児保健を含む）	2	
救急看護法	2	
精神保健	2	
スポーツ方法（体づくり運動・集団行動）	1	1単位修得
スポーツ方法（器械運動）	1	1単位修得
スポーツ方法（陸上競技）	1	1単位修得
スポーツ方法（水泳）	1	1単位修得
スポーツ方法（柔道）	1	1単位以上の修得
スポーツ方法（剣道）	1	
スポーツ方法（ダンス）	1	1単位修得
スポーツ方法（バスケットボール）	1	1単位以上の修得
スポーツ方法（ハンドボール）	1	
スポーツ方法（サッカー）	1	
スポーツ方法（ラグビー）	1	
スポーツ方法（ソフトボール）	1	
スポーツ方法（バレーボール）	1	1単位以上の修得
スポーツ方法（テニス）	1	
スポーツ方法（バドミントン）	1	
スポーツ方法（卓球）	1	
27単位以上の修得		

C. 教科「英語」で教育実習を行う者は、大学の指定する検定試験に合格しているか、同等以上のレベルにあると認められる者であること。

(3) 教育実習の実施について

教育実習は、将来教職に就く意志のある者のみが受講できる。単に資格取得を目的とする者は、辞退していただきたい。教育実習で行う教科は、各所属学科の認可教科とする。

教育実習の時期は、5～6月頃である。3～4年次にかけて事前にオリエンテーションが行われるので、その際指示される事項に十分留意すること。

教育実習期間中、就職試験・クラブの試合等の理由により実習校を離れることは認められない。実習校によっては、教育実習費を必要とする場合がある。

5. 大学が独自に設定する科目の単位の修得方法について

高等学校教諭一種免許状を取得しようとする者は、次表の科目と前記の「教育の基礎的理解に関する科目」等及び後記の「教科及び教科の指導法に関する科目」の最低修得単位数を超えて修得した単位数と合わせて、1.(2)本大学における最低修得単位数表の「大学が独自に設定する科目」の単位数以上を修得しなければならない。

施行規則に定める 科目区分等	授業科目	配当 年次	単位	必修・選択の別	
				中学校	高校
大学が独自に設定 する科目	<u>道徳の理論及び指導法</u>	<u>3・4</u>	<u>2</u>	—	<u>選択</u>
	<u>介護等体験</u>	<u>3</u>	<u>1</u>	<u>必修</u>	<u>選択</u>
	<u>人権教育論1</u>	<u>2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>必修</u>	<u>必修</u>
	<u>人権教育論2</u>	<u>2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>必修</u>	<u>必修</u>
	<u>学校教育支援</u>	<u>2・3・4</u>	<u>1</u>	<u>選択</u>	<u>選択</u>
	<u>教育史特論</u>	<u>2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>	<u>選択</u>
	<u>臨床教育学特論</u>	<u>2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>	<u>選択</u>

6. 「介護等体験」について

中学校教諭免許状の取得には、平成10年4月1日より施行された「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律」により、7日間の介護等体験が義務づけられている。

本大学では、資格科目に「介護等体験」（3年次配当、1単位）を開設し、奈良県社会福祉協議会や奈良県教育委員会との連携により実施している。「介護等体験」の履修登録には、介護等体験費を納付しなければならない。なお、いったん納入された介護等体験費は、理由のいかんにかかわらず返還しない。

前出の「特例等に関する法律」に伴う施行規則第3条に該当する者は、「介護等体験」の修得を必要としないため、教務課に申し出ること。

7. 免許状の申請手続きについて

免許状取得に必要な科目（単位）を修得した者は、各都道府県の教育委員会に免許状授与願の手続きをすれば、免許状が授与される。なお、中学校教諭免許状の申請には、介護等体験を証明する書類が必要である。この書類の再発行はされないので紛失・汚損等のないよう留意すること。

申請は本来個人で行うべきものであるが、課程認可を有する学科の学生がその認可を有する教科で教員免許状を申請しようとするときは、大学が本人に代わって卒業時に奈良県教育委員会に一括して申請の手続きを行って、免許状の授与を受けることができる。

8. 教科及び教科の指導法に関する科目の単位の修得方法について

次表により、修得すること。

必修・選択の別欄の○印は、免許法施行規則に定める科目区分において一般的包括的内容を含む科目を示す。

教科「宗教」及び指導法に関する科目

施行規則に定める科目区分等		授業科目	配当年次	単位	必修・選択の別		備考
					中学校	高校	
教科に関する専門的事項	宗教学	宗教学概論 1	2	2	○必修		① ①のセットか②のいずれか必修 -②
		宗教学概論 2	2	2	○必修		
		宗教学特殊講義 1	3・4	2	選択		
		宗教学特殊講義 2	3・4	2	選択		
	宗教史	宗教史概説 1	1	2	○必修		
		宗教史概説 2	1	2	○必修		
		天理教教祖伝概説 1	1	2	必修		
		天理教教祖伝概説 2	1	2	必修		
		天理教史特殊講義 2	3・4	2	必修		
		宗教学特殊講義 3	3・4	2	選択		
	「教理学、哲学」	天理教学概論 1	1	2	○選択		
		天理教学概論 2	1	2	○選択		
		宗教学特殊講義 4	3・4	2	○選択		
		天理教学特殊講義 1	3・4	2	選択		
		天理教学特殊講義 2	3・4	2	選択		
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	宗教科指導法 1	3	2	必修			
	宗教科指導法 2	3	2	必修			
	宗教科指導法 3	3	2	必修	選択		
	宗教科指導法 4	3	2	必修	選択		
必要単位数				28	24		

教科「国語」及び指導法に関する科目

施行規則に定める科目区分等	授業科目	配当年次	単位	必修・選択の別		備考	
				中学校	高校		
教科に関する専門的事項	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	国語学基礎演習	1	2	○必修		1科目以上必修
		国語学概論1	1	2	○必修		
		国語学概論2	1	2	○必修		
		国語史1	2・3	2	○必修		
		国語史2	2・3	2	○必修		
		音声言語	2・3	2	○選択		
		文章表現1	3	2	○選択		
		文章表現2	3	2	○選択		
	国文学（国文学史を含む。）	国文学基礎演習	1	2	○必修		1科目以上必修
		国文学概論1	1	2	○必修		
		国文学概論2	1	2	○必修		
		上代文学講読1	1・2	2	選択		
		上代文学講読2	1・2	2	選択		
		中古文学講読1	1・2	2	選択		
		中古文学講読2	1・2	2	選択		
		中世文学講読1	1・2	2	選択		
		中世文学講読2	1・2	2	選択		
		近世文学講読1	1・2	2	選択		
		近世文学講読2	1・2	2	選択		
		近代文学講読1	1・2	2	選択		
		近代文学講読2	1・2	2	選択		
		古典文学史1	2・3	2	○選択		
		古典文学史2	2・3	2	○選択		
		近代文学史1	2・3	2	○選択		
	近代文学史2	2・3	2	○選択			
	漢文学	漢文学基礎演習	1	2	○必修		1科目以上必修
		漢文学特論1	2	2	選択		
		漢文学特論2	2	2	選択		
	【中学必修】 書道（書写を中心とする。）	書道（書写を中心とする）	2	1	○必修	—	中学のみ
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国語科指導法1	3	2	必修		
		国語科指導法2	3	2	必修		
		国語科指導法3	3	2	必修	選択	
		国語科指導法4	3	2	必修	選択	
必要単位数				35	30		

注 履修にあたっては教育実習受講判定基準B.(オ)①を参照すること。

教科「社会」及び指導法に関する科目（歴史文化学科）

施行規則に定める科目区分等		授業科目	配当年次	単位	必修・選択の別	備考
教科に関する専門的事項	日本史・外国史	歴史学概論	1	2	○必修	
		日本史要説	1	2	○必修	
		東洋史要説	1	2	○必修	
		西洋史要説	1	2	○必修	
		考古学概論	1	2	選択	
		日本考古学要説	1	2	選択	
		文化交流史の研究 1	2・3	2	選択	
		文化交流史の研究 2	2・3	2	選択	
		東アジア考古学	2・3	2	選択	
		西アジア考古学	2・3	2	選択	
		生活文化史	2・3	2	選択	
	地理学（地誌を含む。）	人文地理学概論	1・2	2	○必修	
		自然地理学概論	1・2	2	○必修	
		地誌	1・2	2	○必修	
	「法学、政治学」	法学	1・2・3・4	2	○選択	1科目以上必修
		政治学	1・2・3・4	2	○選択	
		文化財行政学	2・3	2	選択	
	「社会学、経済学」	社会学概論	1	2	○選択	1科目以上必修
		経済学概論	2・3・4	2	○選択	
		民俗学概論	1	2	選択	
		日本民俗学要説	1	2	選択	
		民俗学と現代社会	2・3	2	選択	
		フィールドワークからみる民俗文化	2・3	2	選択	
		文化人類学概論	2・3・4	2	選択	
	「哲学、倫理学、宗教学」	哲学概論 1	1・2・3・4	2	○選択	2科目以上必修
		哲学概論 2	1・2・3・4	2	○選択	
		倫理学 1	1・2・3・4	2	○選択	
倫理学 2		1・2・3・4	2	○選択		
宗教学		1	2	○選択		
宗教民俗学		2・3	2	選択		
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	社会科指導法 1	3	2	必修		
	社会科指導法 2	3	2	必修		
	社会・地理歴史科指導法 1	3	2	必修		
	社会・地理歴史科指導法 2	3	2	必修		
必要単位数					30	

教科「地理歴史」及び指導法に関する科目

施行規則に定める科目区分等		授業科目	配当年次	単位	必修・選択の別	備考
教科に関する専門的事項	日本史	<u>歴史学概論</u>	<u>1</u>	<u>2</u>	<u>○必修</u>	
		<u>日本史要説</u>	<u>1</u>	<u>2</u>	<u>○必修</u>	
		<u>考古学概論</u>	<u>1</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>	
		<u>日本考古学要説</u>	<u>1</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>	
		<u>日本古代史の研究</u>	<u>2・3</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>	
		<u>日本中世史の研究</u>	<u>2・3</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>	
		<u>日本近世史の研究</u>	<u>2・3</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>	
		<u>日本近代史の研究</u>	<u>2・3</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>	
		<u>旧石器・縄文時代の考古学</u>	<u>2・3</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>	
		<u>弥生時代の考古学</u>	<u>2・3</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>	
		<u>古墳時代の考古学</u>	<u>2・3</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>	
		<u>飛鳥・奈良時代の考古学</u>	<u>2・3</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>	
		<u>中近世の考古学</u>	<u>2・3</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>	
		<u>生活文化史</u>	<u>2・3</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>	
	外国史	<u>東洋史要説</u>	<u>1</u>	<u>2</u>	<u>○必修</u>	
		<u>西洋史要説</u>	<u>1</u>	<u>2</u>	<u>○必修</u>	
		<u>文化交流史の研究1</u>	<u>2・3</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>	
		<u>文化交流史の研究2</u>	<u>2・3</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>	
		<u>東アジア考古学</u>	<u>2・3</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>	
		<u>西アジア考古学</u>	<u>2・3</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>	
	人文地理学・自然地理学	<u>人文地理学概論</u>	<u>1・2</u>	<u>2</u>	<u>○必修</u>	
		<u>自然地理学概論</u>	<u>1・2</u>	<u>2</u>	<u>○必修</u>	
	地誌	<u>地誌</u>	<u>1・2</u>	<u>2</u>	<u>○必修</u>	
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		<u>社会・地理歴史科指導法1</u>	<u>3</u>	<u>2</u>	<u>必修</u>	
		<u>社会・地理歴史科指導法2</u>	<u>3</u>	<u>2</u>	<u>必修</u>	
必要単位数					24	

教科「韓国・朝鮮語」及び指導法に関する科目

施行規則に定める科目区分等		授業科目	配当年次	単位	必修・選択の別	備考
教科に関する専門的事項	韓国・朝鮮語学	韓国・朝鮮語学概論 1	2・3・4	2	○必修	
		韓国・朝鮮語学概論 2	2・3・4	2	○必修	
		韓国・朝鮮語 A (文法)	1	3	選択	
		韓国・朝鮮語 B (文法)	1	3	選択	
		韓国・朝鮮語 C (文法)	2	1	○必修	
	韓国・朝鮮語文学	韓国・朝鮮文学概論 1	2・3・4	2	○必修	
		韓国・朝鮮文学概論 2	2・3・4	2	○必修	
	韓国・朝鮮語コミュニケーション	韓国・朝鮮語 B (会話)	1	2	選択	
		韓国・朝鮮語 B (講読)	1	1	選択	
		韓国・朝鮮語 C (会話)	2	1	○必修	
		韓国・朝鮮語 C (講読)	2	1	○必修	
		韓国・朝鮮語 C (作文)	2	1	○必修	
		韓国・朝鮮語 D (会話)	2	1	選択	
		韓国・朝鮮語 D (作文)	2	1	選択	
		韓国・朝鮮語 E (作文)	3	1	選択	
		応用韓国・朝鮮語 A	3・4	1	選択	
		応用韓国・朝鮮語 B	3・4	1	選択	
	異文化理解	韓国・朝鮮入門	1	2	○必修	
		韓国・朝鮮史 1	2・3・4	2	○必修	
		韓国・朝鮮史 2	2・3・4	2	○必修	
		韓国・朝鮮社会文化論 1	2・3・4	2	選択	
		韓国・朝鮮社会文化論 2	2・3・4	2	選択	
		韓国・朝鮮文化交流史 1	2・3・4	2	選択	
韓国・朝鮮文化交流史 2		2・3・4	2	選択		
各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	韓国・朝鮮語科指導法 1	3	2	必修		
	韓国・朝鮮語科指導法 2	3	2	必修		
必要単位数					24	

教科「中国語」及び指導法に関する科目

施行規則に定める科目区分等		授業科目	配当 年次	単位	必修・選択 の別	備考	
教科に関する 専門的事項	中国語学	中国語学概論 1	2	2	○必修		
		中国語学概論 2	2	2	○必修		
		中国語 A (文法)	1	2	必修		
		中国語 B (文法)	1	2	必修		
	中国語文学	中国文学概論 1	2	2	○必修		
		中国文学概論 2	2	2	○必修		
	中国語コミュニケーション	中国語 A (発音)	1	2	必修		
		中国語 B (発音)	1	2	必修		
		中国語 A (リスニング)	1	2	必修		
		中国語 B (リスニング)	1	2	○必修		
		中国語 C (会話 1)	2	1	○必修		
		中国語 C (会話 2)	2	1	○必修		
		中国語 C (文法)	2	2	○必修		
		中国語 D (読解)	2	2	○必修		
		中国語 D (会話 1)	2	1	必修		
		中国語 D (会話 2)	2	1	必修		
		中国語 E (読解)	3	2	選択		
		中国語 F (読解)	3	2	選択		
	異文化理解	中国文化史 1	2	2	○選択		1 科目以上必修
		中国文化史 2	2	2	○選択		
台湾社会文化論 1		2	2	○選択	1 科目以上必修		
台湾社会文化論 2		2	2	○選択			
各教科の指導法（情報通信技術 の活用を含む。）	中国語科指導法 1	3	2	必修			
	中国語科指導法 2	3	2	必修			
必要単位数					36		

教科「英語」及び指導法に関する科目

施行規則に定める 科目区分等		授業科目	配当 年次	単位	必修・選択の別		備考
					中学校	高校	
教科に関する 専門的事項	英語学	英語A (Grammar)	1	1	○必修		2科目 以上 必修
		英語学概論	2・3・4	2	○必修		
		世界の英語	1・2・3・4	2	選択		
		英語音声学1	2・3・4	2	○必修		
		英語音声学2	2・3・4	2	選択		
		社会言語学1	2・3・4	2	選択		
		社会言語学2	2・3・4	2	選択		
		言語学概論1	3・4	2	選択		
		言語学概論2	3・4	2	選択		
		英語B (Grammar)	1	1	選択		
		英語C (Writing)	2	1	選択		
		College English Grammar A	1・2・3・4	1	選択		
		College English Grammar B	1・2・3・4	1	選択		
		英語文学	英米文学概論	2・3・4	2	○必修	
	英語コミュニケーション	英語C (Reading)	2	1	○必修		
		英語C (Oral Communication 1)	2	1	○必修		
		英語C (Oral Communication 2)	2	1	○選択		
		英語E (Integrated English)	3	1	○選択		
		英語D (Writing)	2	1	○必修		
		英語D (Reading)	2	1	選択		
英語D (Oral Communication 1)		2	1	選択			
英語D (Oral Communication 2)		2	1	選択			
英語E (Writing)		3	1	選択			
英語E (Presentation)		3	1	選択			
英語F (Writing)		3	1	選択			
英語F (Presentation)		3	1	選択			
英語F (Integrated English)		3	1	選択			
異文化理解	異文化コミュニケーション1	1・2・3・4	2	○選択		1科目 以上 必修	
	異文化コミュニケーション2	1・2・3・4	2	○選択			
	英米語概論4	2・3・4	2	選択		1科目 以上 必修	
	英米語概論5	2・3・4	2	選択			
	英米語海外語学実習	2	4	選択			
各教科の指導法（情報通 信技術の活用を含む。）	英語科指導法1	2	2	必修			
	英語科指導法2	3	2	必修			
	英語科指導法3	3	2	必修	選択		
	英語科指導法4	3	2	必修	選択		
必要単位数					29	25	

注：履修にあたっては、教育実習受講資格判定基準(C)を参照すること。

教科「スペイン語」及び指導法に関する科目

施行規則に定める科目区分等		授業科目	配当 年次	単位	必修・選択 の別	備考	
教科に関する 専門的事項	スペイン語学	スペイン語学 1	2・3・4	2	○必修		
		スペイン語学 2	2・3・4	2	○必修		
		スペイン語 A (文法)	1	2	必修		
		スペイン語 B (文法)	1	2	必修		
	スペイン語文学	スペイン語圏文学 1	2・3・4	2	○必修		
		スペイン語圏文学 2	3・4	2	○必修		
	スペイン語コミュニケーション	スペイン語 A (読解・聴解)	1	1	○必修		
		スペイン語 B (読解・聴解)	1	1	○必修		
		スペイン語 C (コミュニケーション・表現)	2	2	○必修		
		スペイン語 D (コミュニケーション・表現)	2	2	○必修		
		スペイン語 C (読解・聴解)	2	1	選択		
		スペイン語 D (読解・聴解)	2	1	選択		
		スペイン語 E (コミュニケーション・表現)	3	2	必修		
		スペイン語 F (コミュニケーション・表現)	3	2	必修		
	異文化理解	スペイン語圏史 1	2・3・4	2	○選択		1 科目以上必修
		スペイン語圏史 2	2・3・4	2	○選択		
		スペイン語圏社会文化論 1	2・3・4	2	○選択		1 科目以上必修
		スペイン語圏社会文化論 2	3・4	2	○選択		
		スペイン語で学ぶ日本文化	2・3・4	1	選択		
各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	スペイン語科指導法 1	3	2	必修			
	スペイン語科指導法 2	3	2	必修			
必要単位数					30		

教科「社会」及び指導法に関する科目（国際文化学科）

施行規則に定める科目区分等		授業科目	配当年次	単位	必修・選択の別	備考		
教科に関する専門的事項	日本史・外国史	歴史学概論	<u>1</u>	<u>2</u>	<u>○必修</u>			
		日本史要説	<u>1</u>	<u>2</u>	<u>○必修</u>			
		東洋史要説	<u>1</u>	<u>2</u>	<u>○必修</u>			
		西洋史要説	<u>1</u>	<u>2</u>	<u>○必修</u>			
	地理学（地誌を含む。）	人文地理学概論	<u>1・2</u>	<u>2</u>	<u>○必修</u>			
		自然地理学概論	<u>1・2</u>	<u>2</u>	<u>○必修</u>			
		地誌	<u>1・2</u>	<u>2</u>	<u>○必修</u>			
	「法学、政治学」	国際法	<u>2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>○選択</u>]①	①、②のいずれかのセット必修
		法学	<u>1・2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>○選択</u>			
		国際政治学	<u>2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>○選択</u>]②	
		政治学	<u>1・2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>○選択</u>			
		国際関係論	<u>2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>			
		環境政治論	<u>2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>			
	「社会学、経済学」	社会学概論	<u>1</u>	<u>2</u>	<u>○必修</u>			
		経済学概論	<u>2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>○必修</u>			
		社会調査法入門	<u>1</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>			
		社会調査法実践A	<u>2</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>			
		社会調査法実践B	<u>2</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>			
		多文化共生学	<u>2</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>			
		地域統合論	<u>2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>			
		ボランティアネットワークワーク論	<u>2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>			
		文化人類学概論	<u>2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>			
		国際経済史	<u>2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>			
		哲学概論1	<u>1・2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>○選択</u>		1科目以上必修	
	哲学概論2	<u>1・2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>○選択</u>				
	倫理学1	<u>1・2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>○選択</u>				
	倫理学2	<u>1・2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>○選択</u>				
宗教学	<u>1</u>	<u>2</u>	<u>○必修</u>					
比較宗教学	<u>2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>					
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	社会科指導法1	<u>3</u>	<u>2</u>	<u>必修</u>				
	社会科指導法2	<u>3</u>	<u>2</u>	<u>必修</u>				
	社会・公民科指導法1	<u>3</u>	<u>2</u>	<u>必修</u>				
	社会・公民科指導法2	<u>3</u>	<u>2</u>	<u>必修</u>				
必要単位数					34			

教科「公民」及び指導法に関する科目

施行規則に定める科目区分等		授業科目	配当年次	単位	必修・選択の別	備考
教科に関する専門的事項	「法律学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」	<u>国際法</u>	<u>2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>○選択</u>] ① ①、②のいずれかのセット] ② 必修
		<u>法学</u>	<u>1・2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>○選択</u>	
		<u>国際政治学</u>	<u>2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>○選択</u>	
		<u>政治学</u>	<u>1・2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>○選択</u>	
		<u>国際関係論</u>	<u>2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>	
		<u>環境政治論</u>	<u>2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>	
	「社会学、経済学（国際経済を含む。）」	<u>社会学概論</u>	<u>1</u>	<u>2</u>	<u>○必修</u>	
		<u>経済学概論</u>	<u>2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>○必修</u>	
		<u>社会調査法入門</u>	<u>1</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>	
		<u>社会調査法実践A</u>	<u>2</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>	
		<u>社会調査法実践B</u>	<u>2</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>	
		<u>多文化共生学</u>	<u>2</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>	
		<u>地域統合論</u>	<u>2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>	
		<u>ボランティアネットワーク論</u>	<u>2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>	
		<u>文化人類学概論</u>	<u>2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>	
		<u>国際経済史</u>	<u>2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>	
		<u>民俗学概論</u>	<u>1</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>	
	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	<u>哲学概論1</u>	<u>1・2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>○選択</u>	1科目以上必修
		<u>哲学概論2</u>	<u>1・2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>○選択</u>	
		<u>倫理学1</u>	<u>1・2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>○選択</u>	
		<u>倫理学2</u>	<u>1・2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>○選択</u>	
		<u>宗教学</u>	<u>1</u>	<u>2</u>	<u>○必修</u>	
		<u>比較宗教学</u>	<u>2・3・4</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>	
		<u>宗教民俗学</u>	<u>2・3</u>	<u>2</u>	<u>選択</u>	
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	<u>社会・公民科指導法1</u>	<u>3</u>	<u>2</u>	<u>必修</u>	
		<u>社会・公民科指導法2</u>	<u>3</u>	<u>2</u>	<u>必修</u>	
	必要単位数					24

教科「保健体育」及び指導法に関する科目

施行規則に定める 科目区分等		授業科目	配当 年次	単位	必修・選択の 別		備考
					中学校	高校	
教科に関する 専門的事項	体育実技	スポーツ方法（体づくり運動・集団行動）	1	1	○必修		
		スポーツ方法（器械運動）	1	1	○必修		
		スポーツ方法（陸上競技）	1	1	○必修		
		スポーツ方法（水泳）	1	1	○必修		
		スポーツ方法（柔道）	1・2	1	○選択		1科目 以上 必修
		スポーツ方法（剣道）	1・2	1	○選択		
		スポーツ方法（ダンス）	1・2	1	○必修		
		スポーツ方法（バスケットボール）	3	1	○選択		
		スポーツ方法（ハンドボール）	3	1	○選択		
		スポーツ方法（サッカー）	3	1	○選択		
		スポーツ方法（ラグビー）	2	1	○選択		1科目 以上 必修
		スポーツ方法（ソフトボール）	2	1	○必修		
		スポーツ方法（バレーボール）	3	1	○選択		
		スポーツ方法（テニス）	3	1	○選択		
		スポーツ方法（バドミントン）	3	1	○選択		
		スポーツ方法（卓球）	2	1	○選択		
	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学（運動方法学を含む。）	スポーツ運動学（運動方法学を含む）	1	2	○必修		2科目 以上 必修
		スポーツ社会学	2	2	○選択		
		体育・スポーツ原論（体育原理、学校体育史を含む）	1	2	○選択		
		スポーツ心理学	2	2	○選択		
		スポーツ経営学	2	2	○選択		
		スポーツ文化論	2	2	○選択		
	生理学（運動生理学を含む。）	生理学（運動生理学を含む）	1	2	○必修		
		解剖学	1	2	選択		
		体力学（体力診断の理論と体力測定法を含む）	1	2	選択		
	衛生学・公衆衛生学	衛生学（公衆衛生学を含む）	2	2	○必修		
	学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）	健康管理学（小児保健を含む）	2	2	○必修		
学校保健（学校安全を含む）		3・4	2	○必修			
救急看護法		3・4	2	○必修			
精神保健		3・4	2	○必修			
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	保健体育科指導法1	2	2	必修			
	保健体育科指導法2	3	2	必修			
	保健体育科指導法3	3	2	必修	選択		
	保健体育科指導法4	3	2	必修	選択		
必要単位数					35	31	

注 履修にあたっては教育実習受講判定基準B.(オ)②を参照すること。